

関大

第585号

平成27年(2015年)1月15日発行
奇数月15日発行・昭和30年8月6日第三種郵便物認可

関西大学校友会

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35 関西大学校友・父母会館
電話06(6368)1121(代) FAX06(6380)8476
URL <http://www.kandai-koyukai.com/>
Eメール koyukai@ml.kandai.jp

年頭のご挨拶 — 創立130周年に向けて
～寺内校友会長、池内理事長、楠見学長～

2015スプリングフェスティバル
4月5日(日)に千里山キャンパスで開催

新春座談会「関大野球」を語る

～野球部創部100周年に寄せて～

新春特集 年男・年女 学生時代を語る

第47回衆議院議員選挙 校友3氏が当選

新年特別号



1 年頭のご挨拶

校友会会長 寺内俊太郎 理事長 池内 啓三 学長 楠見 晴重

本部活動

4 2015スプリングフェスティバル

4月5日(日)に千里山キャンパスで開催

5 第47回衆議院議員選挙 校友3氏が当選果たす

大学・学生関係

6 「イオン液体リチウム二次電池」が
地球周回衛星での充放電試験に成功

鳥取県及び岡山県と就職支援協定を締結

法人慰霊祭 921柱の芳名録を埋納

世界空手道選手権大会女子形で清水希容が金

アイスホッケー部が関西学生リーグ7連覇を達成

射撃部が全日団体総合で男女とも準優勝

9 母校へのご支援・ご協力を今こそ!

—創立130周年記念事業・募金事務局

10 新春座談会

野球部創部100周年に寄せて—「関大野球」を語る

～福知山成美高校校長・前野球部監督 田所 孝二、関西大学体育会

野球部監督 早瀬 万豊、パナソニック野球部監督 奥代 恭一～

16 新春特集 年男・年女 学生時代を語る —未成年生まれの10人

22 海外支部だより

24 北から南から<各地支部だより>

47 新刊紹介 訃報 会と催し



関西で常勝を誇るアイスホッケー部

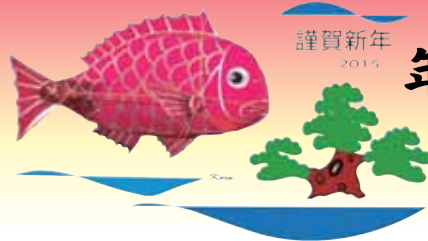
■ 関西大学校友会ホームページ

<http://www.kandai-koyukai.com/>



葎の甲

我が家の庭は、目の前にある公園だ。春は新緑、秋になると美しい紅葉で楽しませてくれる。秋から冬、山のような落ち葉の掃き掃除が毎朝の日課となる▼寒い朝。縮こまり掃いていると、通りがかりの方からこんな言葉を、「いつもありがとうございます」、「苦勞様。落ち葉はきりがないね、ありがとう」。見ず知らずの年輩の方からのこんな言葉に、こちらも自然と笑顔になる。朝から爽やかな気持ちで一日気持ちよく過ごせた自分がいた▼自分なら、通りすがりでこんな言葉がかけられるだろうか。「ありがとう」ってなんて素敵な言葉なんだろ。「挨拶は大切」、子ども達に当たり前のように言っている私たち大人が、自ら手本を示しているだろうか。お店で商品を買って「ありがとう」、おいしいご飯を食べられて「ご馳走さま」、そんな当たり前のことができていたのだろうか▼昨今、地域力の低下や人と人とのつながりの希薄さが危惧されている。人と人とのつながりは、ほんの少しのコミュニケーションから生まれる。そんな小さなこと一つひとつを大人たちが忘れてしまっているかもしれない▼インターネットにメール・SNS、便利なツールであふれる現代。それだけでは感じられない、人の目をみて話し繋がる温かさを大切にしていきたい▼周りの人に笑顔で接することが出来ているか。周りの人の気持ちを温かくする行動ができているか。人と人との繋がりを大切に、感謝して過ごしていきたい。そんなことに想いを馳せながら、今日もまた落ち葉を集める。2015年。校友の皆様にとって、笑顔溢れる幸多き一年となりますように!



年頭のご挨拶

創立130周年記念事業に総力結集を

校友会長 寺内 俊太郎

全国の校友の皆さま、そして全世界でご活躍中の校友の皆さま、新年あけましておめでとうございます。本年も、こうして皆さまとともに穏やかな新春を迎え、大変嬉しく存じ、心からお慶び申し上げます。

さて、今期執行部は4年の任期の前半が過ぎます。2年前に掲げた、力点を置く目標、および取り組みは次の通りです。

『強い関西大学』を支える『元氣な校友会』を会是とし、「総力結集」「熟慮断行」「母校創立130周年記念事業の成功」をスローガンに、「校友」意識の高揚と「母校支援」をはかり、「母校愛」を具現化する「校友会活動」を推進していくことを決定し、次の施策について推進して参りました。

新たに学生支援部の設置と学生振興支援諸施策の充実を図り、校友会年間活動行事については、校友意識および組織力の向上に遺憾なく発揮された活

動を行い、スプリングフェスティバルおよび校友総会には数多く全国各地から参加戴き、交流を図りました。

支部組織の充実・拡大について、校友のみならず母校の発展と地域社会に寄与する社会連携活動を積極的に推進するため、社会連携活動助成金制度を策定し、校友会各組織による地域貢献活動を精力的に推進。また、支部等各組織の充実拡大は重点施策のひとつであり、各組織の新設、再建に精力的に取り組む、併せて海外支部の強化には、アジア主要各都市を中心に欧州、米国など、海外支部、海外在住校友との交流を進めました。

そして母校創立130周年記念事業への取り組みは、積極的にその一翼を担って、校友会各組織と連携してより広く校友の母校愛を結集するべく、法人・教学・教育後援会を含めたオール関大としての結束を期し、校友会活動を更に充実発展させて行く新たな契機とするため、記念事業のプレイベントとして9月27日に「関西大学フェスティバルin九州」を福岡・博多にて開催することを決定しました。

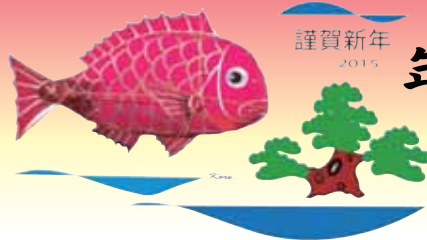
いよいよ来年に迫った創立130周年の成功に向け、本年は募金事業の推進に拍車がかかります。皆さまの熱い母校愛を更に熱く、43万校友の総力を結集し、温かいご支援を力強くお願い致しますとともに、皆さまのご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



カットは 西村公郎氏（昭和31学2経 作・国立文楽劇場 初春の飾り「にらみ鯛と松葉目」

関西大学校友会

会長	寺内 俊太郎
副会長	北嶋 弘一
副会長	田中 義昭
副会長	三木 允子
副会長	渡邊 泰之
副会長	植田 芳光
総務部長	大東 恭治
事業部長	中井 邦夫
広報部長	岩崎 圭祐
組織部長	田中 義信
学生支援部長	加藤 安宏
財務部長	玉置 栄一
監事	石井 國男
監事	大谷 啓二
監事	小笹徳左衛門
代議員会長	古川 好男
代議員副会長	仁井 ひろみ



年頭のご挨拶

創立130周年に向けて

新年あけましておめでとうございます。世界中で活躍の校友の皆様には、良き新年を迎えられましたこと、心からお慶び申し上げます。

昨年、校友の皆様のご支援、ご協力を得まして、本法人が持続可能な経営を確立するための諸事業を展開することができました。なかでも、昭和4年以降、本学創設期の伝統を受け継いで、長らく夜間教育が行われ、数多くの優れた人材を輩出してきた天六キャンパス（旧称：天六学舎）を閉鎖したことは、苦渋の決断でありました。そして、この天六キャンパスが果たしてきた社会人教育の伝統を今日的に発展させるべく、11月に「梅田サテライト・オフィス」を大阪駅前開設したことは、皆様のご記憶に新しいことと存じます。その他にも、「2010プロジェクト」の完成、高等部の文部科学省「平成26年度スーパーグローバルハイスクール事業」選定、創立130周年事業のスタートなど、多彩な事業展開をすることができました。



理事長 池内 啓三

また、学生スポーツの分野では、フィギュアスケートの高橋大輔君、町田樹君がソチオリンピックで5位と6位に入賞したほか、体育会野球部の42年ぶりとなる明治神宮大会出場や、空手道部・清水希容さんの世界選手権大会優勝など、明るい話題が学園を盛り上げてくれました。

さて今年は、本学の伝統に新たな風を吹き込み、最高の状態で来年の創立130周年を迎えることができるよう、地盤を固めなければなりません。

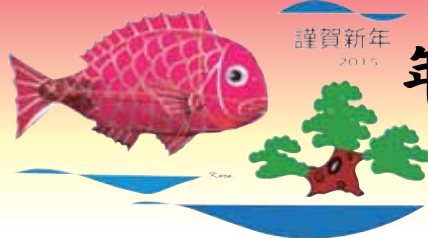
具体的な事業としては、平成28年の開設を目指す梅田における新拠点「梅田キャンパス」の整備に着手するほか、年次計画による耐震リノベーション工事、関大前駅北東側土地開発計画（仮称）の推進などを予定しています。

これら事業の推進とともに欠かせないのが、私が理事長就任の際、お約束した「教職員の総力を結集して、教育・研究の内実を高める」ということであります。現場力をより一層強化し、「考動」する集団として、グローバルな競争に立ち向かわなければなりません。困難な状態が続く事業の再編も不可欠であると覚悟しております。競争が激化する高等教育の世界において、求められる大学であり続けるための改革に寸分の猶予も許されません。

校友の皆様には、創立130周年記念事業募金を含め、母校に倍旧のご支援、ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、各界各層での活躍を通じて、本学の名声を一層高めていただきますよう期待申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

学校法人 関西大学

理事長	池内 啓三
学長・理事	楠見 晴重
常務理事	永田 眞三郎
常任理事	岡田 弘行
常任理事	木谷 晋市
常任理事	五藤 勝三
常任理事	寺内 俊太郎
常任理事	吉田 栄司
理事	上島 紳一
理事	小澤 守
理事	川北 文雄
理事	河田 恵昭
理事	北田 伸治
理事	葛原 力三
理事	葛村 和一
理事	小寺 一矢
理事	小松 陽一郎
理事	佐藤 弘一
理事	佐藤 茂雄
理事	芝井 敬司
理事	杉本 貴志
理事	角 和夫
監事	石井 芳光
監事	植田 國男
相談役	小坂 裕次郎
相談役	萩尾 千里
相談役	上原 洋允
評議員会議長	栗原 宏武
同 副議長	燈田 進



年頭のご挨拶

この伝統を、超える未来を。

学長 楠見 晴重

関西大学校友の皆様、新年明けましておめでとうございます。

本学は今年129年目を迎えます。そして、校友会の最初の会合が大阪天満宮門前の相生楼で開かれたのが1898年とされています。117年にわたり関西大学を支えていただいた校友会の方々に改めて御礼申し上げます。

法律学校として出発した関西大学ですが、着実に発展し、全13学部、13研究科、3専門職大学院の総合大学として大きく飛躍しています。そして、国内外に通用する研究業績を上げ、教育の質も飛躍的に向上し、日本有数の総合大学として評価を受けるようになりました。

こうした飛躍と発展の一方で、現在、教育研究のグローバル化の中で、大学間の競争はたいへん激しくなっています。昨年提案いたしました「TRIPLIE I」構想は関大独自のグローバル政策として、弛むことなく推進して参ります。また、法務研究科についても、多くの私学において正念場を迎えておりますが、

法務研究科内部で教育改革を進め、新たな飛躍を期しています。

さて、昨年は、天六キャンパスを売却し、新たに教育機会の充実を目指して、梅田に土地を購入いたしました。天六キャンパスは1929年に校舎が建てられて以来、関大の特徴である二部教育の中核として、1994年まで65年の長い歴史を刻みました。この天六から、在野精神と進取の気性に溢れた多くの関大人が巣立っていきました。この先輩方を想えば、天六キャンパスの売却は、断腸の思いであります。

130周年を迎えるキャッチフレーズ「この伝統を、超える未来を。」は、そうした先輩方の功績に想いを馳せつつ、未来を目指す関大入生全体の想いを適切に表現しています。この言葉は、単に「伝統を超えよう」というのではないでなく、「伝統を」で読点があり、「関西大学の伝統を深く心に刻み、それを誇りに思う」という意味がこの読点に表現され、その誇りの上に立ち、更にそれを超える未来を目指そうという決意が表現されています。天六キャンパスの売却を、さらに飛躍する関大の象徴的な行動として、ご理解を頂ければと思います。

本年4月には、立命館が茨木にキャンパスを開設します。ライバルを隣の市に迎えて、私たち関大入生は、これを大きな刺激と受け止め、関大がこれまで進めてきた教育・研究に自信をもって、より充実した教育・研究を展開し、社会に発信して参ります。

最後に、本年も皆様の益々のご健康とご活躍、そして校友会の益々の発展をお祈りし、また母校に対するご支援とご助言を賜わることを改めてお願いし、新年のご挨拶といたします。

関 西 大 学

学長	楠見 晴重	副学長	林 谷	副学長	前田 宏	副学長	吉田 栄	法学部長	葛原 力	文学部長	藤田 高	経済学部長	良田 康	社会学部長	杉本 貴	社会学部長	舟本 拓	政策創造学部長	小西 秀	外国語学部長	竹内 理	人間健康学部長	森下 伸	総合情報学部長	上島 紳	システム理工学部長	多川 則	環境都市工学部長	河井 康	化学生命工学部長	吉田 弘	心理学研究科長	申崎 真	法務研究科長	早川 徹	会計研究科長	三島 良	学生センター所長	黒田 幸	入試センター所長	宇恵 勝	図書館長	内田 慶	博物館長	博田 一	経済・政治研究所長	柴田 貫	東西学術研究所長	高瀬 武	先端科学技術推進機構長	石谷 伸	法学研究科長	岡本 哲	戦略研究機構長	松本 敬	第一高等学校校長	橋本 定	北陽高等学校校長	鈴木 清	北陽中学校校長	鷗飼 昌	初等部校長	田中 明	幼稚園長	石倉 千世
----	-------	-----	-----	-----	------	-----	------	------	------	------	------	-------	------	-------	------	-------	------	---------	------	--------	------	---------	------	---------	------	-----------	------	----------	------	----------	------	---------	------	--------	------	--------	------	----------	------	----------	------	------	------	------	------	-----------	------	----------	------	-------------	------	--------	------	---------	------	----------	------	----------	------	---------	------	-------	------	------	-------

2015スプリングフェスティバル 4月5日(日)に千里山キャンパスで

校友会では、毎年4月の第1日曜日を、“校友デー”と定め、千里山キャンパスで「スプリングフェスティバル」を大学の全面的な協力を得て開催している。母校創立100周年の校友会の記念行事の一環として、昭和61年度に始まり、校友の母校愛の一層の高揚を願い、母校と校友、また恩師と校友、現役とOBなどを直接結ぶ行事として、今年は記念の30回目を迎える。

今や校友と家族、教職員、クラブ等のOBに現役学生も含めたオール関大大人の心待ちする春のイベントとなり、今年は4月5日の第1日曜日に開催する。

さあ、今年も桜の母校で「確かめよう青春！深めよう友情！高めよう母校愛！」

開催日時 平成27年4月5日(日) 午前10時～午後3時(時間内に自由に来学下さい)
開催場所 関西大学千里山キャンパス(阪急千里線「関大前」駅下車)
(駐車場はありませんので、電車を利用下さい)

今年も「見える学びを街へ」開催 博物館では「大学の扉を開く」展

行事

＊歓迎セレモニー(千里山中
央グラウンド) 13時～14時
……校友会長、理事長、学長
の校友を歓迎する挨拶に続いて、応援団など現役学生による
演舞・演奏が華やかに繰り
広げられます。

＊落語公演「さくら寄席」(凧
風館1階ロビー) 11時～12
時……特設ステージを設け、
落語大学の学生による「さくら
寄席」を特別公演。落大生
たちの明るく楽しい寄席をお
楽しみください。

＊見える学びを街へ(総合図
書館前テント(予定)) 10時

～15時)……関西大学では、
地域や社会との連携を積極的
に進めているが、4回目の今
回は、環境都市工学部の山本
秀樹教授の研究成果を紹介す
る。

昨年8月、関西大学は、国
家戦略特区(農業特区)とし
て認定された兵庫県養父市と
連携協定を締結した。山本教
授や会計専門職大学院の宗岡
徹教授による同市での研究・
活動実績をもとに締結したも
ので、その一つとして農業再
生事業を展開している。

山本教授らは、2012年
から唐辛子の一種であるハバ

ネロ、ジュロキアの生産を、
但馬地域にて開始し、これら
の農産物を利用した新食品の
開発や、農業再生に不可欠な
種々の高ミネラル肥料の開発
に成功しており、当日は、こ
れらの製品の紹介や販売を計
画している。さらに、将来の
「食と健康」を支え、この問題
に貢献するための研究として、
ヒト血液のネバネバ、サラサ
ラ(粘度)を測定できる新装
置の開発状況についても紹介
する。

＊野点・俳句(悠久の庭) 10
時～12時半、14時～15時)……
野点会場(無料)を設営
し、茶道部現役学生がお点前
で参加者を歓迎。また、俳句
コーナーでは、桜を賞でなが
ら句作ができ、作品はその場

で掲示する。作品の中から
「春の俳句大賞」を選び、入選
された方には後日景品を贈呈
します。

見学施設

＊総合図書館……昭和60年に
開館。大学図書館としてはト
ップクラスの設備と機能を誇
り、研究者と学生の両者を対
象とする蔵書構成とサービス
機能を備え、中央図書館とし
ての機能も有している。

なお、総合図書館では、1
階の右側部分に「ラーニン
グ・コモンズ」を4月6日か
らオープンする。

図書館の豊富な紙の資料を
利用できるだけでなく、無線
LANなどを通じて電子資料
も気軽にアクセスでき、ホワ
イトボードや可動式のテーブ
ル・椅子を組み合わせて、学



思い出がよみがえる

ANSAI KUグッズ UNIVERSITY

記念品やお土産に是非ご利用下さい

●詳しいお問い合わせは

関西大学生協同組合 Tel: 06-6368-7536 E-mail: ku-shop@kandai.ne.jp

凧風館3F関大グッズコーナーにて販売しております





生がニーズに合わせたグループ学習や学習発表をすること
ができる総合的学習スペース
で、4つのエリアとコモンス・
カウンタリーからなり、ライティ
ング・エリアでは、大学院生
のTA（ティーチング・アシス
タント）からレポート・論文作
成などの指導も受けられる。
スプリングフェスティバル当
日は、オープンを翌日に控え
たこの場所も見学できる。

資料や美術工芸・自然資料な
ど約1万5千点を所蔵。重要
文化財指定16点を含む約70
0点を常設展示している。
今年は、関西大学創立130
周年記念平成27年度企画展
「かんさい・大学ミュージアム
連携企画展 大学の扉を開く
」（仮称）を開催する。

「かんさい・大学ミュージ
アム連携」は、関西大学博物
館が中心となって、関西圏に
ある大学ミュージアム（博物
館・美術館・文学館など）と
共働して、平成25年度に文化
庁の補助金を得て立ち上げた
もので、大阪11館、兵庫3館、
奈良1館の15大学ミュージア
ムが集い、それぞれが所蔵す
る名品を展示するこの企画展
では、各大学の知の財産をい
ながらにして一望できる。な
お、この企画展は5月17日
（日）まで開催。

＊年史資料展示室（簡文館内）
……127年におよぶ関西大
学の歴史に関する資料を展示
する常設展示室と企画展示室
がある。
企画展示室では、昨年9月
に有終を迎えた天六学舎85年
の歴史を振り返る「天六学舎
回顧展」（仮称）を開催する。
写真パネルと現物資料のほか、
天六学舎の模型を展示する予
定。なお、この企画展は9月
30日（水）まで開催。開館時間

は午前10時～午後4時。日・
祝日・大学の休日は閉館。
＊高松塚古墳壁画再現展示室
（簡文館隣）……平成20年3月
に美術陶板を使って発見当時
の写真から高松塚古墳の極彩
色の壁画を再現する展示施設
として設置された。
＊豊臣期大坂図屏風復元陶板
（第1学舎1号館内）……堺
の宿院から住吉、天王寺、大
坂を経て氏平等院までを描い
ており、豊臣最盛期の大坂城
を髣髴させる、類例の少ない
豊臣時代の大坂を描いた貴重
な作品。

食事・弁当・飲物

＊生協本部食堂……凛風館2
階のダイニングホールディノア
（生協本部食堂）では、和定
食・洋定食・麺類・丼物をほ
じめ子供向けメニューも用意
しています。また、教室等で
総会・懇親会を開催の場合
は、弁当やパーティ用特別料
理・飲物の予約もできます。
関大生協飲食事業部（電話06
―6368―7531）まで
直接申し込みを。

問い合わせ

2015スプリングフェステ
イバルに関する問い合わせは、
関西大学校友会事務局まで
（電話06―6368―0041
／46、FAX06―6380
―8476）

第47回衆議院議員選挙

校友3氏が当選果たす

第47回衆議院議員選挙は、12月14日投票、即
日開票され、関大関係者の立候補者では、小選挙
区で2人、比例代表で1人の計3人が当選を果た
した。当選者は前回よりも1人減。
当選された3人は次のとおり。氏名・卒業年
部・年齢・選挙区、党派、当選回数、主な経歴
の順（順不同・敬称略）。

【小選挙区】

北川 知克（きたがわ・ともかつ）昭45一
高・49学卒。63歳。大阪12区、自民党前
当選5回▽環境大臣政務官、自民党副幹
事長、自民党環境部会長、衆議院環境委
員会理事、衆議院青少年問題に関する特
別委員会筆頭理事、環境副大臣、衆議院
環境委員長。

谷畑 孝（たにはた・たかし）昭45学
法。67歳。大阪14区、維新の党前、当選
7回▽参議院議員。厚生労働副大臣、衆
議院決算行政監視委員長、海賊行為への
対処並びに国際テロリズムの防止及び我が
国の協力支援活動等に関する特別委員長、
衆議院決算行政監視委員会。

【比例区】

山本 朋広（やまもと・ともひろ）平10学
商。39歳。南関東ブロック、自民党前、
当選3回▽京都大学大学院修了。衆議院
文部科学委員会理事、青少年問題に関す
る特別委員会理事、憲法審査会委員、文
部科学政務官。

「イオン液体リチウム二次電池」が地球周回衛星での充放電試験に成功

このたび、化学生命工学部の石川正司教授（関西大学先端科学技術推進機構長）と山縣雅紀准教授が開発した「イオン液体リチウム二次電池」が、地球周回軌道上での充放電試験にイオン液体電池として世界で初めて成功した。

昨年6月、地球周回軌道上で充放電などの運用実験を行うことを目的に、東京大学の中須賀真一教授が開発した人工衛星「ほしよし3号」に搭載され打ち上げられ、その後、8月にイオン液体電池として軌道上での充放電に世界で初めて成功し、10月には長時間の充放電試験にも成功した。

これまでの実験データからは耐真空補強なし・長期宇宙滞在にもかかわらず、宇宙環境の影響



響による劣化がほとんど無いことが明らかにになった。

この成果は、11月以降さまざまな講演会・学会等で報告され、各方面から高い関心・注目を集めており、宇宙・航空などの極限環境でもコンパクトでありながら安全で信頼性の高い蓄電池として、さまざまな分野での適用が進むことが期待されている。

鳥取県及び岡山県と就職支援協定を締結

関西大学と鳥取県は、11月10日に「就職支援協定」を締結した。この協定は、地域経済を支える人材の育成・確保に向けて、大学と自治体が相互に連携・協力して学生の就職活動を支援することにより、各都道府県へのU・Iターン就職の促進を図ることを目的にしている。

鳥取県とは、今後、世代間交流や地域活性化等を含めた包括連携協定に向けても協議を進めていく。

また、関西大学と岡山県は、就職支援に関する協定を締結することで合意に達し、11月12日に調印式を行った。



これまで、就職支援に関する協定は、広島・徳島・香川・高知・愛媛・鳥取の各県と締結しており、岡山県は7例目。

宮田化学生命工学部教授科研費審査委員表彰受賞

このたび、化学生命工学部の宮田隆志教授が独立行政法人日本学術振興会から、平成26年度科学研究費審査委員表彰を受賞。千里山キャンパスで11月7



日、同会から授与された表彰状と記念品が楠見晴重学長より手渡された。

今年度は宮田教授を含む170人が表彰されたが、本学では平成24年度のシステム理工学部・小谷賢太郎教授に続き、2人目の表彰者となった。

921柱の芳名録を埋納 11月13日に法人慰霊祭

学校法人関西大学の慰霊祭が11月13日、関西大学会館北側の慰霊碑前で、この1年間に亡くなられた校友や教職員、学生などの遺族をはじめ大学関係者ら135人が参列して厳粛に執り行われた。

黙祷の後、池内啓三理事長がこれまでの1万4623柱に加え、新たに921柱の芳名録を埋納。「平成28年に創立130周年を迎える関西大学は、全構成員の総力を結集し、更なる発展と魅力ある学園づくりに懸命の努力を重ねております。願わくば遺族のご幸福と本学の発展のためご加護を賜りますとともに、御霊の永遠に安らかならんことをお祈りいたします」と追悼の言葉を述べた。

参列者全員が献花し、楠見晴重学長が挨拶して閉会。その後、遺族らはそれぞれの思い出を胸に、職員の案内でキャンパ



ス内を散策し、故人を偲んだ。

世界空手道選手権大会 女子形で清水希容が金

11月5～9日にドイツ・ブレームンで開催された第22回世界空手道選手権大会で、空手道部の清水希容（文3）が女子形の部で優勝し、金メダルを獲得、世界女王となった。

2年に1度開催される同大



会。清水は、準決勝で地元ドイツのヤスミンを、「気持ちが入っていて一番良かった」という演武で圧倒。決勝では、2年前の世界学生で対戦し勝利したフランスのサンディを、終始切れのある力強い演武で下し、世界の頂点に立った。

町田フランス杯で2位 ファイナルは精彩欠く

11月21～23日にフランス・ボルドーで開催されたグランプリシリーズ・フランス杯で、アイススケート部の町田樹（文4）が準優勝を飾った。

また、町田選手は、12月12日からスペイン・バルセロナで開催されたグランプリファイナルに3年連続で出場し、ショートプログラムでは2位と健闘したが、フリーではジャンプで3回転倒するなど精彩を欠き、6位に終わった。

宮原はNHK杯で3位

11月28～30日に門真市・なみはやドームで開催されたグランプリシリーズ・NHK杯国際フィギュアスケート競技大会で、高等部アイススケート部の宮原知子（2年）が、同シリーズ2回目となる3位入賞を果たした。

常勝アイスホッケー部 リーグ7連覇を達成！

9月20日～11月30日に関西大学アイスアリーナ他で開催された第61回関西学生アイスホッケーリーグ戦で、アイスホッケー部が優勝、7年連続22回目のリーグ優勝を果たした。

同部は、1月5～9日に釧路アイスアリーナ他で行われる第87回日本学生氷上選手権大会で初の全国制覇を目指す。



▲シュートを狙う館田主将

拳法部女子が全日V4

11月23日に大阪府立体育館で開催された第59回全日本学生拳法選手権大会で、拳法部が女子団体で優勝し、同大会4連覇を達成した。

また、男子団体は4位だった。



世界室内自転車競技大会 サイクルサッカーB2位

11月21～23日にチェコで世界室内自転車競技選手権大会が行われ、サイクルサッカー競技に村上裕亮（平23商）と岡嶋紘次（平25経）の自転車部OBペアが日本の代表（関大初のファイストチーム）として出場した。

大会の結果は、グループBにおいてハンガリー、マレーシア、香港、カナダ、スロバキアに圧



勝したが、惜しくもスペインに敗れ2位という結果だった。

また、11月30日に桃山学院大学で全日本学生選手権サイクルサッカー大会が行われ、自転車部の杉谷嘉紀（人4）と山下裕次朗（工3）ペアが見事優勝を飾った。

OB、現役とも今後の活躍に一層期待される。（山本修平）

射撃部、全日団体総合 男女ともに準優勝飾る

10月30日～11月3日に埼玉県長瀨射撃場で行われた第61回全日本学生選手権大会兼第27回全日本女子学生選手権大会で、射撃部は団体総合で男女ともに準優勝を飾った。同大会で男女とも準優勝は、クラブとしては初めてのことで。

種目別では、男子が50 m P（伏射）60で優勝、女子は10 m S（立射）40で優勝を飾った。



テニス部男子は3位 大学対抗王座決定で

10月22～26日に東京・有明テニスの森公園で行われた全日本大学対抗王座決定試合でテニス部男子が3位に入賞した。

関西でのリーグ戦を全勝で制し、第1代表として臨んだ今大会。準決勝で慶応大と対戦し、ダブルスで連勝、シングルスで



26年度もインカレ総合優勝を目指し、部員一同頑張ってきたが、一歩及びませんでした。クラブは既に27年度に向かって新体制となり、21・22年に成し遂げた2年連続5冠達成を目標に練習をスタートしています。

27年度も体育会が大学に明るい話題を提供できるよう、45クラブには是非頑張ってもらいたいと考えています。我われOB・OGも共に頑張り、サポートして行きます。

（体育OB・OG会長 女川隆

大学・学生関係

重量拳部の女子が 創部初の団体優勝

も白星を重ね4勝2敗と決勝進出に王手をかけたが、あと一歩及ばず惜敗。3位決定戦では関学大に完勝した。



11月20・21日に和歌山市・片男波公園健康館で開催されたレディースカップ第6回全日本女子選抜ウエイトリフティング選手権大会で、重量拳部が創部初となる団体優勝を果たした。

また、11月30日にさいたま市記念総合体育館で開催された全日本大学対抗ウエイトリフティング選手権大会では、女子団体で3位となった。男子団体は1部8位。

個人では、男子69kg級で白草翔太（人2）、女子63kg級で今永桃子（人3）が優勝、女子58

なぎなた部が 西日本で団体優勝

kg級で柴田里穂（商2）が2位、女子53kg級で井上聡美（人3）が3位入賞を果たした。



なぎなた部は、11月16日に熊取町総合体育館ひまわりドームで行われた第39回西日本学生選手権大会で、団体優勝を飾った。

また、個人戦では女子個人の部で林田智笑（人2）が準優勝を飾った。

第45回明治神宮野球大会 延長戦で創価大に敗れる

42年ぶりに出場した第45回明治神宮大会で、野球部は11月16



日に創価大と対戦、タイブレーク制の延長戦の末、1―2で敗れ、明治神宮球場での勝利はならなかった。

神宮球場には大阪から大型バス7台が駆けつけ、全国からもこの日を待ちわびた校友が集結。1塁側スタンドは上段まで埋め尽くされ、対戦相手の創価大を圧倒した。

試合は、7回まで0―0、8回に関大が先制し、ベンチもスタンドも最高潮の盛り上がりを見せたが、同点に迫いつかれ、1死満塁から攻撃が始まるタイブレーク制の延長戦に突入。10回表に得点を奪うことができず、窮地に立たされた関大は、裏の攻撃で先頭打者に決勝打を浴びて敗れた。

（スポーツ関係の写真は、「関大スポーツ編集局」提供）

豊中市伝統芸能館で 吟詠発表大会を開催

文化会吟詩部は11月24日に豊中市伝統芸能館で第61回吟詠発表大会を開催した。

この大会には、賛助校として明治大学、岡山大学、関西学院大学、吟詩部OB・OG、一般市民等約50人の参加者があった。

内容は、吟詩部部員による独吟、連吟、合吟のほか、剣舞、落語とのコラボによる趣向吟、他大学との連携による構成吟であった。

詩吟や剣舞だけの発表だけではなく、一般の方でも楽しめるように落語やお芝居を盛り込むなど工夫を凝らした素晴らしい大会であった。

（吟詩部OB 三坂友章）



ビル清掃・管理



株式会社

関西サービス社



エコアクション21
認証・登録番号 0001262

代表取締役 片岡範文

事業所

吹田市山手町3丁目3-35 関大内
電話 (06) 6368-1121 (内) 4711
直通電話 (06) 6 3 3 8-4 6 5 4
FAX (06) 6 3 3 8-4 4 7 9

本社

〒533-0033
大阪市東淀川区東中島4丁目7-16
電話 (06) 6 3 2 2 - 9 2 3 6 (代)

謹賀新年



尼崎信用金庫

会長 橋本博之
理事長 川上利之

本店 〒660-0862 尼崎市開明町3丁目30番地
電話 (06) 6412-5411 (代表)

母校へのご支援・ご協力を 今こそ！

～あなたのご支援で関大は元気になります～

前回（第584号）の本機関誌紙上において、「創立130周年記念事業募金 寄付申込者ご芳名＜1＞」が掲載されました。昨年6月から開始しました募金活動ではありますが、その後、平成26年12月25日現在で、2028件約4億5323万円の貴重な寄付をいただきました。ここに改めて感謝申し上げます。

本募金の実施に関しましては、様々なご意見がございます。事務局にも激励や賛同の声だけでなく、時には厳しいご批判を頂戴する場合があります。近年の経済情勢の中で、周年記念事業を展開している他大学も大変な苦勞をされていると側聞していますが、それも重々承知の上で、何とか我が母校である関西大学を盛り上げていこうと日々努力しています。

現在、局室長を中心に訪問しております企業への募金依頼につきましても、昔のような二つ返事での寄付はなかなかしていただけません。どうすれば、関西大学が企業に対し、メリットのあることができるのかを考え出さなくてはなりません。逆に自社の財政も非常に厳しい状況であることを訴えられます。

しかしながら、創立130周年という節目に、母校が何の活動もせずに埋もれていくことの懸念が先立ちます。ご承知のとおり、2018年以降には18歳人口が更に漸減していくいわゆる「2018年問題」に大学は直面しており、まさに危機的状況にあります。明るい話題や良いニュースが非常に少ない中ではありますが、母校の「創立130周年記念事業」は計画どおり着々と進行しています。

「千里山キャンパスへの新しいアクセス空間」は一定の目処がつき、教育・学術・社会貢献、国際化、学生生活、記念式典・年史・DVD等についても、それぞれの専門部会で具体的に検討が進められています。また、130周年記念事業の一環事業（行事）として、新たに「総合図書館ラーニング・コモンズの開設（H27.4月予定）」が加わり、本年9月27日（日）には校友会の関大130周年プレイベントとして「関西大学フェスティバル in 九州」の開催が予定されています。その他にも、平成28年には「大関西大学展（仮称）」やトップリーダーによるシンポジウムをはじめとする各種シンポジウムの開催が数多く予定されています。

このように記念事業に関しては、現在、順調に進んでいますが、残念ながら、肝心の募金状況に関しては、前述の金額のとおり、目標額の20億円には程遠い状況にあります。あなたのご支援で関大は元気になります。どうか、より一層母校へのご支援・ご協力を今こそ、校友の皆様切にお願い申し上げます。

なお、4月には募金趣意書の改訂版発行と専用ホームページのリニューアルを予定していますので、ご期待ください。

（創立130周年記念事業・募金事務局）



【昨年10.19校友総会の130周年記念ブース前にて】

野球部創部100周年に寄せて―

「関大野球」を語る

【岩崎圭祐】 本日は、お忙しいところをお集まりいただき、ありがとうございます。

まずは、昨年に野球部が19年ぶり34度目のリーグ優勝を果たされたこと、及び42年ぶりの明治神宮野球大会に出場されたこと、本当におめでとうございました。心よりお喜び申し上げます。

早速ですが、本日の座談会は、プロ・アマ問わず幾多の優秀な人材を輩出されてこられた関西大学野球部が、今年創部100周年を迎えられます。その中で、高校野球、大学野球、社会人野球の指導者として活躍の、同期生のお三人に、現役時代のこと、社会人野球に進まれてからのこと、また指導者として思うことなどをさくばらんに話していただき、100年の歴史の中で培われた関大野球とは何か、お考えをお聞かせいただき、広く校友にお知らせしたいと企画させていただきました。

野球部OB会「関西大学野球倶楽部」事務局の木田さんにお手伝いいただいて進めて行きたいと思っています。木田さんはお三人の1年先輩ということで、よろしくお願いいたします。

【木田勝也】 よろしくお願ひいたします。それでは、先ず簡単に自己紹介なり近況なりを報告していただいた上で進めていきましようか。

こういときは、やっぱり現役時代1番バッターとして活躍されてました田所さんからお願ひします。

卒業後は社会人野球で活躍、そして高校、大学、社会人野球の指導者に

【田所孝二】 僕は、昭和57年に卒業後、日本新薬で社



会人野球をしておりまして。先輩が同じく関大の前田正治さんというNHKでも解説をされている方で、その上にも浅倉弘安さん、また野球部以外の会社勤務でも野球部の先輩がおられました。

その後、営業マンとして勤めた後に、何を考えたか青年海外協力隊に応募して、外国で野球を指導しました。それで野球は終わろうと思ったんですが、キューバとかパンアメリカンの野球を見て戻ってきて、なぜかまた高校野球の指導者になりました。

昨年の春、選抜に出て、僕はそのまま野球をするつもりでしたが、校長をやってくれということで、今は野球からちよっと身を引いているというところで。

ただ、高校野球というのは、学校を挙げてやっている部分があります。もちろん野球部だけではありませんが、校長も含めて学校が、強豪校になるようにサポートはしています。

【木田】 ありがとうございます。田所さんは、福知山成美高校を春夏合わせて甲子園に6度出場させ、2回ベスト8に進出してあります。

次は4番バッターの奥代さん。

【奥代恭二】 私は、松下電器産業（現パナソニック）に入社しまして、現役は7年、後はコーチという形で計9年間、野球部でお世話になりました。

その後、営業職として、22年間大阪を離れ、全く野球からも離れた生活をしていました。そして、一昨年コーチという形で戻ってきました。どういうわけか昨年度から監督をさせていただいております、実績はない監督です。

いつも、関大のOBとして恥ずかしくないようにと思っております。

【木田】 実績はないと言われましたが、昨年4月の長野県知事旗争奪大会で優勝され、11月の社会人野球日本選手権でもベスト4になるなど、着実に実績を挙げておられます。

それでは、エースの早瀬さん、お願いします。

【早瀬万豊】 私も、卒業と同時に日本生命に入社して野球部で現役7年、コーチ6年、監督6年と、トータル19年にわたって日本生命野球部に在籍していました。

その後、社業に専念して、営業部長とか支社長もやらせてもらって、その間、ありがたいことにNHKの高校野球の解説とか日本野球連盟の役員もさせていただきました。一昨年の末まで日本生命に籍を置いていました。

大学から声をかけていただいて、昨年の1月から野球部監督になり、2シーズンを終わったところで。

関西大学へは、当時はスポーツ推薦制度もなく、1年浪人して入りました。田所校長、奥代監督より1つ余分に歳はとっていますが、本当に仲よくつき合いをさせていただいてここまで来ました、という経歴です。

【木田】 早瀬さんは、都市対抗野球で選手、コーチ、監督として3回優勝されていますし、日本選手権の優勝もありますね。

皆さん、高校から関大に入って野球をすることになって戸惑うこともあったと思いますが、最初に大学の練習に参加してどう感じましたか。

奥代さんは、一中・一高出身だから、余り雰囲気は変わらなかったかもしれませんが、そのあたりはいかがですか。



【奥代】 野球部は、当時の第2グラウンド、今は中央体育館などが建っていますが、そこで練習しており、一高は大学の練習の後にさせてもらっていました。いつも大学生の練習を見ながら待機してましたので、雰囲気は大体分かっている、比較的確すんなりと入らせていただいた、というのが

入学当時の実感ですね

【岩崎】早瀬さんは、一浪して入られたとのことですが……。

【早瀬】そうですね。京都で1年間、予備校へ通いながら過ごしました。その期間は、全く野球をやってなかったんで、不安は当然ありましたが、高校が非常に厳しいところで、体力的には少し自信めいたものはありました。入部も少し遅れて5月でした。当時のマネージャーに相談して、工学部（第4学舎）の裏の方の3畳の下宿を探してもらいました。関大は寮がなかったですから、下宿生も多かったですね。

【田所】僕の場合は、完全な関大ファンでした。母親

が村山さんが大好きで、うまいから下手だからとかじゃなくて、ジャニーズに入るような気持ちで関大の野球部に入りなさいと言われていました。

スポーツ推薦がなかったんで、高3の8月ごろに練習会に参加しました。そのときに来ていた先輩が、格好いいことを言ったんですね。「関大の野球とは」ということを、それですますすしびれて、ここで野球をしようと思った。志して入ったという次第です。

自覚と自主性尊重の指導に感謝

【木田】大学に入学して野球部に入ってみると、練習は午後1時から5時までで高校時代より短く、木村憲治監督のもと自由奔放にできるような雰囲気があったのではないかと思います。どんな感じでしたか。

【奥代】私は、木村監督に本当に感謝しています。高校まではどちらかというと、やらされるという形の指導が当たり前でした。

しかし、木村監督は自主性尊重という形の指導で、最初はちょっと戸惑いもありましたが、この4年間のお蔭で、自分で考えること、常に自己完結しないといけない

いことなどを学ばせて頂きました。

また、今、監督をさせていただいて改めて感じることは、よくあそこまで我慢されてたなと思うぐらい、木村監督はすばらしい監督だったと思います。

【早瀬】私も、関大で野球をやりたいくて浪人しました。今、奥代監督が言ったように、特に当時、関大は自覚とか自主性とかを非常に重んじてやらないとだめな雰囲気がありました。

それは木村監督が、あえてそういうふうに行っていたところも間違いないと思います。そうじゃなかったら、気になって仕方ないと思うんですよ。不安もあるでしょうし、技術的なことも精神的なことも含めて懐が深いというか、後になって余計に感じるんですが、そういう大学であつたなと思ってます。

私は内野手だったんですが、高校時代からピッチャーをやりたいかった。浪人までしたんで、思い切って自分からだめもとで、ピッチャーをやらせてほしいと直訴して、1年の秋ぐらいにピッチャーに変わらせてもらいました。

【木田】当時の他の大学では無理だったと思いますが、それができるといふ土壌があったというのが、やっぱり伸び伸びとする今の福知山成美の野球につながっている部分があるのかなと思います。

鍛えを期待。でも気楽さはよかった

【田所】僕は、そういうチームしか経験してないんで、逆に関大で鍛えてほしかった。もっとしごかれるというイメージがあつたんですが、全く高校と変わらないという感じでした。僕の高校は、野球の強豪校でもなく普通の府立高校でしたんで。

ただ、先ほどお二人が話したように、あの気楽さというのはいいですよね。

【木田】練習開始の1時にユニホームで来て、授業やったらそのまま抜けていくという感じで、今と全然違いますもんね。



平成26年度関西大学野球部執行方針

全国制覇

心が動いて体が動く。本物を狙う。実戦の為に練習を積み重ねる。「気」の同調を図り、魂のパワーで相手を圧倒する。ルール、マナーを守り、関西大学また野球部の一員としての誇りを持つ。

<守備>

★各試合2失点以内
○攻撃的な守備で27アウトを全員で取る
○スローイング力アップ

【レギュラー】

・ライティング捕手
・捕手の捕球
・捕手に投げかける力
・捕手の捕球
・キャッチング
・底意捕球

【投手】

・球速の速さ
・ファットボール
・ポジションニング
・ボールの軌道
・キャッチング
・底意捕球

<攻撃>

★各試合3得点以上
○機動力+長打

【打撃】

・速方向への強い打球
・ゾーンに当たって振り抜く
・実力球を打てるようになる
・バット、セーフティー、エンドラン

【走塁】

・塁上にランナーをかける
・インバウンドに合わせたスタート、リードオフ
・スモール

<トレーニング、コンディショニング>

★体幹、腰を鍛える
★スケジュールを厳格に管理

・プレーに繋がるトレーニング
・スピード
・食事の摂り方

出席者 (順不同・敬称略)

福知山成美高等学校校長・前野球部監督 孝二 豊一 恭勝 也祐
関西大学体育会野球部監督 田所 早瀬 奥代 木田 岩崎
パナソニック野球部監督 早瀬 奥代 木田 岩崎
関西大学野球倶楽部事務局 奥代 木田 岩崎
関西大学校友会広報部長 奥代 木田 岩崎

今は自覚と自主性がより大事に



【早瀬】今はもうユニホームで授業に行くのは絶対禁止です。また、各科目とも出席をとりますので、「授業はきっちり出よ」ということで、練習中에서도出入りが非常に激しいですね。

今、149人選手がいて、マネージャーを入れたら159人なんです。曜日によつたら昼1時過ぎの練習スタート時には、十数人ということもあります。多い曜日もあるんですが、それでも半分は絶対集まりません。

だから、練習時間の確保とか練習量の確保というのは非常に苦労するところですね。グラウンドが専用球場じゃないんで、他のクラブと共用でやっていますし。

そういう意味では、先ほどの自覚とか自主性がやっぱり大事になってきますね。全体の練習というのがなかなかできない。夏休みとか春休みとか、冬の間はそういった時間はとれるんですが。

「絶対落ちるな」とOBが応援に
第1目標の勝点2獲得に必死

【木田】当時、最下位はなかったけど、1回だけ最下位決定戦をやりましたね、神戸学院と。

【田所】反対に、8シーズンのうち2位に3、4回なっています。それなのにOBが来られたのは最下位決定戦の直前しか覚えていない。だから、落ちるっていうことが、ただけすごいことなんかと思った。そのイメージがすごいです。

2位とかで優勝を目指しているときに、OBが「頑張れよ」と言いに来られるのだったら分かりますよね。じゃあなくて、最下位決定戦の前に「絶対落ちるなよ」って応援に来られました。

【奥代】これも木村監督の功績だと思うんですが、関関同立の中で関大はスポーツ推薦がなくても、関西六大

学で一度も2部（下位リーグ）に落ちていません。

【早瀬】まず勝点2をいかに早くとるかが目標でした。ですから、必死なことは必死でしたよ。勝点2をとるまでは。

【岩崎】練習のメニューとかは、キャプテンが考えておられたんですか。

【奥代】大体4年生が練習メニューを考えるパターンでした。今から思えば。

【田所】そうですね。こういう雑談みたいに、今日これしようやっていう感じで。あれもいいですね。今考えたら。

【奥代】今でこそ、時代が変わって、高校にしても大学にしても、コミュニケーションということで、選手との会話を重視されている学校もあるようですが、当時って多分うちぐらいいじゃなかったかなと思います。そういう意味ではやっぱりすごいなと思いますね。落ちたら二度と上がってこれないという状況の中で、なかなか任せられないと思いますけど。

【田所】やっぱり伝統があったから、そこまで崩れなかったと思いますね。

【木田】あのとき、木村監督はお昼からの勤務で、天六キャンパスの体育館に勤務されていました。今みたいに携帯も何もない時代やから、電話か会いに行くしかなかったですね。

マネージャーなんかは、いつも天六へ寄ってという感じが多かったですね。

大きかったマネージャーの存在
選手の本音聞き、先を読んで行動

【早瀬】マネージャーの存在も、今から思ったら大きかったと思いますね。なんやかんや言っても、マネージャーは怖かったですからね。

ですから、今の現役のマネージャーにもそういうことも伝えて、バランスがとれたことをしていかなないと、と感じています。

【岩崎】いいマネージャーというと、どういう要素が必要ですか。

【早瀬】やっぱり選手側に寄り過ぎないということは大事でしょうね。監督とかコーチとの間に入るわけですから。同じ学生の中で厳しさが当然ないとだめですし、その中で嫌われ役みたいな、そんなことも必要ですし、学生の本当の声とかを一番聞きやすく、コーチとは違ったところで吸い上げられるところだと思っています。

それを正直にとか素直に、間に入って連携できるとか、自分でさげるとか、そういうマネージャーというのが頼もしいですね。木田さんもマネージャーをされました。



【木田】私の時代と今とでは、仕事の内容も変わってきてる部分がありますが、基本的なところは一緒だと思います。よく気がついて、先を読んで行動していくというところが、やっぱり必要ですね。4年間、いろいろ教えてもらいました。

話はちょっと変わりますが、年1回あった安芸キャンプの思い出を聞いてみましょう。

【田所】4回行ってます。最初に「安芸キャンプに行くか」と言われたときは、秋に行くんだと思ってた。高知の安芸市とは思わなかった。

合宿では、下級生は上級生の世話を担当するんですが、鬼の何々なのか仏の何々かで全然違いますからね。それで天国と地獄ほどの差があったかと思っています。

関大は合宿ですけど、寮を持っている大学が多いですね。それもいろんなタイプの寮があります。

だから、高校側も「あそこは、おまえ無理や」と言っているというんです。寮のよしあしとか、方針で合う合わないというのがありますから。ある意味縦社会のともあれば、近代的な寮のともありますし。

【木田】ただ、寮があれば食事はちゃんと摂ってくれるから、体ができてくるというのはありますね。

【早瀬】本当に体って大事ですからね。一番伸び盛りの時でもあるんで。私らが下宿のときは、そこまで気を



▲西京極球場で行われた、関大―近大の優勝決定戦

思い出は4年生秋の優勝決定戦 旧関西六大学リーグ最後の試合

つかつて食事できてたかいって、全然そんなことない。だから逆にちゃんとしてやりたいなと思うんですけどね。

【岩崎】 学生時代の話が尽きませんが、思い出に残っている試合とかがありましたらお聞かせください。

【早瀬】 もう1勝というのが結構……。私は3年生の春に初めて先発させてもらい、3年と4年の春と秋、4シーズンフルに経験させてもらいました。

その4シーズンのうち、3シーズン優勝争いに絡んでたんで、「もう1勝あるときできていれば」というのはありました。

ただ、僕は投げるのがうれしくてね。最下位というのを経験してないです、思い切り野球をやらせてもらったなと思ってます。

【田所】僕は、やっぱり4年生秋の優勝決定戦。負けましたからね、延長17回で。関西六大学最後の試合でもありましたから、そういうところで運命的な感じもして。

昨年の秋季リーグでの関大の優勝、あの時と環境が一緒なんですよ。ナイターで、あの時期、あの時間帯で、結局優勝できなかった。

僕は、高校、大

学も社会人も球場は全部西京極。今はわかさスタジアムですが。点灯されると嫌な意味で思い出してくる。都市対抗の予選のときもナイターで、「そういえば、ここで近大とやって最後負けたな」というのがずっと残ってる。それぐらい印象があります。

でも、僕は今でも、あれが野球をする原点みたいなところがあります。

【早瀬】 もし、勝ってたら、また違った私たちの人生になっていたと思うし、神宮に行ってた、ここまで会社に入ってた頑張れなかったかもしれないというのはあります。

ただ、何か変な満足感が終わった後にありました。自分自身に対して、ここまでやらせてもらってとか、投げれてとか。

【木田】 延長17回を完投されたんでしたね。球数はどれくらいでしたか。

【早瀬】 はい。232球でした。

【田所】 僕らくらいからかな、関大の野球部出身者は一言で言ったら、みんな謙虚なんです。お二人もそうです。これが案外評判いいですね。

大阪桐蔭高校の西谷浩一君はじめ、高校の指導者もみんなそうです。頭が低いし、偉そうにしません。指導者になる人もだんだん増えてきています。有名校でも部長とかコーチは多いですよ。

【奥代】 そういう謙虚な気持ちは、我々にはあると思います。今の現役の選手もそうで、だから、社会人になつて伸びる選手がすごく多い。大学で4年間育てていたでいて、なお且つそこから伸びる。それは田所君も言いましたように、謙虚な気持ちというところが大きくあるんじゃないかと思っています。

我々が入学したとき、リーグ戦で対戦校のアナウンスで出身校を聞くと、甲子園常連校のテレビで見た選手らがあり、傍観者、ファンのように「すごいな、あいつがいるぞ」みたいな感じで、劣等感というのもあったと思います。

それが2年、3年ぐらいになってくると、「変わらないんじゃないか」という感じになってきて、最後は「優勝

できるんじゃないか」とも思いましたね。

最後は私のエラーで優勝を逃しました。私も、思い出の試合はそれしかありませんが、いまだに申し訳ない気持ちでいっぱいです。

【木田】 先ほど、最後の試合と言っていましたのは、旧の関西六大学がそこで終わってしまったんです。その後、関西学生野球連盟が昭和57年に発足しました。ですから関西六大学の最後の試合が関大―近大の優勝決定戦だったということです。

そこまでは関西六大学連合といって、4つのリーグが統合されており、その頂点が関西六大学だったんですね。

【田所】 上部の6校ですから、規模と価値が違うのは確かだと思います。それゆえ関西の地盤沈下と言われたのも、あながち間違いいはない部分はあると思います。

でも、今の関西学生は、それを引き継いでいる学校、リーグになるんで愛着がありますし、頑張つてほしいと思います。

僕も監督になったときに、最初に夢を持ったのは、教え子に関大の野球部に入れることでした。いつか入れてやる、それが一番実現可能やと。ところが、甲子園出場のほうが早かった。その次はプロ野球に入れるほうが早かった。関大野球部が一番難しいことに気づきました。

関大にスポーツ推薦で入っている選手より、いまだにプロ野球に行つてる選手のほうが多いんです。早瀬君が監督になったから「おい、頼むわ」と言っても、無理だと思えますね。

数字から見たら、関大にスポーツ推薦とかで入るのって案外というか、かなり難しいと思います。今、一般受験で合格して野球部に入学している学生の比率、関大は高いですね。

【早瀬】 正直言って、4年間ちゃんと取り組み、しっかりさせて送り出すので、そういったところをみてほしいと思うところはありますね。

【岩崎】 それでリーグ優勝という、その値打ちについてもすごく高いですね。

そういうところに監督の裁量があったほうが、本当に

いい選手が入学してくれるということですね。

【早瀬】そうですね。融通というか、幅を持った中で勧誘できるようにねえと思っています。

【田所】関東に選手が集まるのは、その点ですごく安心感があるからですね。「入学させます」って言ったら必ず入学させてくれる。高校側も「よし」って言い易いですね。

【早瀬】さらに特待制度のある大学もたくさんあります。そういう中で、今後関大の魅力とか野球部の魅力をどういうふうに伝えていったらいいかなと思っています。寮とかグラウンドとか環境整備も当然してやりたいですね。

ぶれなかった高校生への指導法



【岩崎】話は変わりますが、皆さんは、高校、社会人、大学の野球部の指導者になられて活躍です。

田所さんは、甲子園に何回も出て一躍有名な監督になれましたが、高校生の指導で何か気をつけていることはありますか。

【田所】僕は、指導に全然悩まなかった。自分の経験したことをそのまましようと思って、その辺はぶれなかったですね。

木村さんとか、僕が外国にいた時のキューバの監督とか、そういうのだけ信じて、見たものだけでやりました。だから、おのずとスパルタにはならなかったですよ。それがよかったと思います。

だから、うちって高校野球の中でも、誰が見たって違う感じがします。力が抜けてるっていうか、目が血走ってません。上になったらそれが通用するかは別にして、高校時代はやはりそれぐらいの余裕が必要だと思うんです。あと大学、社会人、プロというのがありますから。

それと、早瀬君が日本生命の監督になった時には思い

出があります。僕も嬉しいじゃないですか、友達が日生の監督やって。だから、「ちょっと練習を見させてるわ」って、高校生を連れていったんです。そしたら、早瀬君、トンボの引き方を教えてくれた。「グラウンドはこうやって直すんや」って。

わざわざ高速道路を飛ばして生徒を連れてきたのに、グラウンドの直し方から教えるんかって。「これや、これが大切なんじや」といつて帰ったのを覚えてます。(笑)

こういうところが味があるじゃないですか。僕は、投げ方がどうこうとか教えるかなと思ったら、違うんですよ。

【早瀬】ですから、大学生にもトンボのかけ方とか、「グラウンド、こうやった方が、穴のどこぼこがこうなってるよ」というようなことも教えてます。

当たり前ができているかを見ている

【岩崎】社会人を教えるに当たって難しいなと思う点はどこですか。

【奥代】私の場合は新米なんで、これはという自分のものはまだできてないんですが、今、改めて監督をさせていたでいて、「こういう時、田所やったらどうするやろ、早瀬だったらどうやろ」というのがすごくありますね。

私が、選手に対して一番見ているところは、プレーの結果や見栄えよりも練習に取り組む姿勢とグラウンド外での立居振舞です。「奥代さんの話は9割が野球以外の話ですね」と選手に言われますが、私はそれが一番大事なことだと思っています。それも二人と関大野球部に教えていただいたことです。

給料を貰ってやってるんですから、打つ、投げる、そんなんで当然なんで、それよりチームのためにとか、野球以外の当たり前前を当たり前前にできているのかというところばかり見えています。それができている選手は必ずここ一番で力を発揮することを、中学、高校、大

学、社会人で何度も見てきているからです。

そして、本当にありきたりな表現ですが「練習はうそをつかない」ですね。今、目の前の練習を一生懸命にやり切っている選手は、最後に必ず力を出しますので、そういう選手は誰かなという形で見えています。

全部員を集めて「執行方針」を説明

【岩崎】早瀬さんは、大学で指導されてちょうど1年ですが、大学生を教える上で気をつけているというか、ポイントとか、ありますか。

【早瀬】就任にあたり、まず年末年始の休みに「執行方針」を作りました。1年間こういうところを目指してやろうと思うことを書き出したものです。

それを、昨年の1月7日、全員が集まれる夜の8時に集合してもらい、1時間ぐらいかけて説明しました。「全国制覇」の文字の部分は、私が一生懸命墨で書いて、コピーしてもらったんですが、もうちょっと迫力のある字のほうがよかったなと思います。(笑)

執行方針は、技術的なことじゃない部分も書いてますが、それを毎日、選手の誰かが練習前、試合前に読んでスタートするというのをやって、ここまできました。

近大戦の最後の試合は、試合前にキャプテンに読ませて臨みました。4年生にとったら関西学生リーグ戦の最後の試合になるわけで、頑張ってきたキャプテンに読んでもらったわけです。

【岩崎】投手は2点以内に抑える。打撃は3点以上とるとか、体幹、脚を鍛えるとか具体的ですね。

【早瀬】もう分かり切っているような事なんですけど、それが毎日、確認できるものとして目で見えたり、耳で聞けるとかした方がいいと考えました。選手が自分に当てはめて気付いたり、今日はこれをしようとか、ここは自分に足りないとか、考えて貰いたいとの思いです。

やはり取り組む姿勢だと思っんです。小手先でやってほしくないんで、ましてや学生なんで、必ず社会人とい

うのが卒業した後に待ってる。社会人になった時に、野球で学んだことや学生生活で学んだことが、少しでも活かせるように持っていていたら、自分自身がやりがい、絶対感を感じるようになると思うんです。

ただ、1月7日に一番インパクトがあったのは、「今日から禁煙」。そのほうが頭に残ってるかもしれないですね。

考え方のベース「自主性と謙虚さ」 学ぶ

【岩崎】 昨年は、全国制覇も夢じゃないというところまでいきました。大変なのは、これまでのお話でよく分かっていますが、その夢を今年見させて貰えたらいいなと思います。

それでは最後に、自分にとって野球とは、関大野球部とは、という話をお聞かせください。



▲座談会を終えて記念撮影

【田所 木村監督や、当時の野球部から学んだ自主性と謙虚さということには感謝しています。全てに対しての考え方が、ベースは関大の野球部のときの考え方です。青年海外協力隊で外国へ行ったときも、どちらかというと関大の考え方と近かったですね。それで確信を得ました。

今は学校の運営の方の仕事をしていますが、野球部以外のところでも基本的に同じ考えでやっています。

そしたら、全国大会で2つのクラブが優勝したんですよ。吹奏楽部も初めて府で代表になりました。今、陸上部の長距離をまた強化しようということで、選手を勧誘に行ってます。近い将来、駅伝の方でも頑張ると思います。そのときの交渉とかでも、「基本的に自主性を重んじ謙虚にやっています」と言ってます。

それを教えて貰ったのは、木村監督もそうですし、野球部全体の雰囲気もそうだった。もちろん、それまでに歴代のOBに立派な方がおられて、すごいものがあってから、僕らが自由にさせてもらったというのはあるんですが。

野球だけじゃないものを持つ仲間がいた

【奥代】 私は一中からなので、10年間「K W A N S A I」のユニホームを着させていたで、関大が全てみたいな気持ちですが、関大野球部の4年間は本当に今に繋がっています。野球だけじゃないものを持っている仲間がいたのが関大野球部だったと、卒業して社会人野球に入り、改めてそれが分かりました。

野球を離れば、ちゃんと人としてレギュラーも補欠も関係なく、お互いに敬意を持って接することができる仲間が関大の野球部の仲間でした。また、上級生、下級生の厳しい縦社会もありましたが、それも社会に出て役に立ちました。

本当に感謝の一言で、「ありがとございます」という気持ちです。

教えられた社会で大切なバランス感覚

【早瀬】 自分が選んで、受験で受かって、野球をやりたいと思った大学でしたから、また、思い切り学生生活と両方に取り組みさせてもらった大学ですから、二人と同じように、「関大に行ったおかげで今がある」と間違いないと言える一人です。

大学時代の仲間というのは、人生の中で本当に貴重な仲間だと、社会に出てから一緒に仕事をした他の仲間を見てても、それを強く感じました。

今の現役の学生には、自分が経験した以上のことを伝えながら、後になって本当に我々以上に良かったって思えるような者が、一人でも多く出てくれたらなと思いますし、いい意味でのプライドを持ってやってほしいと思っています。

それと、大学では、そういった人間関係とかも含めて、バランス感覚も教えてくれたと思っています。社会に出てバランス感覚というのがどれだけ大事かということとは分かんと思いますが、スポーツをやっている者には、そのバランス感覚を身につける絶好のチャンスがあると思っています。それを関大の野球部の中で学んだような気がします。

それは、間違いなく会社に入って仕事をしている中で、大きなプラスになってきたと自信を持って言えるので、それを学ばせてもらったことに感謝してますね。

【木田】 関大野球部は、謙虚さを持ち、自主性を重んじ、そしてバランス感覚を身につけている、すばらしい卒業生ばかりですね。(笑)

私も、いい話を聞くことができました。

【岩崎】 そうですね。本日は、長時間にわたりまして貴重なお話をいただき、ありがとございました。

皆様方がそれぞれの立場で、これからますます活躍されることを祈念申し上げまして、本日の座談会を終了させていただきます。

どうもありがとうございました。

昭和14年3月に関大附属第二商業を卒業し、4月に同級



生徒 学生 教員
長谷川 雅樹 (臨16専2國)

1919年(大正8年)生まれ

の金谷治氏と共に、関大専門部二部国漢専攻科に入学しました。同科には師範学校を出て小学校の教員となり、更に中学(旧制)の教師を志す方が多く、安岡正篤先生の高弟となられる伊與田覺氏(現論語普及会学監)も同級でした。2年次から漢文科教員の資格取得の為、漢文の授業が増えました。その中で泊園の藤澤黄坡、石濱純太郎両先生の影響を特に強く受けました。

16年12月8日早朝、米英との開戦ニュースは、愈々来る可き秋(とき)が来たと興奮しました。敗戦の色濃き18年10月21日、神宮外苑に於ける学徒出陣壮行会の一員として、銃を肩に雨中の行進をした事は、今もまざまざと脳裏に刻まれています。昭和20年8月末、仙台からの復員列車の窓に映る爆撃の惨状には、全く言葉を失いました。

また、大学講師、東西研の研究員として長くお世話になりました。更に他大学の講師、教授も務め、同窓会主催で、学長、理事長、校友会会長諸先生のご賛同を戴き、古希と傘寿と2度も励ましのお祝いをいただいたことも終生の嬉しい思い出であります。間もなく創立130周年を迎えられる母校の愈々益々のご発展を祈念しております。(元関大一高・一中校長)

ただ、道場は各部の共用であつたので、柔道部としては不十分であつた。先ずは、中津警察署の道場を借りて練習を始めた。私のスケジュールは、生家が農業で、農繁期は全面的に手伝わねばならないため、二部の授業を組み込んだ。入部した関西大学の柔道部は、関西の雄として恐れられた一流のメンバーが揃つてお



創立129年目の新年を迎えた関西大学の歴史の中で、未年の主な出来事を拾ってみると、1907(明治40)年福島学舎新築落成式を挙げる。校友会が活動を開始。1919(大正8)年第1回陸上大運動会を開催。1943(昭和18)年6ヵ月繰上げて昭和18年度卒業証書授与式を挙げる。徴兵猶予撤廃により12月出陣の学生に特別講義実施。1955(昭和30)年第1学舎が竣工。創立70周年記念式典を挙げる。1967(昭和42)年社会学部を設置。1991(平成3)年高槻キャンパス造成が竣工。2003(平成15)年従来の第1部・第2部制を廃止し、昼夜開講制を導入。東京センターを開設……などが見える。今年も年男年女の校友に、キャンパスでの青春時代の思い出を語っていただいた(掲載は年代・50音順)。(カットは、西村公郎氏(昭31学2経)の作品です)



図書館で泊園文庫整理 右高橋盛孝先生 奥石濱純太郎先生



1931年(昭和6年)生まれ
終戦後、武道復帰の
一期生として柔道部に
大村 計治 (昭29学経)



年男・年女 学生時代を語る

りましたので、大会に出場することはなかった。唯一、第一回大阪大会は、私が大将で出場して優勝しました。その時の出場者は、今も出会う度に柔道部員として唯一の楽しい話題がありました。試合が終わってから、応援してくれた仲間達が話し掛けて来たのは、「あの技は何だったか」ということでありました。それは講道館の嘉納治五郎先生の技であると教えた。世にいわれる「空気投げ」であります。大学卒業後も、私の本来の地元・東大阪市の柔道連盟の会長を引き受けて、少年柔道



柔道の先輩たちと（左端筆者）

大会を開催し、昇段試験も行って参りました。これを評価され、市長及び教育委員会から表彰を受け、長年の苦勞も報われました。

また、私は、昭和33年26歳の時に工業塗装の事業を興し、大日本電装（株）として55年の技術を確立して今日に至りました。

自己研鑽に励み、会社の得意先に全面的な貢献をして参りました。その間の表彰状及び感謝状も、大阪府知事よりの産業功労賞等を初め、数多く頂戴いたしました。その前に関西大学体育OB会からも頂戴しております。平成7年度貢献賞として。

（大日本電装代表取締役社長

**学友会執行委員長として
不動の精神で活動に当たる**

日根 直人（昭28学造



大学を卒業して早や60年、私たちは終戦後の混乱の最中に入学いたしました。旧学制より改革され新制大学の一步

をふみ入れた時代であります。学生生活も波瀾に充ちたものであり、卒業期の年代も社会状況極めて厳しかったことが思い出されます。

当時、大学は法、文、経、商の4学部しかなく、今日とは較べられないものでした。

私が、法学部3年生の秋に、学生の唯一の自治組織でありました学友会執行部の委員長選挙があり、多くの学友の推挙を受け立候補をいたし、お蔭様で大多数の信頼を得ることができ、当選をいたしました。それから1年間、当時は大学も平穩無風な学園でなく、左翼運動の勢力が学生間にも派生し、付和雷同の動きが出てまいりました。その抑制に頭を痛めました。その抑制に不動の精神が幸いして、無事体制を持ちこたえることができました。

秋には大学祭が3日間行われ、体育会を中心に応援団の協力のもと、日頃の研鑽の力が実力を発揮し、千里山全体が熱気に溢れておりましたことが脳裡に刻まれております。

また、文化祭が同じく3日間行われ、文化会、学術研究会等を中心として大阪朝日会館にて関大アカデミーの実績を大いに示した時代でもありました。

これらの行事についても学友会本部主催であり、執行委員長としても大いに指導実行性を、存分に極めたことが今も思い出されます。

昭和26年頃、京阪電鉄（株）所有の、大学隣接地でもありました千里山遊園地を買収することになり、当時、大学としては大変な投資でありましたが、その後、大学にとって大発展につながり、大規模構想の始まるきっかけとなりました。

昭和27年度には法人理事会の選挙があり、白川朋吉理事長が引退し、久井忠雄理事長の誕生となり、ハイト関大の礎を創る第一歩となったことが、大いなる偉業の始まりと言えます。

以後、何代か理事長が代わった後に、久井理事長の教訓遺志を受け継いだのが、周到なる準備と逞しい実行力を兼ね備えた森本靖一郎君が理事長に就任。この君のバイタリティー、ファイトが、逞しく強い関大の下に更なる隆盛を實現し、その態勢を現理事長池内啓三君が不動の力で守っておられる現況を見る時、実に感慨深いものがあります。

私も、漸くにして本年1月5日84歳を迎え、未だ生涯現役として会社に学校に奉仕し

関西大学生協グループ

あけまして おめでとうございます

皆様にとって真にすばらしい年になることをお祈り申し上げます。

総合保険代理店

Risk Consultant & Financial Planner
株式会社 ユニオンサービス

info@union-sv.com http://www.union-sv.com

本社 豊中市新千里北町2-20-8 関西大学支店 吹田市千里山東3-10-1 関西大学生協本部内 TEL0120-505-421

学縁を大切に更なる校友との親交を深めて参りたいと思います。

(都エンタープライズ 名誉相談役)

1943年(昭和18年)生まれ

楽しく過ごせた関大

伊丹 英二(昭41学工)



私が、工学部化学工学科に入学した時は、てっきり千里山のキャンパスを踏めるものだと思っておりましたが、教養の2年間は天六学舎と聴き少しがっかり。当時、阪急電車が天六駅までで、私は高槻市民だったので、通学は非常に楽でした。

学舎は古く、地下の実験室は薄暗く、陰気くさかったのが思い出されます。地下には散髪屋さんがあり、確か代金が90円。そして学生食堂では「きつねうどん」は25円だったような気がします。

「L」字形の校舎の曲がり角のところから合唱の音が聞こえてきており、その声につられて行ってみると、4人の他学科

の学生が歌っていました。すぐに一緒に歌いたいのと思い、加入しました。その中に、現校友会会長の寺内俊太郎氏がいたことが印象に残っており、低音の響きが素晴らしかったです。この合唱団を「コールテクニカ」と名付けたのも、それから間もなくだったと思います。工学部で実験ばかりの男性合唱団なので、練習参加は行けるときに行くという自由参加の、当時は同好会でした。何度か演奏会に参加して、達成感を味わって自己満足していました。

そして、この教養の2年間では工場見学に参加が必須で、北九州まで見学に行った折は現地解散なので、友人たちとユースホステルを利用しての長崎、熊本、鹿児島、宮崎と九州一周旅行をしたことも思い出されます。

その後、やっと千里の学舎に通うようになり、大学のキャンパスを歩いていると、中学時代のよく遊んだ友人が前方から歩いてくるのを見て、お互いに「お前、何してんねん」と声を掛け合ったことです。それ以降、また友人との付き合いを復活できました。同じ大学に通いながら、彼と再会するのに2年間損をしたように思われました。

千里山学舎に来てからは専門課程に入り余裕は少なくなりりましたが、研究室内では楽しいこともいっぱいありました。その事については長くなるので……。

学生時代を、精一杯楽しめて過ごせた関西大学に対し、校友会を通して何か貢献できたと思って頑張っています。ただ、天六学舎が無くなったのが非常に残念です。

(アサコ常務取締役)

馬に捧げた四年間

神藤 加代子(昭41学文)



大学受験の時期をむかえ、どこを受験すべきか悩んでいた時、家の近くで関西大学の馬術部の学生が馬で走っているのを見かけました。私の心にビビビと感じた瞬間でした。親は女子大に行くものとはかき思っており、その大反対を押し切り関西大学を受験。

合格発表と同時に部室に直行、入部を申し込みました。ところがけんもほろろ、伝統ある馬術部に女を入部させる

と弱くなるということです。これで諦めれば、なぜ親の反対を押し切ってまで関大に入学したのか意味がありません。それから毎日部室に押しかけやうと入部を許されたのが2か月後の6月でした。

入部の条件は、化粧禁止、クラブ内の男女交際は勿論ダメ、男子と同じ仕事をするなど、現在のクラブでは考えられないような条件でした。私が入部した時には、男子はもう馬に乗せてもらっていました。負けず嫌いの私は、男子に負けるものと必死で頑張りました。

今では暴力としかとられないような練習、竹の棒で思い切り叩かれ、拍車でつかれても歯を食いしばり我慢しました。練習が終われば馬の手入れ、それからどろどろの袋を持って草刈りに、先輩に思い切り草を詰められ、ふらふらしながら担いで部室まで、さあ授業に行こうかと思えば睨まれ、馬の食費を稼ぐためアルバイトへ、辛い馬術部生活だったが涙ひとつ流しませんでした。

今から思えば、本当に可愛くない女子でした。その馬術部で培われた忍耐力が、それからの私の人生に大変役に立ったように思われます。

KIWA Japan
CNC Machining Center
代表取締役 紀和 隆
会長
<http://www.kiwa-mc.co.jp>
株式会社 紀和マシナリー
〒518-0752 三重県名張市蔵持町原出522-51
TEL 0595(64)4758(代) FAX0595(64)7529
北関東 TEL048(589)1112 : 大阪 TEL06(6744)0321

真空熱処理 イオン窒化処理 およびワイヤー放電加工

QMS,EMS ISO 9001:2000 ISO 14001:2004 JSAQ1927, JSAE1400
JAB QMS,EMS Accredited ROO1, RE005
HATTA KOGYO
堺技業 認定No.0071
八田工業株式会社
取締役会長 隅谷 哲三 (昭39学工金卒)
本社 〒599-8265 堺市中区八田西町2丁18番40号
TEL(072)277-7227 FAX(072)277-8960



年男・年女 学生時代を語る

私が経済学部に入学したのは、今から半世紀以上前の1962年4月だ。
千里山学舎は、阪急千里山線大学前駅（当時は、関大一



アルバイトと演劇に
明け暮れた日々
行本章允 (昭42学終)

今の馬術部は、女子学生のほうが多いと聞いております。悔いのない学生生活を送ってほしいと思います。

(自営業・丸晋工業)

また、その頃は各大学でも女子学生は少なく、男子の交流は活発でしたが、女子学生の交流はありませんでした。女子の活躍の場を作るため、関学、同志社、市立大、府大、神戸大、甲南、岡山大に声をかけ、「関西女子馬術連盟」を立ち上げて幹事長に就任し、女子の交流を深めました。東京遠征などして技術を磨きあげ、そのお蔭で全日本女子学生馬術選手権に優勝できたのです。

高のあるところに花壇町という駅があり、千里ニュータウンが完成した1964年、大学前と花壇町駅を統合移動し関大前駅となる。また1970年の万博開催で1967年、北千里まで延伸され千里線となる。から500m程の坂を上ったところにあり、横に「関西大学」（この銘板は今も引き継がれている）と刻まれた門柱があるだけで、今のようない立派なアーチのある正門ではなかった。構内に通じる道が吹田市道だからだと聞く。構内に入ると先ず目に飛び込んでくるのは一周400mのスタンドもあるグラウンド。そのスタンド後方の丘の上には、円形の図書館（現博物館）が見え、牧歌的な雰囲気漂わせていた。1929年竣工したという天六学舎は、重厚な4階建のアカデミックな雰囲気を出していた。

アルバイトに明け暮れ、出欠をとる語学と英書講読などの必須科目の講義しか大学には殆ど通わず、選択科目などは後期の試験前に講義を受けただけの不良学生だった（語学は無論、今は科目を問わず出欠は厳しいと聞いているが）。1月になると大教室が学生で一杯になるという珍現象を生む因でもあった。クラブも学外で演劇活動（劇団「杉の木」、今はない）をしていた。実をいうと早稲田の演劇学科が志望だったが、経済的な理由等で関大に入學した。しかし、ゼミで上月景正さん（現コナミ会長）との出会いが、関大に学んだことの縁である（私は岡山放送定年後5年間、コナミ広報室に勤務した。関大創立120周年には上月さんは200万円を寄付されている）。

また、就職はマスコミ志望だったが、本来の卒業時の1966年、願い叶わず（前述のように講義に出ていないので成績不良。当時の就職課長から「マスコミ志望ならもっと勉強を」と説教されたことを思い出す、フランス語の単位をわざと落として留年した。そのフランス語の先生は、当時、就職主事をされておられた津川正幸教授で、同級生より一年遅れの1967年の卒業時、津川先生から中堅の印刷会社の紹介を頂いたのも関大に学んだ縁と思う。ただマスコミの夢が捨て切れず、僅か一か月足らずでその印刷会社を辞めた。先生が亡くなった今も申し訳なく思っている（岡山放送には1968年9月入社）。



クラブの仲間たちとコートにて

部3万余の学生を擁する学園に発展した関大。来年、2016年は創立130周年を迎える。OBの一人として微力ながら協力していきたいと考えている。
「かにかくに余生踏ん張る年男」 章允
(元岡山放送報道部記者)
1955年(昭和30年)生まれ
クラブの練習と授業で何回も通った法文坂
野尻 秀子 (昭54学文)
大学生活を振り返ると、思い浮かぶのは法文学部の第一学舎への長い坂道です。満開の桜の中、新緑の鮮やかな下、さんさんと照りつける太陽のもと、枯葉の舞う中、何度こ



コミュニケーションパートナー

株式会社 新通

本社／大阪市西区西本町1-5-8 TEL06 (6532) 1682 (大代表)

東京支社／名古屋支社／京都支社／神戸支社／札幌支社／広島営業所／九州営業所
(株)新通エスピー・(株)新通コム・(株)新通アド・(株)新通エージェンシー

<http://www.shintsu.co.jp>

の坂道を登ったことでしょう。

入学したばかりの私は、同じ学部の人と「高校の時とは違うクラブに入りたいね」と言いながら、見学に行ったのは軟式庭球部でした。単なる憧れから、経験のない私は無謀にも体育会の軟式庭球部に入学したのでした。

女子部の人数が少なかったので入部できたのですが、入部当初はラケットにボールを当てるのが精一杯という状況でした。練習の合間に、授業を受けに坂道を登り教室へ行き、終わればコートに戻って練習をする、というテニスに明け暮れる毎日でした。

そんな私ですが、なんとか4年生までクラブを続けることができた。私が4年生の時、5部リーグから4部リーグへと昇格することができました。それは先輩方のテニスにかけると熱い思いと、インターハイの経験のある同級生や後輩に恵まれたこと、そしてなによりもメンバー全員の、日々の練習の賜物だと思っています。

今は軟式庭球から離れていますが、クラブの先輩に教えてもらったことや学んだことは、その後の私の生きる指針となっています。

卒業後は、仕事、結婚、子育て、介護と生活に追われ

大学を振り返る余裕もない毎日でした。女子秀麗会に入っていたとき、大学に行くこともあり、立派になった大学に驚きつつ、私たちの学生時代を振り返りながら、懐かしく思い出しています。

1967年(昭和42年)生まれ

奇術研究部とともに

甲藤 聖二(平3学工)



中学・高校が男子校だったため、女の子が沢山いる関大キャンパスは広さや緑の多さに加え、とても華やかで新鮮な風景に見えました。しかし、私は工学部土木工学科だったため、教室に入ればほとんど男ばかりで、これまでとさほど変わらない馴染みのある風景に戻るのでした。

入学当初は、カリキュラムの組み方も、日々掲示物を見て教室を探すこともままならず、にわか探検隊のような気分でした。

そんな中、学部内で友人ができるより早く、文化会奇術

研究部の門をくぐることに。小学生の頃から通い続けた阪急百貨店手品売り場で、「関大には奇術研究部があるからそこに入る」といいと聞かされていたのです。しかし、同様にクラブの先輩は「手品の上手いやつがやってくる」と聞かされていたようで、私の入部は鳴物入りだったようです。

確かに手品はできる方でしたが、2回生の春合宿で「手品はできている。しかし、それでいいのか？自分で納得いくものか？」と先輩に問われたことがあります。妥協しないこと、他人との比較ではなく、自らと比較しさらに高める言葉として、今でもその言葉が活きています。余談になりますが、女の子に免疫がなく手品が趣味の変わり者？オタクではない私(笑)が、27歳で結婚するまで、将来の奥さんとの長い付き合いが始まったのも「手品」が縁です。

大学を卒業してからは、しばらく母校を訪ねることもありませんでしたが、今は関大OBの経営者の集まりを通じて、たびたび訪れる機会を得ています。つい先日、奇術部時代の友人から同窓会をやらう！と誘われました。さて、どんなマジックが披露されることか楽しみです。

(ギンギ道路代表取締役)

仕事で地域で学縁を大切に後輩の役に立つ年齢を自覚

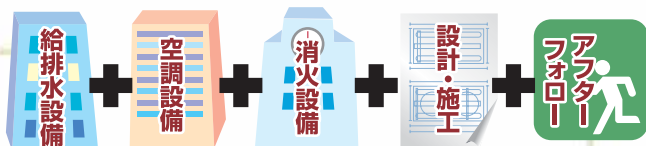
高落 聡子(平2学社)



一人も知り合いがいない心細さを胸に、坂を上った入学式の朝。校門をくぐると、そこには春風に舞う桜の花びらで薄ピンクに彩られた美しいキャンパスが広がっていました。あの風景に感動したのは、実はもう30年近く前のことですが、つい最近のような気がしております。

在学中の4年間、私はマスコミュニケーション学研究部に所属していました。数ある部の中から、そこに入部することに決めたきっかけは、後に社会問題にも発展したアイドル歌手の投身事件を、部の立て看板にいち早くスクープしていたことです。その速報性に惹きつけられて、私は部室のドアをノックすることになりました。今思えばとってもミ〜ハーなきっかけですが、18歳の私にとって、他の部との

快適で安全な空間創りをサポートする会社です。



株式会社 大阪城口研究所

〒530-0017 大阪市北区角田町2-15
TEL (06) 6372-7151

京都支店 神戸支店

幅広い人の繋がりを
仕事でも「学縁」実感

1979年(昭和54年)生まれ

までも先輩方にご指導を請うばかりでなく、先輩の皆さんのお役に立つべき年齢となったことを自覚したいと思っています。
(社会保険労務士)

差別化にはそれで十分でした。そこで出会った方々とは今でも交流させて頂いていますが、アイドル歌手の事件がなければその方々と知りあうことはなかったかもしれない。つくづく、ご縁とは不思議なものだなぁ、と感じます。

卒業してからも、関大が縁で多くの方々と出会い、お付き合いが始まりました。私は現在、社会保険労務士として活動しておりますが、社会保険労務士関大会に籍を置き、諸先輩方にご指導頂いております。また、若手士業の勉強会である関士会では、隣接士業でご活躍の先生方とともに勉強や情報交換する機会を頂き、仕事にも活用させて頂いております。校友会摂津支部の幹事として末席を汚しております。また、諸先輩方が温かく迎え入れて下さったおかげです。

4回目の年女となり、いつまでも先輩方にご指導を請うばかりでなく、先輩の皆さんのお役に立つべき年齢となったことを自覚したいと思っています。
(社会保険労務士)

差別化にはそれで十分でした。そこで出会った方々とは今でも交流させて頂いていますが、アイドル歌手の事件がなければその方々と知りあうことはなかったかもしれない。つくづく、ご縁とは不思議なものだなぁ、と感じます。

村角 謙一(平14学終)



未年の年男ということ、36歳になる私が書かせて頂きます。

私は平成10年に経済学部に入學しました。関大一高からの内部入試で、中学高校以来の友人が多い環境で入學し、その後も特にクラブやサークルにも属さなかったため、なかなか大学からの友人が作れなかったのが今となっては大いに悔やまれます。

大学に入ると、それまでより行動の幅が広がったので、クラブに入る代わりに入学後すぐに運転免許を取り、色々なところを旅行して回りました。

大学では故小杉毅先生のゼミで、経済地理学、すなわちインフラ整備と地域社会という、現在の仕事とはあまり関係のないことを勉強しました。一方で当時は後に「ロスジェネ世代」などとも言われる就職氷河期の真っ只中。ゼミ生は時に授業を休まざるを得ないほど就職活動に追われてい

ました。

何となくのんびりしていた私も周りに流されるように就職活動を始めたものの、結局就職難とは関係のないところまで色々あって、父の勧めで父と同じ税理士の道を歩むこととなりましたが、資格取得のための勉強は卒業後にスタートすることになりました。

大学卒業後に校友会の代議員を委嘱され、そこで知り合った方々、特に箕面支部の先輩方には今でも大変かわいがって頂いています。また、仕事の上で話をしても「関西大学」という単語を出すだけで意外な割合で「自分や知り合いの誰々が関大卒だ」など、話が弾むのも関大の歴史の長さや人脈の広さ、ひいては懐の深さあつてのことだと思えます。

大学では自分の将来を見据えて、それにつながる勉強をするということも大事かもしれませんが、それ以上に、大学という場を利用して幅広い人の繋がりを作ることも大切な事だと今も日々感じています。
(税理士)

全学部日程・センター中期 出願締切<1/26(月)>迫る!!

2015年度 一般入試			
日程	試験日	学 部	試験地
全学部日程	2/7(土)	全学部	①②
	2/8(日)	法・文・経済・商・社会・政策創造・外国語・人間健康・総合情報・社会安全学部	
後期日程	3/3(火)	法・文・経済・商・社会・政策創造・外国語・人間健康・総合情報・社会安全学部	①
	3/4(水)	総合情報・社会安全・システム理工・環境都市工・化学生命工学部	

●全学部日程 郵送(インターネット) 2014年12/22(月)～2015年1/26(月)
●後期日程 郵送 2015年2/2(月)～2/20(金) インターネット 2/2(月)～2/21(土) 12時

※郵送(志願票による)出願の場合、締切日当日の消印有効となります。インターネット出願の締切時間は、データ登録期間と入学検定料納入期間で異なりますので、必ず入学試験要項をご確認ください。

全国28都市に試験地を設置 ①大阪・東京・金沢・名古屋・和歌山・姫路・岡山・広島・高松・福岡 ②札幌・仙台・新潟・富山・福井・浜松・津・滋賀・京都・神戸・松江・山口・徳島・松山・高知・小倉・熊本・鹿児島

2015年度 センター利用入試			
種別	個別学力検査実施日	学 部	試験地
センター中期	2/7(土)	商学部以外の学部	①②
	2/8(日)	全学部	
センター後期	課しません	商・社会学部以外の学部	—

●センター中期 郵送(インターネット) 2014年12/22(月)～2015年1/26(月)
●センター後期 郵送(インターネット) 2015年2/2(月)～2/25(水)

文学部の全学部日程で新方式を導入!
2月7日・8日の全学部日程で、従来の「3教科型」に加え、3教科各150点満点の「3教科型【同一配点方式】」を新設します。

社会安全学部の全学部日程で新方式を導入!
2月7日の全学部日程で、新たに「2教科型【英数方式】」を設けます。

システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部の「2学部併願方式」が拡大!
学部個別日程で、従来の2月5日に加え、2月2日の「3教科型【理科設問選択方式(2科目型)】」においても「2学部併願方式」を導入します。

校友の皆様には、無料で「一般入試・センター利用入試要項(願書)」をお届けいたします。

ご家族やお知り合いでご希望の方がおられましたらお役立てください。FAXにてお届け先の住所・氏名を明記のうえ、下記までご請求ください。なお、**全学部日程・センター中期については出願締切日が迫っておりますので、ご請求はお早めをお願いいたします。**また、本学へお越しいただいた方にも無料でお渡ししています。

※お送りいただきました個人情報情報は、関西大学からの資料発送の目的以外では使用いたしません。

FAX 06-6368-0903

入学試験に関するお問い合わせ
関西大学 入試センター 入試広報グループ
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35
Tel.06-6368-1121(大代表)
http://www.kansai-u.ac.jp/nyusi/



関西大学

JKT千里会

校友会本部との交流会と校友の

在インドネシア企業・工場を視察

JKT（ジャカルタ千里会（日比武志会長、会員50人）は忘年会も兼ねて、このほど校友会本部との交流会を実施した。

12月9日は、ジャカルタ校友の企業視察（2社）、ジャカルタでの忘年会（9人参加）、翌

10日には、ジャカルタ郊外の校友企業・工場視察（4社）、チ

ビトンでの昼食会（5人参加）、

チカランでの忘年会（5人参加）を実施し、大いに盛り上がった交流会となった。

校友会本部からは、母校名誉

教授でもある北嶋弘二副会長と

事務局の奥田恵造氏、スペシャ

ルサポーターとして、インドネ

シアに子会社を持たれ、出張

中の深澤和夫氏（昭39高1）が

参加された。

北嶋副会長は、企業視察では、想像以上の日系企業の進出

とその規模の壮大さに驚かれ、

元ゼミ生の井本強氏（平4学

工）をはじめ、多くの（特に工

学部系）校友がインドネシアで

活躍していることがわかって、

非常に嬉しいと感極まっており

ました。

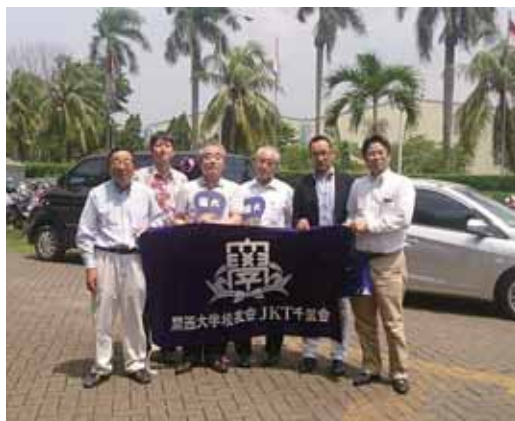
私自身もそうだったが、行っ

て、見て、話して、感じてみな

いと、遠い国インドネシアのイ

メージは、なかなか湧き難いか

と思います。



れた。

私自身もそうだったが、行っ

て、見て、話して、感じてみな

いと、遠い国インドネシアのイ

メージは、なかなか湧き難いか

と思います。

北嶋副会長、深澤氏、ジャカ

ルタ駐在中の高木信治氏（昭46

学文）は、65〜70歳前後のお歳

ながら、日本、世界、ジャカル

タで大変に活躍されている大先

輩。先輩に続かなければと私た

ちもまた、世代を超えた校友の

固い絆を感じた数日間でした。

JKT千里会は、インドネシ

アに興味があり、国際派を目指す、

元気な関大生（含む校友）

からのメールをお待ちしていま

す。可能な限りですが、是非サ

ポートしたく思います。ジャカ

ルタへ、来たれ関大生!!

（黒田和孝 平9学総

gmail.com）

Yaping.office.id@gmail.com

Yaping.office.id@gmail.com

Yaping.office.id@gmail.com

Yaping.office.id@gmail.com

Yaping.office.id@gmail.com

Yaping.office.id@gmail.com

Yaping.office.id@gmail.com

Yaping.office.id@gmail.com

Yaping.office.id@gmail.com

Yaping.office.id@gmail.com



JKT千里会

JKT千里会

精鋭14人が揃いの

ユニフォームで参戦

JKT千里会は、11月16日

（日）にジャカルタで開催された

第1回ゴルフ関関同立戦に、精

鋭14人が新調した揃いのユニフ

ォームを着て参戦。

奮闘するも、選抜平均スコア

101・09、ホールマッチは3

0・09、ホールマッチは3

0・09、ホールマッチは3

0・09、ホールマッチは3

0・09、ホールマッチは3

0・09、ホールマッチは3

0・09、ホールマッチは3

0・09、ホールマッチは3

0・09、ホールマッチは3

0・09、ホールマッチは3

0・09、ホールマッチは3

0・09、ホールマッチは3

0・09、ホールマッチは3

0・09、ホールマッチは3

0・09、ホールマッチは3

0・09、ホールマッチは3

0・09、ホールマッチは3

0・09、ホールマッチは3

0・09、ホールマッチは3

0・09、ホールマッチは3

0・09、ホールマッチは3



シリンバレー関大会

発足後初の懇親会開く
参加者には関大グッズ

10月28日、シリンバレーの

中心地であるMountain View市

でシリンバレー関大会（岸田

陽世志会長）発足後、初めての

懇親会が開催された。

シリンバレーで活躍してい

る校友が大勢集まり、在学時代

の授業やサークルの思い出話な

どで大変盛り上がった。

また、参加した校友には大学

負けを喫し、計104・09で惜しくも3位となった。優勝は同志社大で、平均スコア93・73、ホールマッチはマイナス4の計89・73だった。

JKT千里会では、次回第2回大会に向けて、今後も一丸となってゴルフ強化に取り組むことにしている。（黒田和孝）

から頂いた関大グッズが配られ、最後は校友会支部旗とともに記念撮影を行った。

台湾OB会

「関大スペシャルワイン」で乾杯
台湾と母校の絆を強める格別な味

10月25日、台北市内の広東料理・飲茶レストラン「京星港式飲茶」で、台湾OB会（李銘坤会長）第5回例会が開かれた。

毎回ゲストを交えての例会であるが、今回は文学部の松浦章名誉教授、中谷伸生教授、松浦ゼミの院生の王竹敏さん（D文2）をお迎えしての例会だった。

本会には松浦ゼミで指導を受けた台湾人博士5人、日本人博士1人がおり、今回は恩師をお迎えしての例会であった。

同時に、台湾在住12年半の大上進氏（昭47学法）の帰任に伴う送別会も兼ねていた。大上氏は、総経理としての在任中に関大の国際インターンシップの学生を受け入れたり、卒業生の就職を受け入れたり、母校にとっても多大な貢献を果たしてこられた。

李会長の挨拶のあと、参加者全員のもとに置かれた乾杯用のグラスは、通常のワイングラスではなく、小さなグラス。そしてそのグラスの中には、現役の母校の教授たちも口にされた方は少ない、幻の「関大スペシャルワイン」であった。これは、7月に開催された校友会全国組織代表者会議に講演者として招待された李会長が、特別なお土産として池内理事長からいただいたものである。李会長は「校友と喜びを共にしたい」と、この日の例会までワインを空けずに持

つておられた。「KAISERS」の図柄があるボトルから注がれるワインは、格別な香りが漂っていた。松浦先生の乾杯の音頭にあわせ、一斉に飲んだ母校のワインの芳醇な味は、台湾と母校の絆を強める格別な味わいであった。

今回の例会は、喜ばしい報告が次々に寄せられた。邱詩涵さん（平26M文）が、本日、今の時間に結婚式を挙げているとの報告、林颯吟さん（平24M商）が2週間後に結婚するという報告、下元宏展氏（平4学社）がまもなく父親になるという報告等々。みな歓談の合間に、祝福の乾杯、喜びの乾杯でグラスを傾けるのも、台湾OB会の温かな雰囲気を表すいつもの風景である。

「さあ、みんなで写真を撮りましょう!」、顔政雄副会長の声を合図に、初めて参加した交換留学生や別科卒業の若者から往年の大先輩まで、総勢29人が台湾OB会旗の下での集合写真。そのあとは、各々が会旗の下で自由なポーズでの撮影会を楽しみ、ゲストを囲んで有志十数人は、恒例の二次会会場に場所を移しさらに友好を深めた。

次回、忘年会を兼ねた第6回例会は12月27日に開催する。

（池田辰彰 平23D文）

泰国千里会

会を盛り上げてくれた
坂東隆史君の送別会開く

泰国千里会（中村良三会長）では、関大を愛して止まない坂東隆史君（平15学法）の送別会を開催した。

ゴルフ会（10月18日）には7人、食事会（10月29日）には12人名が集まり、別れを惜しんだ。彼は「関大ヨサコイ」の創設者であり、在タイ期間1年にも拘らず、その大きな存在で泰国千里会を盛り上げてくれた。彼が来タイの際には、また集まって彼を肴に皆で飲みたいと思う。（安楽成司 anraku@sss.ch.com）



泰国千里会

団体戦は残念な5位に
仲の良さは他大学圧倒

泰国千里会では、11月23日に



行われた恒例の関西7大学ゴルフ対抗戦に参加した。場所は、レガシーゴルフクラブで、7大学の精鋭55人が覇を競った。関大は参加大学中2番目に多い13人の体制で臨み、更にスタート前は関大の和気藹々とした盛り上がりっている雰囲気を見て、他大学からは優勝かもと警戒されていた。しかし、結果は、竹花さん（工83）が個人7位に入賞したのが最高で、団体戦は残念な5位に沈んでしまった。因みに、優勝は関学大で5連覇を達成されてしまった。

ただ、仲の良さは他校を圧倒しており、宴会では大いに氣勢を上げた。ユニフォームも発注済みであり、次回はお揃いを着てぜひ優勝を目指したいと思う。（安楽成司）

北から 南から 《各地支部だより》

杜の都仙台に10年ぶりの学歌響く

出席者は多くの仲間の存在に感動

宮城支部（安齋政司支部長）は、平成16年以来10年ぶりとなる総会を11月1日に仙台市青葉区のハーネル仙台で開催した。校友会本部から田中義昭副会長をはじめ8人もの参加を頂き、青森県、福島県在住の校友や女性5人の参加もあり、総勢40人を超える総会となった。

西村晃一氏（55社）の司会で開会。初めに安齋支部長（38経



2）から「平成16年以来途絶えていた宮城支部が再建され、本部のお力添えによりこのように盛大に開催することができたことを心から感謝申し上げます」との挨拶があった。

次に、田中副会長から東日本大震災を受けて復興に向けて努力されている校友各位を激励いたくとともに、母校の最新情報をお伝えいただいた。また、東北楽天ゴールデンイーグルスの西田哲朗内野手（平22高1）に出席を直接依頼され、サプライズゲストとしてご紹介いただいた。同選手は、平成22年ドラフト2位で楽天に入団、今季はレギュラーに定着し、目を見張る活躍が光った年でもあった。

西田選手は、「本来であれば秋季キャンプへの出発日であり、欠席としていたが、幸か不幸か足を故障し出席することができた。チームとしては、今季最下位に甘んじたが、来季は優勝目

指して是非とも頑張りたい」との抱負を述べ、万雷の拍手を受けた。

議案の審議に入り、予算案、会則の一部改正案、役員案が示され、事務局提案の原案どおり議決された。

役員の改選では、長年支部長をされた安齋氏が退任され、新支部長として伊藤新氏（46経2）が選出された。

懇親会に移り、最高学年出席者である橋本達郎氏（38法）の乾杯の音頭で開宴。出席者全員の自己紹介が行われ、関大に対する熱い想い、今まで同窓会組織がなくて出身校の話しが出来なかったが、こんなにも仲間がいたことに感動した、今度若手会を発足させたい等々、個性あふれる様々な話を伺うことができた。

終始、和やかな雰囲気の中、応援団OB辻本剛健氏（平24社）による学歌指導に基づき、杜の都仙台に10年ぶりに関大歌を響かせた。

最後に、集合写真を撮り、最若手出席者である高橋京子氏（平25政）の音頭でお開きとなった。その後の二次会も夜遅くまで大いに盛り上がった。

なお、フェイスブックに関大校友会宮城支部として掲載したので、ご覧いただきたい。

（伊藤新）

（伊藤新）022-356-474

優勝の我校幹事で祝賀会 出席者19人で逍遙歌高唱

北海道支部（松本陽一支部長）では、「関大」第583号

に既報の通り、8月8日（ハチハチ会）に行われた関西六大学札幌OBゴルフ対抗戦で、他校を圧倒して団体戦、個人戦に優勝したが、11月11日（イチイチ会）には、優勝した我が校が幹事校になり優勝祝賀会が札幌市内のホテルで開催され、ゴルフ大会に参加した人を中心に関西六大学札幌OB会に近大を加えた7校109人が出席した。

総会司会は吉田雅典氏（62社）が務め、優勝した我が校を先頭に、7校が全員舞台上に上がり、それぞれが得意とする余興を披露する。名物応援団・寸劇あり・自校を自慢するクイズあ



りと云達者な皆様だった。

わが校は松本支部長（38経）の外国語を交えた軽妙な挨拶に始まり、逍遙歌の口上は出田卓朗氏（49経）、その後、出席者19人で逍遙歌を高らかに合唱するものだった。優勝校に与えられた特権をフルに活用して会場を席巻した。各校は嘩然として見守るばかり。この優勝の美酒は忘れまいと、27年度の優勝を誓いあった。（広報担当 大坊健二）（松本陽一）011-778-6760

東京センターで有終総会 連合会連絡協議会と改称

首都圏支部連合会（東京、千葉、神奈川、埼玉支部連合）26年度総会が、10月25日に関西大学東京センターで開催され、寺内俊太郎校友会長、吉田栄司副学長、竹内洋東京センター長らを来賓に迎え、80人余が出席



した。

第1部総会は、宇野尚志氏（東京支部）の司会で進行。黙祷のあと、久澤弘忠氏（神奈川支部）の指揮で学歌を斉唱。来賓からグローバル化に対応する母校の近況報告を含めた挨拶を頂戴した。日根直人名誉会長から、連合会誕生の経緯や連合会への思いを込めた主催者挨拶が李、青山誠氏（千葉支部）が会計報告、承認された。

第2部懇親会はパソナグループ本部に会場を移し、小谷政博氏（埼玉支部）の司会で進行。谷口正明相談役（神奈川支部）の連合会存続への熱い思いを込めた挨拶の後、東郷洋校友会事務局長の発声で乾杯し、懇親会となった。懇親会は、初参加者13人の紹介挨拶、くじ引き抽選会など、歓談のひとつときを過ごした。

なお、今回の総会において、首都圏支部連合会は、今後、その役目を主に各支部役員の情報交換の場として、首都圏支部連合会連絡協議会と改称して活動が続けることとなった。

（埼玉支部 小谷政博）

大迫力のオペラ楽曲鑑賞 目の前の舞台に感動

11月7日、東京支部（堺精一支部長）では、食事をしながらオペラ楽曲を楽しむオペラ鑑賞

会を開催した。

今回のオペラ鑑賞は、初めての試みで、会場はプロの音楽家による生演奏が楽しめて、かつビュッフェ形式で食事でもできるという東京都内でも珍しいミュージックレストラン「アルテリーベ東京」。

「アルテリーベ」は、東京支部の役員が代表を務めているという縁もあり、一昨年の総会を行った会場であったが、総会で披露していただいたオペラ楽曲をぜひもう一度、素人でも楽しめるオペラ形式でできないかとの要望から、アルテリーベと藤原歌劇団のご協力を得てこのイベントが企画された。

演奏前に、30種類の食事が並びビュッフェとフリードリンクで校友同士が歓談していると、男性テノールと女性ソプラノの演者が登場して、座席の目の前のステージでオペラ楽曲を繰り広げた。一切、マイクを使わず



に会場全体に響き渡る声で歌い、喜劇や悲劇の楽曲を演じきっており、まさに大迫力。

初心者でもオペラ楽曲の魅力を感じることができたと好評で、本格的な舞台オペラにも是非行ってみたいと、思わせるほど貴重な経験であった。

舞台終了後は、オペラ演者の方も懇親に加わり、さらにお酒も進んで交流を深めることができた。校友の参加も40人を超えて活気があり、今後も企画として継続できるような盛り上がりをめした。

常任幹事 岡田美佐代 松尾貴博
（松尾貴博）080-1405-8588

若手校友情報交換会で 「経済財政白書」を網羅

東京支部では、10月15日に関西大学東京センターで第7回若手校友情報交換会を開催した。

この会は3ヶ月ごとに開催しているが、今回も初参加者3人を含む16人参加の下、「経済財政白書にみる日本経済の現状」と題して、7月に公表された平成26年度経済財政白書を題材に、日本経済の課題について情報交換を行った。

1時間程度の限られた時間ではあったが、経済財政白書の全体を網羅したほか、日本経済の統計や資料に基づく正確な理解



や、物価動向や日本企業の競争力、経常収支の赤字などの構造的な変化についてのポイントを、事務局が用意した資料に基づいて熱心に説明を受けていた。

白書全文をインターネットで見ることが出来ることも紹介され、参加者の中には、関心のある部分について早速見てみたいとする声も聞かれた。

情報交換会終了後の恒例の懇親会では、美味しい食事とお酒を味わいながら、校友同士の年次を超えた交流が図られた。

次回の情報交換会は1月23日（金）に開催する予定。多くの校友の参加をお待ちしています。

（常任幹事 村田樹二）
（村田樹二）090-4712-7137

チューリッヒ美術館展 東京で芸術の秋を堪能

千葉支部（神田万久支部長

窓を考える会社 YKK AP

YKK AP株式会社 ビル建材第一事業部 大阪支店
大阪府大阪市中央区谷町4-8-7 TEL.06-6947-4141

www.ykkap.co.jp

良縁お世話致します

婚活（結婚活動）は、早ければ早いほど有利です！
関大生割引あり 一度お電話ください。

ブライダル ナカノ TEL 06-6702-8624
ホームページでも詳しく紹介しています。
ブライダルナカノ 検索

●関西大学卒業生（商87）中野友美子
経済産業大臣認定個人情報保護団体
結婚相談所サポート協会会員

Bridal NAKANO



では東京支部と合同で、11月29日に六本木の国立新美術館で「チューリッヒ美術館展」を鑑賞した。

本展は、スイスと日本の国交樹立150周年を祝う重要イベントの一つとして開催。同美術館の10万点以上の所蔵作品の中から、選りすぐりの作品が展示された。

入口を入って間もなく目に入ったのは、本邦初公開の幅6メートルのモネの大作「睡蓮の池、夕暮れ」。更に、セザンヌ、ピカソ、ダリ、ジャコメッティ…近代美術史を彩る代表作や、セガントーニ、ホドラー、ヴァロトン、クレーラ、スイスにゆかりの画家たちの作品群に至るまで傑作が集結。近代美術史の作品群に居ながらにして接することができた。

美術館のあとは、近隣の中華料理店でランチ懇親会の開催。メンバーは少数だったが幅広い話題で盛り上がった。次回は文

化の担い手、女子メンバーも交えた会にしようという語りが合った。

（幹事長 熊本一夫・45歳）
（神田万久 047-354-2091）

今回は新規参加者が増加 積極的加入活動実を結ぶ

26年度の宮崎千里会（前村幸夫会長、総会を、渡邊泰之校長、白木成光福岡千里会会長らを来賓に迎え、10月25日にウエルシティ宮崎で開催した。

総会は、2年連続出席の渡邊副会長の挨拶で始まった。副会長からは、現在の大学の取り組みについてお話を頂いた。宮崎千里会については、本年の参加者に平成卒者の割合が多いことに感心され、全国の各支部も平成卒がリードして欲しいと述べられた。

次に、本年黄綬褒章を受章された前村会長から、受章に際してお祝いに対するお礼を頂いた。また「今回は開催時期が例年より遅くなり個人の行事が重なり欠席者が多い中、新規参加者が3人も増加している。加入活動が実を結んでいるので、今後積極的に実施し参加者を増やしていこう」との挨拶があった。

福岡の白木会長からは、130周年プレ行事として27年9月開催予定の「関西大学フェステ



イバル九州」への参加のお願いと、九州の校友会が一致団結し盛り上げていくことの挨拶を頂いた。そのあと、事業報告が行われ全会一致で承認された。

引き続き懇親会が、大先輩の矢野温三氏による乾杯で始まった。今年も、新規参加者の自己紹介などが行われ、和やかな雰囲気の中でお互いの親睦を高めた。あう会となった。

（竹田浩昌・昭55工）
（前村幸夫 0985-28-232）

出席者に平成卒が増える 新会長に山田和嘉氏選出

大分千里会（徳重忠男会長）の第63回総会と懇親会が10月18日、大分オアシスタワーホテルで開かれた。

総会では、徳重会長（38法）の挨拶があり、本年度の行事予定などが報告された。今年、役員改選の年で山田和嘉さん



（51経）が新会長に選出され大幅に若返りが図られた。

総会の後、記念撮影を行い、懇親会に移った。来賓の校友会本部及び福岡千里会の方から、再来年の130周年記念関連の行事について、お話をいただいた。

今年は、用事と重なった方が多く、例年より少ない出席者数であったが、平成卒の方の割合が増え、和気あいあいの雰囲気親睦を深めた。

宴たけなわの中、参加者全員で遙遠歌を合唱、最後に新会長の万歳三唱で会を締めくくりに、次回総会での参加者の増加を願いつつ、なごり惜しい中ではあるが、散会となった。

（事務局 竹村浩太郎・平2法）
（山田和嘉 097-569-1374）

ビルメンテナンス業界初のISO-9001, ISO-14001, OHSAS-18001 三規格認証取得企業として、「作業品質&マナー」・「環境」・「安全」の向上を通じ、オーナー様・ユーザー様からの信頼に応えます。

株式会社 大阪ビルサービス

〒540-0012 大阪市中央区谷町二丁目4-5

Tel 06(6941)3306 URL: <http://www.obsf.co.jp>



8月に還暦の記念行事 熊本県内校友の結集を

熊本県支部（野々口瑞穂支部長）は、8月9日に熊本ホテルキャッスルで、渡邊校友会副会長をはじめ九州支部連合会、九州各支部、同志社、関西学院の代表の方々を来賓に迎え、熊本で活躍する老若男女（昭和31年卒〜平成26年卒）の校友を含めて総勢49人の出席のもと、26年度総会・懇親会を開催した。

総会は、学歌斉唱に始まり、支部長、渡邊副会長、花田九州支部連合会長の挨拶の後、議事では25年度事業報告、決算報告、26年度事業計画案及び予算案が承認された。

懇親会は、東郷校友会事務局長の発声で乾杯し開宴。飲食を交えながら、年代を超えた楽しい会話に花が咲いた。今回は初参加者が11人もあった。恒例の



福引大会では当選者全員が近況報告を行い、時間の経つのも忘れるほどの盛況ぶりだった。

最後に、円陣を組み応援団OBの演舞に合せての逍遙歌を全員で大合唱しつつ、母校・関大を感じていた。伊久美寛志校友（32経）の万歳三唱で閉会し、再会を期して散会した。

校友会の記録によると、平成27年は、熊本県支部が昭和30年

5月15日に熊本市中央区の銀丁百貨店で活動を開始して60年に当たる。そこで、27年8月に熊本県支部の「還暦」を祝うイベントを予定している。

これを機会に熊本県内において活躍している校友が一同に会して、異業種交流の場として活用し、付加価値に繋がっていただければと期待している。

また、9月には、「関大フェスティバルin九州」の開催もあり、今年は、「関大一色」の充実した年になりそうだ。

（野々口瑞穂・52歳）
（野々口瑞穂 096-384-3223）

新調の幟背景に母校PR 佐賀県青春歌祭に参加

今年も、佐賀千里会（光武繁会長）の恒例行事として、11月15日、第22回佐賀県青春歌祭に参加した。

今回で7回連続の参加となつ

たが、前回までと違うのは、色鮮やかな「関西大学」の幟を背景に、心強く歌うことが出来たこと。ほとんどの参加校が舞台背面に幟を連ねているが、わずか数校だけが幟が無い。我々も幟を用意できず、寂しい思いをしていたが、校友会の田中副会長のご尽力により今回から幟が掲げられた。これからは、この幟にふさわしい活動を目指したい。

また、澤井長崎支部副支部長も、友情参加いただき、寮歌祭の雰囲気を楽しんでいた。他の支部からも、次回以降応援いただけるとうれしい。

曲の合間に母校の紹介や、曲の背景など説明しているが、今年には学歌の勇壮なイントロ、服部教授、山田耕筈先生の作詞作曲であることを紹介した。

また、逍遙歌は、関西大学予科の歌として16歳ころの多感な



時期を、自然豊かな千里丘陵で、時に哀愁を感じながら歌われ、継承されてきた名曲であることを説明し、会場の皆さんと一緒に歌うことが出来た。

北海道大学の『都ぞ弥生』や、旧制高校の寮歌、逍遙歌、東京農業大学の『青山ほとり』（大根踊り）などをはじめ懐かしい歌がうたわれており、楽しめる4時間強であった。

Kinden

チーム、 きんでん。

（施工力+技術力+現場力）×情熱

“お客さま満足”という目標に向かって、さまざまなスタッフが力を結集。人間力を基盤とした総合エンジニアリング力で、あらゆるソリューションにお応えします。



エネルギー + 環境 + 情報

きんでん

本店 大阪市北区本庄東2丁目3番41号
東京本社 東京都千代田区九段南2丁目1番21号
TEL.06-6375-6000 TEL.03-5210-7272
<http://www.kinden.co.jp/>

（松永久光 〓 0952-53-190）

萩支部から3校友が出席 和やかな雰囲気懇親会

山口千里会（藤井宏紀会長）の26年度総会は、11月15日にJR新山口駅前の山口グランドホテルで、本部の渡邊副会長はじめ近隣支部の役員らに出席いただき、30人が参集して開催された。

今回の総会は、十分な準備ができていまま当日を迎えることとなり、アット・ホームな総会となったが、特筆すべきは、萩支部から昨年初参加の下ノ村勲氏（39文）に加えて、塩飽利直氏（40経）及び服部和彦氏（平19卒）の3人が出席されたこと。これも北乗副会長の地道な努力が実を結んだ結果だと感謝している。

総会は、石井恂幹事長（43商）の司会で、学歌斉唱、物故者への黙祷の後、藤井会長（39法）から来年福岡で開催される130周年に向けてのプレ・イベントへの参加要請がなされた。渡邊副会長の来賓挨拶の後、事業報告、会計報告・監査報告が審議され、承認された。

記念写真を撮り、懇親会に移行。今回はフリーアナウンサーの周南支部・北川加寿美さん



（平2文）に司会進行を一任。北川さんの母校に関連したクイズなどの趣向で、来賓、校友が

創立75周年で「まちかど寄席」を開催 発祥の地での記念総会には最多の90人

備後支部（濱田宏志支部長）は、創立75周年記念総会「校友の集い」を11月15日、支部発祥の地・尾道のグリーンヒルホテル尾道で開催した。

本部の植田芳光副会長はじめ九州福岡、岡山、広島各支部から代表をお招きして、尾道まちなかど寄席の出演者3人と校友80人での総勢90人という参加者の新記録を樹立した。

濱田支部長の挨拶では、創立75周年記念事業として府中市と尾道市で開催した2つの「まちなかど寄席」を多くの一般市民の方々に無料で聞いて頂き、大変満足していただいたことの報告

参加して和やかな雰囲気が進められた。初参加者からのコメントがあり、来賓の方々から持参いただいたお土産が、クイズ正解者やジャンケンに勝った校友に手渡された。

なお、入院中にもかかわらず、総会資料の作成や準備を行い、総会にも参加した北乗副会長の責任感の強さには頭が下がる思いで、心より敬意を表する。

（会長 藤井宏紀 〓 0834-63-1476）

があった。関大の宣伝にもなり、皆が協力して準備し成功させたことから、この総会にもかつてない程多くの校友が出席した。植田校友会副会長からは130周年に向けた関大の事業計画の説明があり、募金を通じての協力依頼があった。花田九州地区支部連合会長からは、来年9月に博多で開催される「関西大学フェスティバルin九州」へ備後支部からバスで大挙して来ていただきたいと熱いメッセージが届けられた。並川広島支部長の挨拶のあと野上岡山支部幹事の乾杯の音頭で懇親会が始まった。「尾道まちなかど寄席」に出演

の3人、矢野宗宏さん、千里家圓九さん、千里家芸夢さんの紹介の後、来年の「福山まちなかど寄席」の予定会場・RIM福山の紹介が小畑和正福山市役所関大会長からあった。

「75周年を迎えて思うこと」では、赤松治美前支部長が「先輩方の努力と継続によって迎えた75周年へのお祝い、今後80年、100年へ向けて更なる発展を期待している。また尾道開催の総会で、過去最多出席者を記録したことは記念すべきことだ。皆さんの努力と協力に感謝する」と述べた。

恒例の逍遙歌を、藤井洋光校友の指揮で歌い上げた後、三谷誠一副支部長から中締め挨拶「絆」があった。我々関大校友に流れている目に見えない「絆」



を感じる。来年福山でまた会いましょう。90人の熱気は尾道を熱くしていた。

（副代表幹事 加納久徳 〓 090-9063-8411）

桜土手古墳公園を散策 趣のある「落葉吹雪」

神奈川支部（畑修支部長）では、11月23日に総勢26人で、秦野市にある桜土手古墳公園散策を実施した。

関東地方は、数日前まで真冬並みの寒さが続いていたが、散策当日は雲一つない快晴でとても暖かな小春日和に恵まれた。

桜土手古墳は、7～8世紀に造られた古墳群が屋外展示されており、6基の保存古墳がほぼ造営当時の規模のまま整備されている。また横穴式石室をもつ1基の復原古墳が当時の形そのままに復原されていて、石室の



中も見学できた。

今回は、古墳研究の第一人者である土生田純之専修大学教授(53院修)に案内いただき、ユーモアを交えつつも格調高い講義を拝聴し、参加者全員すっかり学生時代にタイムスリップしてしまった。散策の会が発足して以来、初めてのアカデミックな内容に、全員充実のひとときを過ごすことができた。満足であった。

(藤原ひで子・昭48法)

(畑修) 0467-54-033

1)

岡本支部長叙勲に記念品 校友総会で支部に感謝状

10月25日に三重中勢支部(岡本祐次支部長)総会を、プラザ洞津で開催した。

校友会から田中副会長をはじめ愛知、三重北勢、南勢の各支部から来賓の出席をいただき、校友31人が参加した。

総会では岡本支部長の挨拶後、来賓を代表し、田中副会長から母校の近況等が報告された。その後、議案の審議が行われ、原案どおり承認された。

また、今回は19日に母校で行われた校友総会において、岡本支部長の瑞宝中綬章受章に伴う記念品の贈呈と、同じく当三重中勢支部に対する感謝状の贈呈があり、校友総会に参加した浜口副会長から参加校友に対し報



告がなされた。

懇親会は会場を隣に移し、横山副支部長の乾杯で開宴、和やかな雰囲気の中で世代を超えて語り合いながら食事を楽しんだ。懇親会の途中、「ラウレアフラクラブ」によるフラダンスが披露され、多に盛り上がった。

最後に、全員で肩を組み、北口校友の口上により学歌を、三谷校友の口上により追遠歌を、高らかに熱唱して締めくくられ、来年の再会を誓いお開きとなった。

(森貞弘)

(森貞弘) 059-231-0295

関同立の支部代表招く 画像で1年間の活動報告

岐阜千里会(松村公夫会長)は、11月15日に岐阜グランドホテルで26年度の総会と懇親会を開催した。校友会本部から北嶋弘一副会長らをお迎えし、昭和

36年から平成25年卒までのOB・OG60人が参加、総勢70人を超える盛大な会となった。

今回は、関同立として共に競う同志社大学・立命館大学・関西学院大学の各校友会岐阜支部から来賓6人を招いて、今後、校友会同士の交流を図ることが提案されたほか、友好支部の愛知支部からも杉本秋男支部長らが駆けつけてくれた。

総会では、26年度校友総会で岐阜千里会が30年以上総会等を継続した組織顕彰を受けたことなど、この1年間の活動報告が画像で紹介されたほか、25年度の会計報告が行われ、承認された。また、来賓を代表して北嶋副会長が挨拶され、母校関大の創立130周年に向けた取り組みなどが紹介された。

懇親会では、イベントとして「舞踊団はるこま」による華やかな歌と踊りのショーを楽しんだほか、創立130周年記念募金



に向けた「校友お宝オークション」や恒例の「お楽しみビンゴゲーム」などが行われ、今年も和気あいあいの楽しい会となった。

(幹事 前畑忠憲)
(松村工業・正田) 058-271-3912

岐阜千里会旗持参して 香港千里会例会に参加

岐阜千里会幹事の私(桑畑昌彦)は、商用で11月20日から22日まで香港に滞在することになり、21日に開催された香港千里会の会合に、日本から岐阜千里会の旗を持参して参加した。

私は、1989年から96年まで仕事で駐在しており、香港千里会のメンバーでもあった。

香港千里会は、他の関西4私大と比べメンバー数は少ないようだが、組織として一つにまとまっている感じがした。今回も私を熱烈歓迎してくれたが、もし岐阜千里会のメンバーが香港



制御盤配電盤製作・計装、電気工事



共栄電器工業株式会社

代表取締役 柳 楽 信義

本社 〒660-0815
尼崎市杭瀬北新町1丁目16番1号
電話 大阪(6481)8807番(代) FAX(6482)7172
〒177-0033
東京営業所
及工場 東京都練馬区高野台2丁目6番16号
電話 東京(3904)1521番 FAX(3904)3430
ホームページ <http://www.kyouei-d.co.jp>

関西大学・教育後援会・千寿会・一高・一中・幼稚園ご下命店
学・校章型薯蓣(上用)謹製

厚生大臣賞受賞
日本食品衛生協会会長賞

和洋菓子司

株式会社 昌月堂

〒556-0011 大阪市浪速区難波中3丁目13番28号
電話(06)6641-1666(代) (06)6641-6565(代)
FAX(06)6647-6478・(06)7662-6550

代表取締役 山本 雅己(S53学1法卒)



へ来る場合には、是非声を掛けて欲しいと熱く語っていた。

また、私が、11月15日に行われた岐阜千里会の総会の様子を伝えると、今度は「是非、参加させて欲しい!」と大きな声で話してくれた。

私にとって第二の故郷・香港で、後輩たちと熱い交流ができた。

(桑畑昌彦)

杉本執行部の新たな船出 お楽しみ抽選に一喜一憂

愛知支部（杉本秋男支部長の26年度第102回総会が、11月7日に名古屋観光ホテルで開かれた。寺内校友会会長はじめ、近隣6支部、京都支部、関西学院大学同窓会名古屋支部から来賓の出席を頂き、総勢79人の参加となった。

第1部総会は、塗木副支部長の開会挨拶で始まり、学歌斉唱物故校友へ黙祷、杉本支部長挨拶と進み、来賓紹介の後、寺内校友会長に挨拶をいただいた。

議事では、事業報告、会計報告、会則改正が満場一致で承認された。最後に10月の校友総会において、25年秋の叙勲で瑞宝小綬章を受章された小野寺健校友に記念品が贈呈されたこと、前田正子前副支部長が個人表彰された事の報告が行われた。

次に講演会では、防衛省自衛隊愛知地方協力本部本部長、



一等陸佐の市川文一氏に「日本の防衛全般に関する概要と問題点」のテーマで、今年の防衛白書に基づき講演していただいた。

第2部懇親会は、森岡総務委員長の司会で進められ、初参加者の自己紹介の後、富田事業委員長はじめ若手校友によるお楽しみ抽選会では、洋菓子、和洋酒、関大グッズ、商品券、高級煮あわび等豪華賞品に校友が一喜一憂し、大いに盛り上がり楽しいひと時を過ごした。また、今回はテーブル配席で、昨年までの卒年毎からベテラン、中堅、若手が同じテーブルを囲む形に変え好評を得た。

全員で肩を組み、第54代応援団団長土井副支部長のリードで逍遙歌を声高らかに吟じ、過ぎし青春に思いを馳せた。最後に前田副支部長の閉会挨拶、万歳三唱で総会・懇親会を終えた。帰りには、全員に関大グッズのゴーフル（ミニ缶入）を配り、来年の総会での再会を誓い散会

支部の地域連携事業報告

市民3000人が熱演に熱中 「尾道まちかど寄席」開催

備後支部（濱田宏志支部長）創立75周年記念行事として11月15日「尾道まちかど寄席」（入場無料）を支部発祥の地・尾道市で開催した。校友会から地域連携活動と認定を

いただき、補助金や法被、幟の貸し出しなど様々な支援をいただいた。

会場は尾道駅前からフェリーで渡った向島にある文化ホール「こころ」。地元向島を中心に寄席のチラシを回覧したので、ご年配の方々が多く来場された。開演時間を過ぎてても来客は続き、途中休憩時間で退席することなく約300人が講演、漫才や落語を最後までしっかりと聞いていただい



た。第1回目の「府中まちかど寄席」（7月5日開催、150人来場）を聞いて良かったので、府中から尾道まで来たお客さんが十数人あり大変ありがたかった。

尾道市内の小・中・高の生徒に学校を通じてチラシ（1万6千枚）を配布したが、期待は外れた。生徒さんにはTV出演等で顔が売れた芸人が求められるのかもしれない。しかし、受付で100部用意した関西大学案内「大学で何が学べるか」は殆んど配布することができた。寄席開催に向けて行った案内チラシの配布、新聞への記事掲載、地元FM放送など普段ではありえない程の情報発信ができたと思う。

「尾道まちかど寄席」は、関大「笑い講」を参考にして講演、漫才、落語で組み立てた。最初の講演「笑いと健康」では、ユーモアコンサルタントとして全国を飛び回ってお忙しい矢野宗宏さんが、笑いで救われたご自身の職場や家庭での体験を織り交ぜながら、笑って元気になりましょうと楽しく語って頂いた。

休憩後、落語大学の屋号「千里家」を使い大阪のFM千里や地域のイベント、社会人

落語で活躍している3人が漫才と落語を披露した。

芸夢さんと万馬さんの二人の漫才は、お客さんを巻き込んで笑いの連続、落語は千里家芸夢さん「天災」、千里家万馬さん「ちりとてちん」、千里家圓九さん「くつしやみ講釈」。いずれも熱演続きで、時間もオーバーし終演時間は15分も過ぎていた。

校友の枠を超えて、一般市民の方々に楽しんでいただいた2つの「まちかど寄席」を通じて、潜在校友の掘り起しにつながったこと、尾道での広報宣伝活動で「関大」の知名度向上にも寄与できたのではとと思っている。

「尾道まちかど寄席」後に開催した支部総会は、初参加16人を含む校友80人と来賓等合せて総勢90人という支部始まって以来の参加者を記録した。「寄席」を成功させたいという校友の声の掛け合いと協力が、総会参加者増にもつながったと思われる。

来年の「まちかど寄席」は福山市で開催予定。また皆様のご協力をお願いします。

（副代表幹事 加納久徳）
（加納久徳）090-9063-8411

した。 (幹事長 西川正)
(杉本会計事務所・杉本秋男)
052-332-0211

新たに副支部長3人選出 狭間教授が「介護」講演

生駒支部 (藤俊弘支部長) は、10月18日に校友会本部・近隣支部からのご来賓9人をお迎えし、支部会員23人が出席して26年度総会を「たけまるホール・小ホール」で開催した。

第1部総会では、来賓を代表して三木副会長から挨拶を頂いた後、新入会員・新規参加4人の紹介、議事へと進んだ。議事では26年度活動報告・会計報告・会計監査報告、27年度活動計画案・予算案がそれぞれ承認された。

また、今年は役員改選期であり、長年ご活躍いただいた大西・久保の両副支部長が退任されるため、永井副支部長に加え大谷幸夫、有村京子、山崎康裕の3氏が新たに副支部長に選出された。

「デカシヨのまち」に新支部誕生

設立総会で初代支部長に中瀬氏選任

兵庫県篠山市に校友会篠山支部が設立された。

丹波篠山の山々の紅葉が真っ盛りの中、11月15日に山間リゾート施設の「ユニットピアささや



第2部では、狭間香代子人間健康学部教授から「地域包括ケアシステムと介護保険法の改正について」と題して講演頂いた。出席者の身近な話題であり皆を傾聴させた。

第3部の懇親会の歓談中は、近況報告など思い思いに述べあった。終盤には、恒例となった東野会計の名調子による福引き抽選会があり、逍遙歌合唱、記念撮影をして、永井副支部長の挨拶で閉会した。

(副支部長・幹事長 山崎康裕
(山崎康裕 yamazaki@kc.ne.jp)

ま で篠山支部設立総会を開催した。

篠山市には多くの関大校友が在住する中で、近年支部設立の機運が高まり、25年6月に12人

市民祭にカイザー開店 盛況で5時に商品完売

10月25日に西宮支部 (中川經夫支部長) は、「にしのみや市民祭り」に参加した。

11時のお祭り開始前には人が集まり始め、そのまま関西大学「カイザー」開店となった。今年は「輪投げ」と「キャラクターポップコーン販売」に種類を絞った。

子供たちは輪投げに夢中で、常時順番待ちの列ができるほどだった。現役学生のお兄さんの掛け声に励まされながら投げ輪を振り回して？いる子もあり、最後まで歓声が途切れることがなかった。あまりの盛況に、午後5時には商品が全てなくなってしまった。



の有志で「篠山支部設立準備会」を立ち上げ、数回の会合を

キャラクターポップコーンは、

午後5時には予定数600個を完売した。また、ちよっとした先輩方もふらっと様子を見に来て下さって、テントの中も外も活気にあふれていた。くたくたになったが、楽しかった。学生・OBと一緒に汗をかい、秋晴れの気持ちのいい、充実した一日を過ごすことができた。 (山本和世)

(采興電機工業・小坂圭一)
06-6491-5301

古本市と風船配りで参加 秋晴れの此花区民祭り

10月26日、此花区民祭りが西九条コミュニティ広場で開催された。

此花支部 (平岡昭雄支部長) は、例年通り地域貢献活動として「古本市」「風船配り」の2本柱で参加した。

昨年は吊下げ看板、A型置看板を新調し、さらにはホテル阪神の協賛をいただき、一同意気揚々と望んだが、残念ながら雨天のため中止となった。

本年は祈るような思いで当日を迎え、秋晴れの中盛況裡に終わった。



ブリスでは、本年度より祭りに参加された校友の方々もお手伝いに加わっていただけ、支部の親睦もさらに大きなものとなった。また、ブリスでは支部旗は勿論のこと看板に加えて関西大学歌集も流したところ、「懐かしい歌が」と校友の方々が立ち寄られ、新たな出会いも生まれた。

(幹事長 山口升啓
(山口土建気付・山口升啓)
06-6461-1049

重ねて今回の設立に至った。設立総会は、本部から田中副

会長、池松組織副部長をはじめ、近隣の三田支部今垣支部



長、山門顧問らのご出席を頂き、70余人の参加のもとに開催された。

総会は、堀成志氏の司会のもと、応援団OB長柄会のメンバーによる生バンド演奏の学歌斉唱に始まり、準備会を代表して中瀬和夫氏から「今後、会員相互の親睦と母校関西大学の隆盛を図り、地域への貢献を基に活動して参りたい」との挨拶に続き、井上忍氏を議長に選出し、①会則の審議、②役員選出の審議を行い、提案通り承認され、初代支部長には中瀬氏が就任した。

アトラクションと懇親会に移り、先ず田中副会長、三木圭恵衆議院議員から篠山支部の活動に期待する旨の祝辞を頂き、ア

トラクションでは長柄会メンバーによる軽快な演奏とチアガールの若さあふれる演舞によって、設立総会に花を添えて頂いた。懇親会では久しぶりの再会、「日頃会っているのに校友である事を初めて知った」との会話など楽しい一時を過ごした。馬淵純一長柄会副会長のリードで、逍遙歌合唱のあと、校友の平野斉副市長の閉会の辞と万歳三唱でお開きとなった。

（小山英二・41法卒
松本嘉久男 079-5556-2851）

創立80周年記念総会開く 活動功労者3氏に感謝状

西宮支部（中川経夫支部長の総会が10月4日、ノボテル甲子園で開催された。今年は支部創立80周年に当たり、校友・来賓・現役学生など総勢94人が参集、盛大に執り行われた。

第1部の総会では、中川支部長の挨拶に続き、来賓を代表して池内啓三理事長にお祝いの言葉を頂戴した。議事が滞りなく承認された後、支部活動功労者として、小坂道一支部長、海蔵寺浩前支部長、河野昌弘前西宮市長の3氏に感謝の意を表して表彰状および記念品が贈与された。

また、継続事業として行っている学生支援金の授与を、3人



の留学生と体育会空手道部に対して行った。

第2部は、創立80周年の記念講演として、大阪府住宅まちづくり部の堤勇二郎長を講師に迎え、「私の夢―大阪の再生」をテーマに講演していただいた。

第3部の懇親会では、寺内俊太郎校友会長に祝辞をいただいた後、学生支援金を授与された3人の留学生からお礼のスピーチがあった。歓談が続く中、空手道部が活動報告として、女子部員3人による演武を披露し、会場は感動と興奮に沸いた。また、応援団による演舞・演奏で最高潮に盛り上がった。

（藤井喜代子
栄興電機工業・小坂圭一 06-6491-5301）

支部・職域会が相互発展 合同ボウリング大会開催

10月23日、西宮支部と西宮市役所秀麗会（掛田紀夫会長）の



第8回合同ボウリング大会が、市内のボウルマトで開催された。

今回は、秀麗会新人職員を含め総勢33人が参加。各人日頃の運動不足を解消するように、汗をかきながら2ゲームを行った。ゲーム終了後は、中華料理・龍王軒で表彰式を兼ねた親睦会が行われ、中川支部長、河野昌弘元市長による挨拶、掛田会長による乾杯発声が行われ、校友同士の間睦が行われた。

表彰式では、恒例となった秀麗会若手の司会進行による支部長杯とシニア杯、秀麗会会長杯の発表が行われ、大先輩から若手まで世代を超えた盛り上がりを見せた。

翌日、体がパンパンとなったが、地域支部と職域会の相互発展を実感させる行事となった。

（関敦生・平4経

THINK PRINTING

印刷する会社から印刷を考える会社へ



東洋紙業高速印刷株式会社

〈本社〉 〒556-0029 大阪市浪速区芦原2丁目5番56号
TEL 06(6567)0511(代) FAX 06(6567)1539

広島営業所/九州営業所

平成25年度 **1級建築士** 設計製図試験

全国 No.1
合格者占有率

37都道府県での開講にもかかわらず全国の合格者の
およそ6割が当学院現役受講生!

合格者占有率 **55.8%**
全国合格者4,014名中、当学院現役受講生2,238名

関西大学 平成25年度 1級建築士合格者

卒業合格者**45**名中、**31**名が
当学院の講座を利用して合格されました!

当学院利用率 **68.9%**

※卒業学校別合格者数は、試験元である(公財)建築技術教育普及センターの発表によるものです。 < 平成25年12月19日現在 >

平成25年度 **2級建築士** 設計製図試験

当学院教室開講都道府県ストレート合格者のおよそ2人に
1人は当学院の現役受講生!!

当学院教室開講都道府県
学科・製図ストレート
合格者占有率 **45.4%**

当学院教室開講都道府県ストレート合格者2,999名中、1,363名
< 平成25年12月5日現在 >

平成25年度 **宅建** 本試験

当学院基準達成
現役受講生 合格率 **82.9%**

8割出席・8割宿題提出・公開統一
模試得点率8割以上現役受講生
252名中、合格者209名
< 平成25年12月4日現在 >

1級建築施工管理技術検定

[平成25年度 学科試験]
当学院基準達成 現役受講生
合格率 **95.2%**

8割出席・8割宿題提出現役受講生230名中、合格者219名
< 平成25年7月19日現在 >

[平成24年度 実地試験]
当学院現役受講生 合格者数 **956**名

< 平成25年2月7日 現在 >

※総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。

開講講座 **無料体験入学実施中!**お気軽に下記最寄校まで!

1級・2級 建築士	構造設計1級建築士
1級・2級 建築施工管理技士	宅地建物取引主任者
1級・2級 土木施工管理技士	インテリアコーディネーター

株式会社 総合資格

(一社)日本経済団体連合会会員 監理技術者講習実施機関 登録番号7
(一社)日本建築学会会員 宅建登録講習機関 登録番号 第009号
(一社)全国建築業能力開発団体連合会会員 宅建登録実務講習実施機関 登録番号 第5号

株式会社 総合資格学院 法定講習センター

国土交通大臣登録講習機関 二級建築士定期講習 登録番号 第4号
一般建築士定期講習 登録番号 第5号 管理建築士講習 登録番号 第2号
経済産業大臣指定講習機関 第一種電気工事士定期講習 登録番号 第4号

総合資格学院

梅田校 TEL.06-4709-8111	神戸校 TEL.078-241-1711
新大阪校 TEL.06-6101-1911	姫路校 TEL.079-224-1411
京橋校 TEL.06-6882-8211	京都校 TEL.075-253-0481
なんば校 TEL.06-6648-5511	草津校 TEL.077-566-6911
堺校 TEL.072-222-9311	奈良校 TEL.0742-30-1511

今すぐウェブ検索 ケータイサイトも充実

総合資格 検索 <http://gakuin.jp/>

※QRコードは
バーコードリーダー
対応機種に限りです。

www.shikaku.co.jp

学院長 岸 隆司 (法48卒)

**第75回総会に93人集う
藪田文学部教授が講演**

9月13日に尼崎市内の都ホテルニューアルカイクで、来賓、支部校友93人が参加して尼崎支部(大角教雄支部長 第75回総会が開催された。

1部総会では、大角支部長が「今年で75回目を迎える総会にご来賓を始め多数の校友に参加いただきお礼申し上げます。当支部は、老・壮・青・相集う“をコンセプトに活動をしています。今後も皆さんとの交流と絆を大切に関大の輪を大きく育てていきましよう」と挨拶。続いて、議案審議に入り、前年度事業報告、会計報告、監査報告に続き、今年度事業案、予算案が審議され、すべて承認された。

第2部は、「関西大学130年の歴史を味わう」のテーマで、藪田貫文学部教授(大阪都市

遺産研究センター長)による講演が行われた。2年後、創立130年を迎えようとする母校の足跡を、①明治19年、私立関西法律学校として西区京町堀で開設。②大正11年、大学に昇格(法・商学部・予科) ③戦後昭和23年学制改革により総合大学となった。以上の3つのポイントから、商売の町であり、教育の町でもあった大阪における教育史の中での母校関大について講演され、大変興味深く拝聴した。

第3部懇親会では、来賓の田中校友会副会長が、母校の近況報告と2年後の創立130周年に向けて挨拶。続いて小坂道一大学顧問が「講演で資料の年表を懐かしく思い、大変参考になった。母校は130年を迎えるが、新たな関大の旅立ちを迎えたい」と挨拶。森山敏夫尼崎市役所秀麗会会長の乾杯発声で

懇親会が始まった。

各テーブルでは、交流の輪が広がり、盛り上がったところで卒業50年を迎える大角支部長、野口修氏が登壇し、記念品の贈呈が行われた。そして恒例の応援団による演舞演奏が始まると一層会場は盛り上がり、最後に一同が大きな輪となり、第92代応援団副団長府上沙綾さんの見事な演舞による逍遙歌大合唱が行われた。



最後に重田守康副支部長が「支部は5年後に創立80周年となりますが、引き続きのご支援を御願ひします」との挨拶で閉会となった。(松本勝憲(田中正喜)06-6499-1948)

**新役員案満場一致で承認
事務局次長の新設なども**

明石関大クラブ(清原博会長 総会が9月12日、明石グリーンヒルホテルで、本部の植田副会長をはじめ近隣支部からの来賓を含め51人が出席して開催された。

冒頭、6月に急逝された鈴木前会長へ黙とうを捧げ、植田副会長から母校の近況報告を含めた挨拶を受けた。議事では、本年は役員改選期であり、副会長は役員改選期の交代を含め、空席であった副幹事長及び新たに事務局次長を設ける案

を満場一致で承認。

中島明石市役所秀麗会会長の乾杯で第2部懇親会に移り、杯を傾け、なつかしき青春時代の話に一同盛り上がったところで、会場に太鼓の響き。

恒例となった現役応援団による演舞演奏の開幕。楽しい宴に錦上花を添えてもらったところで、府上沙綾副団長の指揮のもと、全員で肩をくみ逍遙歌を声高らかに誦したのち散会となった。



た。 幹事長 池田幸司
(池田幸司) 078-947-8693

池田・五月山周辺を散策 秋のウォーキング大会で

川西支部(井上能一支部長
歩こう会(会員56人)の秋のウ
ォーキング大会が10月15日行わ
れた。朝は肌寒い感じだったが、
歩き始めると体温も上がり、終
日秋晴れの中での池田・五月山
周辺のウォーキングであった。参
加者21人、歩いた距離約7km、
時間にして3時間程であった。

一行は、能勢電・滝山駅に集
合、近くを流れる猪名川の清流
沿いに絹延橋、池田へと歩みを
進め、途中「伊居太神社」を通
り五月山の入口に着いた。

伊居太神社は、池田市内では
最も古い神社であり、市名の由
来にもなっている。五月山から
近くの池田市緑化植物園まで歩
いたところで、ちょうど昼前とな
り昼食休憩をとった。小さな植
物園ではあるが、温室もありバナ
ナも実っていた。芝生の中で弁
当を広げ、皆でわいわい、がやが
や、楽しいひと時であった。

午後のコースに出発。向かっ
たのが、小林一三記念館。一三
氏は誰もが知る阪急グループの
創始者であるが、氏は池田市に
居宅を構え五月山をこよなく愛
したという。見学では多くの功



績を知るにつれ氏の偉大さを感じるのであった。

その後、近くの池田城跡公園
で一休みして帰路に向かい、市
内の観光スポット・落語ミュー
ジウムなどを通り、川西能勢口
駅前に着いた。近くの和食店で
慰労・懇親会を行い解散となっ
た。(白井宏・昭45文

(荒木敏雄) 072-758-1787)

淡路島観光兼ね釣り大会 優勝は井上さんで2連覇

川西支部釣り同好会第24回秋
季釣り大会は、10月24・25日に
参加者9人で淡路島観光を兼ね
て、淡路島観光ホテルプライベ
ート釣場で開催された。

24日午前中は洲本城址を見
学、午後1時過ぎに淡路島観光
ホテルに到着し、直ちにプライ
ベート釣り場に直行、早速競技
を開始した。



本命のアジは夕方5時半位か
らでなければ釣り場には寄って
来ないとのこと。グレ・ベラ・
チャリコを狙って釣り始めたが、
餌取りの小鱼が湧いており思い
通りの釣りが出来なかった。そ
んな中、入江の中央に投げ込ん
でいた井上さんの竿にアタリが
来て、良型のメバルを釣り上げ
た。

村田さんは釣り場の端に陣取
りグレ・ベラ等を数多く釣り上
げており、近くの辻田さんもベ
ラを5匹釣り上げていた。

また、湯川さんはカワハギを
釣り上げ、ホテルフロント掲示
用の写真を係の人に写されてい
た。

優勝(長寸大)は20cmメバル
の井上さん(2連覇、通算6回
目)、滝岡賞(竿頭)はグレ・
ベラ等18匹の村田さん、BB賞
は2匹の多田さんだった。
懇親会では、本田副会長の軽妙

な司会と村田さん・辻田さんと
の漫才の様な愉快な掛け合いに
座が大いに盛り上がり、賑やか
で楽しい宴会となった。

翌日は、安藤忠雄氏設計の淡
路夢舞台を、ボランティアガイ
ドさんの説明を受けながら見学
し、同所で昼食をとった後に現
地解散した。

(釣り同好会会長 山内真一郎)

新支部長に藤元尚宏氏 福引では秋の味覚松茸

26年度賛面支部(中井馨支
部長)総会が、10月25日に箕面
観光ホテルで、近江已記夫元科
学技術庁長官をはじめとする多
数の来賓を迎え開催された。

今回は役員改選があり、永年
支部長として尽力された中井馨
氏から支部長のバトンが藤元尚
宏氏に引き継がれた。来賓諸氏
の挨拶をはじめ肅々と議事が進
行し、無事第一部を終えること
ができた。

少々堅苦しい第1部が終了
し、いよいよ第2部の開幕だ。
名司会者の進行により次々と楽
しいイベントが繰り出されてい
く。大福引き大会では秋の味覚
「松茸」の獲得をめぐり参加者
全員、一喜一憂のありさま。楽
しい歓談の時間が流れ、応援団
による演舞・演奏の時間となっ
た。応援団史上はじめての女性
団長、黒澤花衣団長のもと、学

お母さまへ

主婦がコツコツと手造りで
ご良家のご縁結びをしています。

高槻の隣り町 島本町 TEL.075-961-7405
吉川 味与子
(関西大学卒業生の妻)

流体をコントロールするのが仕事です。TBC TABUCHI

タブチは水や空気の配管システムのトータルサプライヤーとして、
これからもくらしの“あたりまえ”を影ながら支えています。

株式会社 タブチ 詳しくはホームページへ▶▶ タブチ 検索

〒547-0023 大阪市平野区瓜破南2丁目1番56号 TEL 06-6708-0150(代) <http://www.tabuchi.co.jp/>



歌、応援歌、関大マグマと素晴らしい演奏が続く。時間の経過とともに明日への活力が不思議と湧いてくる。これが、この関大箕面支部総会の一歩いところ。

そして、ラストは校友全員で大円陣を組んでの逍遙歌の大合唱。校友同士の堅い絆を感じる瞬間だ。まだ一度も参加されたことのない校友の皆様、是非この高揚感を味わっていただきたいと思う。

楽しい時間は瞬く間に過ぎ去り、名残惜しさを感じつつ散会となった。(広報 長村良二)
(日産チェリー箕面販売気付) 072-722-5581

若手・女性会員の参加を清水支部長が呼びかけ

大東支部(清水正義支部長)26年度総会が、10月24日に大東市民会館で、東坂大東市長、田中校友会副会長はじめ北河内地



区の支部役員の方々を来賓に迎え、会員25人が参加して開催された。

第1部総会は、物故者への黙祷・学歌斉唱の後、議事に入り、25年度事業報告、同会計報告・会計監査報告が上程され、異議がなく承認された。

清水支部長から、組織の活性化、とりわけ若手会員・女性会員の支部総会等の行事への参加と母校創立130周年事業への会員の協力が呼びかけられた。

第2部懇親会は、東坂大東市長から母校と校友会の近況について、熱意のこもった報告があった。

松本高顧問による乾杯の後、校友落語家桂三金さんのウィットに富んだトークと風船で色々な動物を作る芸で、会場は大いに盛り上がった。

に盛り上がった。好例の斧靖博顧問による大阪締めで閉会となった。(副支部長 小川哲男)
(小川不動産鑑定事務所・小川哲男) 06-6448-2287

泉州連合会設立の会を開く 会長に吉田代表発起人

泉州連合会設立の会が、12月7日にホテルレイクアルスター泉大津で、泉州6支部(和泉・泉大津・泉佐野・貝塚・泉南・高石)代表者・副代表者の各支部2人(但し泉佐野支部3人)の13人、ならびに発起人3人の16人が出席して開催された。

松浪啓一発起人の司会で、第1部を開いた。吉田常佳代表発起人から泉州連合会設立の会開会の挨拶があり、趣旨・要旨が説明された。合議の後、泉州連合会発足に全支部が賛同し、会則の決定、役員の選出、第1回総会の開催日の決定を行った。会長には吉田常佳氏、幹事長に松浪啓一氏、事務局長に西出弘秋、会計監査は岡本俊彦貝塚支部長、陸田弘行高石支部長を選出し、満場一致で承認された。

記念写真撮影のあと、第2部懇親会へ。茶谷輝和泉大津支部長の発声で乾杯し、懇親・交歓が進んだ。場が盛り上がり、新年会を早速開催する運びとなった。



泉州連合会は、5月24日(日)午前11時にホテルレイクアルスター泉大津で第1回総会を開催する。

(発起人・事務局長 西出弘秋)

近隣6支部から総勢44人 河内地区ボウリング大会

恒例の河内地区支部対抗親善ボウリング大会が、11月15日にボウルアロー松原店で近隣6支部(藤井寺・柏原・東大阪・八尾・平野・松原)から44人が参加して開催された。

70歳以上は1ゲーム20点、80歳以上は30点、女性は10点を加え、各自2ゲームトータルで団体戦と個人戦を行った。

レーン毎に5分間の試投に続き、一斉スタート。あちこちから、拍手や叫び声が続くうちに、早くもゲーム終了となった。団体戦は、優勝八尾、2位東



大阪、3位松原の各支部という結果となり、個人戦は、優勝河合克己(東大阪) 349点、2位宮崎文雄(平野) 340点、3位石部勝(八尾) 338点の各氏が受賞した。

ゲーム終了後、近くの中国料理M&Mに場を移し懇親会を開催した。

担当の松原支部、西田支部長の挨拶と、玄口副支部長の乾杯音頭の後、ボウリング大会の成績発表と賞品授与があり、和気あいあいの懇談に続き、来年の河内近隣支部新年互礼会の準備状況が報告された。

(松原支部常任幹事 高辻雅之(西田孝司) 072-336-1600)

平井前支部長が個人功労 支部は組織特別顕彰受賞

守口支部(川部支部長)では、10月19日の26年度校友総会



(副支部長 渡辺安彦)
北町収 06-6991-0169

女性、若手の参加が実現 守口支部ボウリング大会

守口支部では、10月29日に恒例の第7回ボウリング大会をラウンドワン守口で開催した。参加者は、守口市役所純正会の若手会員を含む女性8人と男性15人の総勢23人。

前回優勝の大西和也副幹事長の始球式を合図に競技が始まり、7レーンに分かれ2ゲームトータルで順位を競った。

結果は、常に上位入賞の伊東章氏がトータル306点で念願の初優勝、2位にハンディ40点含む306点で城副支部長夫人の美知代さん、3位に華麗なフックボールを駆使された前支部長の平井治氏が279点で入った。

(副支部長 渡辺安彦)



上ノ太子から駒ヶ谷歩く 鍋島太子町学芸員が解説

富田林支部(杉本孝支部長)歴史散歩の会では、11月22日に第9回歴史散歩の会を実施し、会員家族等を含め23人が参加した。

講師は、今回も鍋島隆宏氏(平5文・太子町学芸員)に依頼。自作の貴重な資料により、古墳及び史跡等の形体、特色、時代背景等について分かりやすく丁寧に解説していただいた。

コースは、上ノ太子駅から観音塚古墳、飛鳥戸神社、飛鳥川歌碑、当岐麻道跡、金剛輪寺跡、杜本神社を巡り駒ヶ谷駅で解散した。約5kmの距離となった。

昼食は、河内ワイン館のご厚意によりレストランを借り、当館お勧めのワインを楽しむとともに、専務の金銅真代様のワインに関する楽しいおしゃべりとワイ



ン工場の見学もさせていただいた。なお、金銅様のご子息は現在関西大学在学中とのこと。

観音塚古墳(7世紀ごろ)は、飛鳥千塚古墳群のひとつであり、石槨と羨道の間に前室がある珍しい古墳で、石槨の作りも丁寧なものであった。

飛鳥川歌碑は柿本人麻呂の飛鳥川の歌の説明を、当岐麻道跡碑や途中にある反正天皇仮宮跡碑では、仁徳天皇の皇子達による興味深い権力闘争の話があった。これらの碑は、江戸時代中期に金剛輪寺の住職阿闍梨覚峰師が地域振興のために名所として建立したとのこと。

当日は天気にも恵まれ有意義な一日を過ごすことができた。

(幹事長 秦 純一)
(秦 純一 0721-93085)

紅葉真っ盛りの宇治へ 秋のバスツアーを開催

11月22日、四條畷支部(三木宏支部長)では、秋のバスツアーを開催した。行き先は紅葉真っ盛りの宇治市。

まずは、平成10年に開館した「源氏物語ミュージアム」へ。紫式部が書いた源氏物語中で最後の舞台となった宇治。

展示ゾーンは、平安京と光源氏がテーマの「平安の間」、宇治十帖がテーマの「宇治の間」に

ジロン自動車株式会社

昭和37年 商学部卒 会長 吉田尚司

<http://www.jiron-auto.co.jp>

〒556-0001 大阪市浪速区下寺3-8-5 TEL.06-6644-0010 FAX.06-6644-0011

●営業時間:〈平日〉9:00~19:00 〈土・日・祝〉10:00~19:00 年中無休 ※年末年始は除く

■正規取扱メーカー／ロータスカーズ、ケータハム、モーガン、アルファロメオ、フィアット、シトロエン

<その他取り扱い車種>メルセデスベンツ、BMW、ボルシェ、フェラーリ、フォルクスワーゲン、アウディ、ジャガー、ボルボ、ロールスロイス、ベントレー、ランチャ、マセラティ、プジョー、Mini、その他クラシックカー・欧州車全般

ホームページ最新ニュース<What's New>毎日更新! で



7202

青年部会員・坂君の試合 関大の幟と法被着て応援

和泉支部（山本邦夫支部長
青年部（淵本英樹部長）では
11月9日に当支部青年部会員の
プロボクサーである坂見典君
（平26学経）の試合があるとい
うことで、山本支部長はじめ8
人で、大阪府立体育館第2競技
場に応援に行ってきた。

分かれている。映像などで物語
と平安文化を判りやすく説明し
ている。

次に、抹茶作りを、TVなど
で有名な上林本店で体験。ここ
では全て石臼を人力で挽いてい
ること。時計の逆周りに均
一に回すのが最も良いとされて
いるらしい。先人の経験と知恵
である。

茶筌を使い、お茶を点て、教
えられた作法に従って頂いた。
筆者にとっては、初めての体験
であった。

自由散策の時間となり、ほと
んどが平等院へと足を向けた。
60年振りの大改修を終えた鳳凰
堂の屋根の両端に輝く金箔の鳳
凰は、夕日に見事な輝きを放っ
ている。庭園には、真っ赤に色
付いた紅葉もすばらしい。人と
歴史と紅葉に酔いしれた一日と
なった。（幹事長 武本正文
（武本正文 〇72-877-



坂君は、2012年度西日本
新人王MVP、13年度B級トー
ナメント優勝の将来を嘱望され
るボクサーで、この日の試合は、
第54回オンラインテックス杯・セミフ
ァイナル8回戦。
リングサイドでの観戦は、と
ても迫力があり、パンチの音が
そのまま聞こえてきて応援して
いる方も、手に汗握るとてもい
い試合だった。最後は8R、T
KOにて見事勝利を収め、全員
で抱き合って喜んだ。

し、彼には更なる飛躍を願
い、こういうイベント等をきっかけ
にして、支部全体が盛り上がり
ていけるようにしたいと思っ
ている。（淵本英樹
（山本邦夫 〇725-57-2
761）

発足1周年の忘年会開く 数々の活動で顔なじみに

和泉支部青年部では、25年11
月に発足してから1周年を迎え
るに当たり、先輩方にも声を掛
けさせていただき、11月29日に市
内の柳寿司で忘年会を開催した。
山本支部長からの指名を受け、
青年部が発足して1年。2月に
初めての懇親会4人、4月第2
回懇親会7人、8月関大めぐり
イベントと吹田支部青年部との

74人が出席し創立40周年を寿ぐ 支部活動に貢献の8氏に感謝状贈呈

11月8日、26年度平野支部
（田中義信支部長）総会が、ホ
テル阪神で74人の出席を得て開
催された。

久夫、菅生英樹、大江正則、小
谷俊雄、中西建策の8人の諸先
輩方に、田中支部長から感謝状
が贈呈された。

応援団OB長柄会（II部）川
口照治常任幹事の裂帛の気合に
よる学歌にはじまり、続く総会
では数々の事業・予算案が審
議、了承された。また、本年創
立40年を迎えた平野支部の活動
に多大なる貢献をされた、藤明
時雄、大倉博、辰巳美通、椿本

第2部では、中尾達夫八尾支
部長が、高砂、狸々（しょうじ
ょう）により、心に染み渡る観
世流ののどを披露くださった。そ
れに迎え、当支部からは第8代
邦楽部主将・椿本相談役と第12
代吟詩部主将・小谷相談役のコ
ラボによる「千鳥慕情」が披露



合同懇親会15人、所属メンバ
ーのジャズコンサートやボクシング
観戦を経て、少しずつメンバーを
増やしながら、この度の忘年会
を迎えることができた。
出席者は、女性3人を含め20
人。青年部のメンバーも顔なじ
みとなり、先輩方との交流も進
み、非常に楽しい会となった。
（淵本英樹



され、聴衆を魅了した。
そして第3部懇親会。初参加
者を中心に8人が舞台上で紹介
され、拍手がいっまでも鳴りや
まなかった。
なお、来賓の永田眞三郎常務
理事、田中義昭校友会副会長
には祝辞を賜り、朝倉満年輪関
大会会長には乾杯のご発声をい
ただいた。また、飛び入りでの
スピーチでは、中井邦夫スポー
ツマンクラブ会長、仁井ひろみ
女子秀麗会会長、渡部基義葦
文会会長にも祝辞を賜った。
改めて40年の歴史を振り返る
時、なんと多くの方々のご支持
や貢献によって当平野支部は存
続できたのか、との思いを強く
する。
最後に、このたび平野支部で



第2部懇親会は、前田典亮事業部長の司会で始まり、伊藤、

第1部総会は石川雅一幹事長の開催の辞、物故者に対する黙祷の後、伊藤支部長の挨拶に始まり、会計報告、事業報告等すべて承認された。また、新支部長に北野克己氏（42商）が選出された。

新支部長に北野克己氏 懇親会は落語やマジック
10月25日、シティプラザ大阪で大阪中央支部（伊藤晃充支部長）総会が、73人が参加して開催された。

は創立40周年を記念し、「平野支部創立40周年記念誌」を刊行しました。入手ご希望、及びお問い合わせは田中義信法律事務所まで。
（長野隆哉）
（田中義信法律事務所 06-6316-0348）

北野の新旧支部長の挨拶。八田敏祐財務副部長のリードによる学歌斉唱。来賓の上原洋允関西大学相談役、植田芳光校友会副会長から祝辞を頂いた後、大谷啓二校友会監事の乾杯の音頭でスタート。

初参加者の紹介。林家染太、荻山泊水ご夫婦の落語、琵琶演奏。支部名物の斉城一座によるマジックショー、賞品満載の福引大会と大いに盛り上がるなか、全員が肩を組んでの逍遙歌、敷内正明副支部長の閉会の辞と大阪締め、最後に支部旗をバックに全員で記念撮影をしてお開きとなった。

また、当日の写真はウェブアルバムで公開していますのでご覧ください。
<https://picasaweb.google.com/kvandai/20141026>

（広報部長 矢野茂）
（北野商店気付 06-6253-0861）

台湾めぐる日本と中国 駒見一善氏の講演聞く

10月25日、西梅田・ブリーゼプラザで西淀川支部（沢勲支部長）総会・懇親会が開催され、招待の台湾留学生など40人余が出席した。

直前に開催された26年度校友総会で、当支部は寺内会長から再建10周年をお祝いいただき、



会員のまとまりも更に固くなった。

1部総会では、沢支部長の簡潔なるも熱い挨拶の後、議事進行、その後、本学で非常勤講師を務めておられる駒見一善先生に「台湾をめぐる日本と中国」と題し、講演をいただいた。東日本大震災への台湾からの感動の支援、現在の香港雨傘革命につながる台湾学生のひまわり運動、馬政権と大陸の繋がり等、感銘深い講演だった。

北嶋校友会副会長に母校の現状と今後の展望をお話いただき、総会は無事終了となった。

2部懇親会は、六壁先輩の乾杯により華やかにスタート。先般、拉致問題をテーマにした「空と海のむこう」というCDを発売、オリコンデイリーチャート7位を獲得し、TV・新聞等メディアでも注目されている歌手の山口采希さんを特別ゲスト

に招き、ライブを開催した。今後も西淀川支部は若い会員を中心に活動していきます。

（副幹事長 河野賢治）
（西山正明 06-6474-8587）

谷口大阪芸大教授が講演 国際化時代の基礎知識で

西支部（西村輝和支部長）総会を11月12日、福島のホテル阪神で開催した。

第1部総会は、西村支部長の開会の辞、学歌斉唱、9人の来賓紹介後、三木九子校友会副会長から祝辞を頂き、42年ぶりに明治神宮大会へ出場する野球部の活躍ぶりなど母校の近況についてお話しを頂いた。続いて議事に移り、事業報告、会計報告、会計監査報告が滞りなく承



認された。

第2部は講演会を開催、谷口康弘大阪芸術大学短期大学教授（当支部副支部長）から「国際化時代に必携―世界のマナー、風俗、習慣、伝統、法律などの基礎知識を知ろう」のテーマでお話頂いた。

記念撮影後、第3部の懇親会に移り、田中義信大阪市内連合会会長の乾杯でスタート。宴半ばで支部会員13人による自己紹介。当支部恒例、斉城正之大阪中央支部顧問によるマジックショーの実演。さらに西村支部長ご提供の豪華な賞品が当たるビンゴゲームなど懇親会は盛り上がった。
（河内克之）
（西村眼鏡店 06-6441-4612）

西田支部長の留任を決定 全員が関大の法被纏う

11月8日に杯杯天山閣で、生野支部（西田嘉男支部長）総会及び懇親会を開催した。

山岡副支部長の開会挨拶、馬淵純一氏（48法・常議員）の指揮による学歌斉唱で開会。

西田議長のもと審議は滞りなく進み、役員改選に入った。木村雅俊副支部長（31経）の提案により満場一致で西田支部長の留任、他の役員を支部長一任とすることに決した。

来賓を代表して渡邊副会長が



祝辞を述べ、2部懇親会では香西都島支部長の発声で乾杯、互いに今は昔の苦楽を振り返り、同じ学び舎で過ごした青春に幾度も杯を交わし、ひとときを謳歌した。

今回は、参加者全員が紫紺の地に白く染め抜かれた葦の葉、前には「関大」と染められた法被を纏い、関大校友の絆をより強固なものとした。

また、機関紙「関大」の情報で、3人の初参加者があり、大変心強く、これからも支部活動への参加をしっかりと呼びかけたいと思っている。

（幹事長・会計 細川襄三・34法
（西田嘉男 06-7850-5671）

恒例の異業種交流会開催 関大関係者はどなたでも

淀川支部（山本章一支部長

では、11月21日に十三のホテルプラザオーサカで恒例の異業種交流会を開催した。

この交流会は、関大関係者間でお互いが利益になるような情報を交換することを目的とするもので、原則年2回開催し、関大関係者であればどなたでも気軽に参加して頂ける事業として行っている。

当日は、田中義信大阪市内支部連合会会長も弁護士として参加頂き、総勢11人の規模であったが、食事をしながら各人毎に仕事に関する情報を話し合った。現実には各人の仕事にもつながっており、長い目で見れば今回の交流会も必ずや皆様のお役に立つものと思う。

今後、淀川支部としては、毎月恒例の「19日会」、「新年会」



の開催を予定している。参加ご希望の方は、西島幹事までご連絡を、詳細をご連絡します。

（山本章二）
（協和エステート・西島義人 06-6885-7087）

新聞の色ってあるの？ 産経大阪編集長が解説

11月20日、ふうふ屋で本年最後の鶴見支部（迫匡支部長）第4回定例会を開催。

迫支部長（40商）から、支部行事並びに他支部との交流等の説明のあと、当日のマイスピーチは、内野広信幹事（60法）産経新聞大阪本社編集長による『「新聞の色」ってあるの？現役編集長に本音を聞く』をテーマに行われた。

11月16日に投票された沖縄県知事選で、米軍普天間基地の辺野古移設反対を掲げた翁長雄志氏が当選したことについて、翌17日付朝刊での新聞各紙の見出しの大きさを比較。辺野古移設に否定的か肯定的か、社のスタンスによって見出しの大きさに違いがあることを指摘し、「比較をすれば新聞に色があることがわかる」とした。

また、朝日新聞の慰安婦問題や古田調書の報道で、新聞各紙で激しい論議が巻き起こっていることを取り上げ、長年、新聞は他紙の報道を批判するのはタ



ブー視してきたが、各紙が自社の責任でもって報道の是非を問うのは健全であると指摘した。

食事をしながらも、意見や質問が相次ぎ、これからは読み方も違ってくるように思われる。

その後、恒例のお楽しみビンゴゲームになり、今回は唯一の女性、谷口さんが出ず難問、なぞなぞクイズを、参加者が次々一発で回答し、素晴らしい景品をゲットした。内野幹事は最後だったのが、残り福のお米が当たってニッコリ。（幹事長 南畑吉恵
（支部長 迫匡 090-5017-8420）

平等院・天ヶ瀬ダム散策 紅葉の季節で天気は最高

住之江支部（籠池靖憲支部長）では、11月16日に宇治・平等院鳳凰堂、天ヶ瀬ダム散策のハイキングに行った。

平等院鳳凰堂がリニューアル

され、美しいと聞いていたので楽しみにしていた。参加者は6人だったが、天気は最高だった。紅葉はまだ少しだったが、天ヶ瀬ダムを背景に、支部の旗を広げて写真を撮ろうとしていたら、見知らぬ人が「関大のOBの方ですか。私も関大です」と写真撮影に飛び入り参加。

平等院は美しかったが、日で行楽日和のため混雑していた。気まぐれにぶらりと立ち寄った蕎麦屋で昼食、お茶のあまい香りに吸い寄せられて、茶団子をみんなでつまみながら、和気藹々の楽しいハイキングと宇治を満喫した一日だった。

（幹事長 塩田憲治

（塩田司法書士事務所・塩田憲治 06-6943-7267、メール=shotaken@u01gate01.com）



マスコミ志望学生の就職活動を支援

2月20日(金)に首都圏でも開催へ

「本学キャリアセンターとの共催で11月22日、千里山キャンパス第1学舎で、関西大学マスコミ人会(西村嘉郎会長)のOB・OG懇談会(キャリア相談会)を実施した。

これは、マスコミ業界を目指す学生の就職活動支援を目的にマスコミ人会が自発的に企画した懇談会で、今年度で3回目となる。新聞(6社)、放送(3社)、広告(2社)各社の第一線で活躍するOB・OG30数人が集結し、130人にのぼるマスコミ志望の学生からの相談に応じた。

西村会長の挨拶のあと、新聞社、放送局、広告代理店から内定を得ている3人の4年次生が



ら就職活動体験談が披露され、参加学生はメモを取りながら熱心に耳を傾けていた。

その後は各社ごとのブロックに分かれ、1クール20分で情報提供や質疑応答を行うという形式により、5クールまで実施した。いずれのブースでもOB・OGと学生との真剣なやり取りが交わされ、双方にとって非常に貴重な交流の機会にもなった。

また、マスコミ人会の更なる拡充を目的として、首都圏での懇談会も開催する予定にしている。日程は2月20日(金)午後7時から、会場は関西大学東京センター(東京駅前「サピアタワー」9階)である。首都圏のマスコミ業界に在籍するOB・OG各位の多数の参加を得て、盛会になればと期待している。

(マスコミ人会事務局
関西大学広報課 06-6368-0007)

司法試験に合計35人合格 会員から祝福や叱咤激励

10月15日、大阪新阪急ホテルで関大法曹会(山田庸男幹事長)の秋季総会と司法試験合格者祝賀会が開催された。

総会では、会員による関西大学法科大学院の学生及び修了生



に対する学習支援や就職支援について報告された。

関大法曹会は、司法試験に合格した法曹(裁判官、検察官、弁護士)の資格を有する者で構成された組織で、法曹を志す学生を支援するため、法科大学院と定期的に懇談会を持ち、また、司法試験合格者に対しては、事前研修や事務所訪問を実施するなど様々な取り組みを行っている。

今年、関大法科大学院を修了した21人(うち2人は他大学の法科大学院も修了)と関大を卒業した後、他大学の法科大学院を修了した14人の合計35人が司法試験に合格した。合格者祝賀会においては、合格者全員の紹介がなされた後、池内啓三理事長、吉田栄司副学長、寺内俊

太郎校友会会長から、出席した32人の合格者に対して祝辞が述べられた。そして、葛原力三法学部長による乾杯の後、合格者へ記念品が贈呈された。

司法試験合格者は、合格の喜びを感じながらも、これからの司法修習や就職等に不安を感じているようであったが、歓談の場面では、合格者と会員との交流が活発になされ、会員からは合格者に対して祝福や叱咤激励の言葉がかけられていた。

(副幹事長 太平信恵
大宅法律事務所・太平信恵 06-6362-4155)

生まれ変わっても関大へ 総会で燈田会長を再任

母校出身の税理士・公認会計士の会である関西大学会計人会(燈田進会長)では、11月10日



に大阪キャッスルホテルで定期総会を開催、任期満了に伴う役員人事では、燈田会長の再任などを決定した。

議案審議に先立ち挨拶に立った燈田会長は「当会は会員の親睦、職業会計人としての知識の習得・自己研鑽、関大校友会の職域団体としてその一翼を担うこと」と目的を明らかにしていた。また、文科省が発表した国民性調査(10月30日)で、「生まれ変わるなら日本か外国か」との設問に、日本人の83%が「日本」と回答(5年前の調査では77%)したことを引き合いに出し、「生まれ変わっても関大へ」と思っていた関大大学院に、会計人も微力ながら貢献していきたいと述べた。

燈田会長を議長に議案が審議され、河嶋達幹事長や木村修副幹事長が提案説明、全議案は承認可決された。任期満了に伴う役員人事では、燈田会長の再任など執行部から提案された新役員案が承認された。

当会は毎年、総会当日と6月の年2回、近税会認定の研修会を開催しており、今年も総会に先立ち、研修会が開催された。大阪弁護士会所属の宮崎裕二氏に、「借家立ち退きの実務」について、2時間にわたって講演をいただいた。不動産、倒産・再生などを専門とする講師だけ



第1部総会の議事では、25年度事業報告・同会計報告・同26年度事業計画案が承認された。任期満了による役員改選の件で

新会長には笠井幹事 結束して問題に取り組もう

に説明は詳細にわたっていた。総会終了後には懇親会が開催された。母校から寺内校友会長、池内理事長など来賓多数を迎え、会場には歓談の輪ができていた。(副幹事長 前義信)

は、2期4年を務めた小川会長が退任し、笠井幹事を会長とし副会長・幹事・会計・会計監査を大幅に交代した新役員案を満場一致で承認した。

笠井会長から、鑑定業界には裁判所の鑑定評価等、難題が山積しているが、会員が結束して問題に取り組んで行こうと、力強い就任の挨拶があった。

第2部懇親会は、田中組織部長から母校の近況について、熱意のこもった報告があり、山田公認会計士関大会長による乾杯の後、久しぶりに会う会員も多く、歓談で会場は大いに盛り上がった。

榎本元会長のリードで逍遙歌を高唱し、来年の再会を約して散会した。(小川哲男)

(笠井不動産鑑定士06-6311-1205)

時間多くとり交流深める 大先輩から若手まで30人

経済人クラブ(栗原照次郎会長 若手会、不動産・建築部会「KURC」)の大交流会・忘年会が、11月20日に福島区にあるイタリアンレストラン「ビッレリア パブルクラフト」で開催された。

いつもは勉強会を通じて、校友により良い情報発信をする場として、会を開催してきたが、「もう少し交流する時間を多くと



れないか」とたくさんの方からご要望をいただいていた。要望にお応えすべく、今回は、皆さまの交流をより深めていただく機会を増やすというコンセプトのもとに、カジュアルなイタリアンレストランへとガラリと雰囲気を変えた。

辰巳阪南大学長が講師 来賓に池内理事長らも

大先輩から卒業間もない若手まで30人にご参加頂き、終始和やかな雰囲気の中で楽しい会話と美味しい食事を楽しむことができた。

終盤には、1分間自己紹介を

して頂き、普段の勉強会とは違った交流の場を設けることができ、和気藹々とした雰囲気の中、お互いをより深く知る機会となった。

次回の勉強会・交流会は、2月19日(木)を予定している。

(幹事 藤田喜枝・平8商(関西大学校友会会費付)06-6368-0041)

総会に代わる懇親会開く 青春の意気に燃える

予科療燭会(東浦栄一会長)は、毎年春のスプリングフェスティバルの機会に定例総会を継続して開催している。

現在、同期会としての登録組織で旧制の予科を冠する同期会は、予科有終会とわが療燭会のみといった存在に至っている。

そこで、総会に代わる懇親会をとの聲が高まり、10月18日に徐園を会場に集まった。

初の試みながら、6人が参集して青春の意気に燃えてのひとときを過ごし、気炎を上げた。

(東浦栄一06-6921-0874)



お蔭で池内啓三理事長、上原洋九相談役、田中校友会副会長らの来賓の参加を得て開会。総会では、中野議長の下、事業報告、決算報告が無事承認された。

続いて辰巳先生の講演に移り、「9年間の関大生活と研究者としての半生を省みて」との講演内容は、それぞれの段階で良い人との出会い、EUの政治問題について興味深いお話を拝聴して有意義な講演だった。

少時休憩の後、場所を移り宴席となる。先ず、羽間顧問の発声で乾杯し、各テーブルから代表が立ち、卒業後62年となる色々の回顧談や現況について発表があり、その後協力者として当会不可欠の存在である藤本道人氏がテーブルの一人一人を微細に紹介し、それぞれを出席会



**9月の式典に続き総会
懇談、話題に事欠かず**
二九千里会（大村計治会長）
総会を、大阪キャッスルホテル
で11月26日に開催した。
9月の60周年記念式典に引き
続きの集まりということもあり、
また高年齢が重なり、出席者は
13人と少なかったが、それでも
久しぶりの出席者との懇談、話
題に事欠かず、学生時代の懐

員が再確認できた。
午前11時から始まった総会、
講演、宴会は午後3時半をもっ
て閉会となり、85歳から91歳に
及ぶ会員は、健康にて春のスプ
リング・フェスティバルに協賛
の家族懇親会でまた逢おうと申
し合わせ、三々五々と別れた。
（細下辰典）
（細下公認会計士事務所 06-
6773-3871）



**来年は参加者目標50人に
活気ある会の復活目指す**
11月21日にホテル阪神で、関
大チエリクラブ（島津禮次会
長）総会が開かれた。参加者が
時の経つのも歓談で忘れ、夕
刻、逍遙歌とともに、お互い健
康であることを約束、再会を誓
い合って、散会した。（高橋一志
（高橋一夫 0797-86-8
618）

古、なつかしい思い出に、お互
いに笑顔で話しかけあうひと時でも
あった。
当日は総会行事であったが、
恒例の報告、決議事項承認の
上、会計監査死亡にともない坂
田峰朗君を選任した。
なお、当日、大島徹君が叙勲
を拝受した旨報告があり、明る
い話題として全員祝意を表し
た。

**三千院や寂光院訪ねる
京都・大原の里を散策**
社会学部同窓会（横山豊会
長）は、11月3日に京都・大原
三千院への散策を企画し、遠方
から始発電車に乗ってきた人な
ど9人の参加があった。
大原は、まだ紅葉にはやや早
く、もうすぐ色づくという雰囲気
だった。まず、三千院を訪れ
た。参拝客も多く、大変混雑し
ており、往生極楽院や聚碧園、

30人とやや少なめであったが、
校友会から渡邊副会長らと、桜
田嘉章甲南大学教授にもご出席
いただいた。
第1部は、島津会長の挨拶の後、
渡邊副会長の挨拶、宮腰健
次幹事長から事業報告、その他
会計報告などがあった。
第2部は、古川好男氏から関
大の体育会について講演をいた
だいた。
第3部懇親会では、お楽しみ
抽選会が行われ、大変盛り上がり、
最後は全員で逍遙歌を高らかに
歌い、来年の再開を期した。
来年は、参加者目標を50人と
し、再び活気あるチエリクラ
ブを復活させるべくメンバー全
員で努力していきます。
（事務局 出口裕記
（宮腰健次 06-6453-0
519、出口裕記 072-
840-8518）

30人とやや少なめであったが、
校友会から渡邊副会長らと、桜
田嘉章甲南大学教授にもご出席
いただいた。
第1部は、島津会長の挨拶の後、
渡邊副会長の挨拶、宮腰健
次幹事長から事業報告、その他
会計報告などがあった。
第2部は、古川好男氏から関
大の体育会について講演をいた
だいた。
第3部懇親会では、お楽しみ
抽選会が行われ、大変盛り上がり、
最後は全員で逍遙歌を高らかに
歌い、来年の再開を期した。
来年は、参加者目標を50人と
し、再び活気あるチエリクラ
ブを復活させるべくメンバー全
員で努力していきます。
（事務局 出口裕記
（宮腰健次 06-6453-0
519、出口裕記 072-
840-8518）

ご良縁 成婚率の高さが決め手

100%手づくりのお世話

コンピューターを一切使わず、すべて手づくり100%の誠実なマンツーマンシステムです。また、ご家庭環境、お人柄等バランスのとれたご紹介を重視し、無駄のないお出会いを実施しています。ご成婚重視のため、他社との連携は一切いたしておりません。国公立大学・有名私立大学ご出身のご成婚者が大勢いらっしゃいます。

エムロードはここが違います

- | | | |
|---|--|---|
| 1 成婚率の高さ
無駄なお見合いを省いた成婚重視の手づくり100%の行き届いたシステム。 | 2 質の高い会員層
国公立・有名私立大学が中心。 | 3 同一アドバイザーによる一貫したお世話
ご入会からご成婚まで、同一のアドバイザーが担当。 |
| 4 自社会員のみ構成
成婚率の高さの維持とプライバシーの保護の為に他社との提携は一切なし。 | 5 格式あるお見合いパーティー
帝国ホテル・リッツカールトン等、一流ホテルでの会員様だけの集い。 | 6 安心の均一料金システム
どの大学ご出身者も、すべて平等。成婚重視の安心料金システム。 |



株式会社 **エムロード** Marriage Road

お問い合わせセンター
営業時間 10:00~18:30
定休日 水曜日

よく ふうふ よろしく
0120-4122-46

資料請求 無料

- ドクターズコース
- スタンダードコース
- シニアコース 有

携帯・WEBからも エムロード 結婚



有清園などを見学してまわった。
大原の地は千有余年前より魚山と呼ばれ、仏教音楽（声明）の発祥の地であり、念仏聖による浄土信仰の聖地として今日に至っている。

昼食は、門前に位置する大原温泉紫の湯湯本「芹生」で、季節のご飯に魚菜と山菜を取り合わせた三段重ねの「三千草弁当」を食し、堪能した。

食後は、「平家物語」ゆかりの建礼門院徳子が入寺し、終生をこの地で過ごされたという寂光院を訪ね、六万田地蔵菩薩を拝観し、改めて歴史を遡って今日を想う認識を新たにしたい。

（会長 横山豊）
（横山豊 〇75-961-0104）

琵琶湖路の文化施設見学
昼食は地元料理に近江牛

関大大阪倶楽部（一軸浩幸 理事長）の26年度秋の総会は、

11月29日に琵琶湖路に点在する博物館、美術館の施設を見学、観点を一新した秋の一日を楽しんだ。

当日は、異常気象の直撃で、出発時刻の直前に、俄雨が襲来したが、定刻近くに予定者33人が揃って、スタートした。

高速道も、ドライバーの好判断で名神の事故渋滞を避け、僅かの遅れで午前の目的地・琵琶湖博物館へ到着した。

ここでは、展示物が多方面に亘り、考古学、地質学から琵琶湖周辺の住民の風俗習慣のコーナー、さらに淡水魚の水族館と駆け足見学となり、後ろ髪を引かれる思いに駆られた。

昼食は、開通50周年を迎えた琵琶湖大橋を渡り、対岸の雄琴温泉の雄山荘に移動。総会議事もなく、一軸理事長の挨拶に続き、乾杯を畑下顧問の発声で進



めた。多彩な地元料理に加えて近江牛の鍋に、舌鼓をうっての会食となった。余興は、斎城一座のマジックショーを楽しんで閉宴。

足早に午後の行程たる佐川美術館に移る。グッドデザイン賞を多く受賞した建造物の異色な構造に引き付けられる。展示品

会則の目的に「二部復活に備える」を追加 総会は真剣、懇親会は一致団結した楽しい場

10月11日に大阪新阪急ホテルで、応援団OB長柄会（二部）（大谷啓二会長）第71回総会並びに懇親会が開催された。

総会では、会則改正が行われ、目的の条項に「二部復活に備える」という文言が追加された。

先般、二部の象徴であった天六学舎は売却となったが、関西大学二部の果たしてきた役割の大きさ、並びに現在二部の需要が少なくなったとはいえず、今後、夜間学部が再び必要とされる時代が来るの思いから、長柄会では国旗並びに応援団の表札の保管・継承を行い、来るべき時代に備えようというものである。

総会では、いくつかの質疑の後、上程された議案の全てが承認された。

また、懇親会ではOBバンドの演奏、OBリーダーによる演

も、平山郁夫・佐藤忠良らの著名な芸術作家の作品に目を奪われた。

なお、今回の企画には、朝倉満副理事長の多大の配慮に預かった。紙面を借りて謝意を表します。

（藤本道人）
（関西大学校友会気付 〇6-6368-0041）



舞、現役CLAIRSの演奏に加え、富くじ抽選会で大いに盛り上がった。ご出席頂いた学校法人を始めとする来賓の方々、会員の皆様に熱く厚くお礼申し上げます。

総会・懇親会に参加して感じた点を記すと、不思議なことに

長柄会総会では「よう来た！よう来た！」。この言葉を一番多く耳にしている。毎年参加している者にも、5年ぶりに参加した者にも、10年以上ぶりに参加した者にも、勿論「よう来た！よう来た！」。まるで合言葉のようには後輩や同期を見つけたら自然と口から発せられる。私も20代から30代にかけて欠席が数年続いた。自然と敷居が高くなり参加しづらい気持ちになっていたが、意を決し約5年ぶり参加してみた。そこには数年の欠席に対する叱責の言葉は無く、「よう来た！よう来た！」。満面の笑みから出てくるこの言葉に安心感を抱いた。

総会はもちろん真剣、懇親会は笑顔あふれる一致団結した楽しい会場。それが長柄会だ。今年もそんな時間を過ごすことができた。

長柄会に限らず、敷居が高くなってしまったと感じている校友の皆様、地域の校友会支部など各種団体の総会に出席してみたいか？ たとえ長柄会の会員がそこになくても、この言葉「よう来た！よう来た！」が聞けることでしょう。

（第49代 事業部副部長 浜田健二）
（中村司法書士事務所・中村博 〇6-6705-5678）

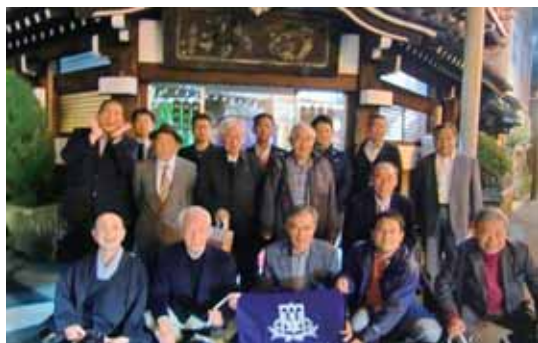
18人で会員交流会開く 落語家2人が友情参加

文化会OB会・葦文会（渡部基義会長）は、11月29日に大阪飛田新地の料亭・百番で会員交流会を開催した。

昭和26年卒業の大先輩から平成20年卒までの18人が参加した。友情参加として落語家露の團四郎さん、世界を股にかけ活躍中の若手落語家林家染太さんの参加もあった。

渡部会長から、平成27年は関西大学文化会OB会「葦文会」発足50周年であり、今まで以上に会員が一致団結し、会を盛り上げましょう！との挨拶があり、昭和26年卒の東浦栄一先輩の発声で乾杯し、開宴した。

アトラクションとして、露の團四郎さんによる百面相で、林



家染太さんによる大喜利を楽しみ、空くじなしのお楽しみ抽選会に一喜一憂するなど終始和やかな歓談が続いた。

古い重々しい歴史が積み込んだ建物の前で記念撮影を行い散会した。（副会長 三坂友意（三電社）06-6452-2210）

出席者全員が何か発言 日頃のうつぶん晴らす

現役時代のクラブが雄弁会で、そこを卒業した人たちが雄吼会、先輩ばかりの集まり。11月28日、ホテル阪神で久振りに懐かしいお顔を拝見した。

他の会合だと会長だの来賓だのと挨拶が始まるのが通例。しかしこの会は少し変わっている。出席者全員が何かしゃべらなけ



れば帰らない。近況を述べる事になっているが、学生時代の思い出から始まり、会社の話、家族の話、持病の話、キリがなく6時から9時を過ぎてても：しかし、みんな黙って聞いている。発言に対し質問はなし。ヤジをとばしても楽しんでいるから面白い。

年に1回の総会だが、変わった顔も出てきて、まず退屈しないから不思議。関関同立の関大の位置、こんなのを一番気にしている様だった。全員が日頃のうつぶんをはらした様で逍遙歌の頃には、晴れ晴れとした顔でお開きとなった。

（幹事長 宮腰健次）

体育会各部の近況を聞く 飲む程酔う程に破顔満笑

秋だからか歳を取るからか、日ごと人恋しくなる。1年1回の同期会が待ち遠しく感じられる。

また、お互い逢いたい当時の仲間が沢山いるが、個々もろもろの諸事情で出席が儘ならない事が残念でならない。そんな思いの中、今年も心の通じあった38年卒体育会仲間が10月24日、梅田の阪急グランドビル・白楽天に集う。

亀井君（柔道部）の大きな声での乾杯のあと、恒例となった女川体育OB・OG会長（射



撃部）による今年の体育会各部の状況の報告を受ける。

また、ローマオリンピックに出場した陸上ホッケーの佐土君の、当時の我々の知らない裏話も聞いた。

優雅とは言えないが、それなりに健康で生活が出来ている事に感謝をし、次回も今日出席できなかつた仲間を含め、これからも一人一人が体育会のため、微力ながらサポートしよう！と一致した思いで、再会を約し散会した。（硬式野球部 草川雄二）

OB OGと現役が交流会 ユネスコについて語らう

11月23日、文化会ユネスコ研究部OB OG・現役交流会を開催した。普段はあまり接することがないOB OGと現役部員が



ユネスコについて語らうよい機会となった。
東浦栄一会長から挨拶と、パリのユネスコ本部に北村公宏氏

男女「結婚」の橋渡し

申込金12,000円 月会費不要

☆申込資格・校友会員およびその子弟、校友会員の責任ある紹介を受けた人

☆相談日と相談時間 毎月第1・第3土曜日 午後1時～4時
（但し受付は3時30分まで。1月第1、8月・9月第1・第3土曜日はお休み）

☆場所 千里山キャンパス 校友・父母会館2階

■お問い合わせ
仁井ひろみ方 TEL (06) 6925-1821

関西大学女子秀麗会
結婚相談所 URARA

●ホームページ（詳細はこちらで）
関西大学女子秀麗会で検索



寒気吹き飛ばす6組24人 4支部対抗第3回コンペ

12月4日、首都圏支部連合会の4支部（東京・神奈川・千葉・埼玉）対抗第3回ゴルフコンペが、埼玉支部の幹事で取手桜ヶ丘GCにおいて開催された。今冬1番の寒気団が関東平野



により作られたモニメント『瞑想の空間』（安藤忠雄作）のお話があった。NPO法人大阪ユネスコ協会から中馬弘毅会長、中橋正文事務局長をお招きし、貴重なお話を伺うこともできた。

また、現役部員からはプロジエクターを使用し、兵庫県粟粟市での夏期合宿の報告や日々の

部活動の報告を行った。OBOG・現役部員共に、非常に有意義な時間を過ごすことができたように思う。

我々文化会ユネスコ研究部は、UNESCOの理念を様々な人に伝えながら、今後も部活動に励みたいと考えている。

（総務 三木明日香）

を覆うとの予報で、朝から曇天となり寒気と雨が心配されたが、昼から少し雨にたたられた程度でプレーに支障が無く、寒気を吹き飛ばす6組24人の参加者の厚き熱戦が繰り広げられた。

団体戦結果は、新ペリア方式がうまく回り第2回に引き続き埼玉Aチームが優勝、準優勝も前回と同じく千葉チームとなった。

個人戦の優勝は井上茂氏（埼玉・47工）、準優勝は吉田守氏（埼玉・49商）。ベストは大橋鉄敏氏（東京・50工）が80（40・40）の見事なスコアで獲得した。

首都圏支部連合会は、27年度から4支部の活動を優先するため当面休会となるが、ゴルフの4支部対抗は継続させることを参加者全員が誓い、また秋に開催することを決定し散会した。

首都圏在住の校友の皆さんの

参加をお待ちしています。

（埼玉支部 溝口三郎 46経）

第20回記念コンペ開催 最年長の福村氏が優勝

岐阜千里会（松村公夫会長）では、ゴルフ部会（小林四郎部会長）が、10月11日に岐阜関カントリー西コースで第20回の記念ゴルフコンペを開催した。

当日は秋晴れの好天のもと、昭和37年卒から平成7年卒までの19人が参加し、記念大会に相応しい好プレーが続出した。

今回は、記念大会として校友お手製の『岐阜千里会ゴルフ部会三角旗』が披露目され、第20回の記念ロゴ入りゴルフボールが参加者にプレゼントされたほか、味覚の秋に相応しい豪華賞品が準備された。

結果、優勝賞品である秋の味覚の王者『松茸』（岐阜県産）



を見事ゲットしたのは、最年長の福村善光先輩（37経）であった。

準優勝は小林四郎氏（38経）、第3位は富永和良氏（48経）と、期せずして経済学部OBが上位を占めた。また、栄えあるベストグロス賞は後藤進氏（44工）が83の好成績で獲得された。

岐阜千里会のゴルフ部会では、毎年春・秋の2回、親睦のゴルフ会を開催しており、27年度は3月と9月の最終土曜日に開催することが決まった。ぜひ多くの校友の参加をお願いしたい。

（幹事 前畑忠憲・55経
（松村工業・正田 058-271-3912）

初のゴルフコンペを開催 親睦図るため毎年開催へ

橋本支部（森下功支部長）では、10月25日に地元の橋本カン



トリークラブで支部会員の交流ゴルフコンペを開催した。

初めての開催であり参加者は少なかったが、晴天に恵まれ参加者全員が好プレーの連続だった。

今後も会員の交流と親睦を図るため、また多くの会員に参加いただけるよう毎年開催していくこととなった。

（橋本市役所教育委員会教育総務課・坂本安弘 0736-33-1111）

総勢80人の盛大なコンペ 新会長に倉田薫氏選任

第28回関大阪神会（藤元尚宏会長・箕面支部）ゴルフコンペが、11月7日に有馬ロイヤルゴルフクラブ・ノールコースで開催され、阪神間の12支部が参加し、好天にも恵まれて総勢



80人の盛大なコンペとなった。
当日は、イン・アウトの2コースに分かれてスタート。和やかなうちに日頃鍛えた技と力を競って18ホールのダブルペリア方式で熱戦がくりひろげられた結果、団体戦では宝塚支部が上位3人のネット合計221・0の成績で優勝した。準優勝は箕面支部、3位は豊中支部だった。

また、個人戦では、豊中支部の坂中良郎氏がネット71・6で優勝、準優勝は宝塚支部の土山氏、3位は同じく宝塚支部の鷺見氏、ベスト賞は池田支部の加山氏でスコアは79。

プレー終了後の懇親パーティーでは、健康上の理由で今回退任される藤元会長に記念品を贈呈、新会長には前池田市長の倉田薫氏が選任された。新会長挨拶の後、成績発表、表彰式を行い、和やかな懇親会も一時間程で終了した。

なお、有馬ロイヤルの社長は大林功氏（42学法）で、今回も特別のご配慮をいただいた。また営業部長も関大卒であり、関大ゴルフ部の学生は同ゴルフ場で日頃の鍛錬をしており、関大とは親密な関係にある。

次回については、3月開催予定の運営委員会で決定される。

（豊中支部・横昌正委）

松原支部が優勝飾る 河内7支部親睦ゴルフ

秋晴れの心地よい最高の天候のもと、コマカントリークラブに河内地区7支部のゴルフを愛する校友39人が集い、親睦ゴルフ大会を10月29日に開催した。今回は、東大阪支部（松葉健一支部長）が担当。48歳から79歳までの腕自慢の参加者が、楽しくプレーをしながらも優勝を目指して奮闘の連続だった。プレー終了後、西野あきら校友の乾杯のもと成績発表と懇親会が盛大に行われた。団体優勝は松原支部で、個人優勝も松原支部の山下友一氏が獲得された。今回は平野支部が担当での開催となる。

（東大阪支部長 松葉健一）



北河内7支部親睦コンペ 寝屋川・清水氏が優勝

10月30日、北河内地区連合会の親睦ゴルフコンペが、前回と同じ京阪カントリークラブで開催された。絶好のゴルフ日和の中、14人の参加で日ごろの腕を確かめることとなった。

競技はダブルペリア方式。ゴルフ場が決めた隠しホールが優勝の決め手となるが、隠しホールを予測して手を抜く訳ではない。

14人中グロス100以下が5人、残念ながらこの中に優勝者はいなかった。しかし44・44と安定したスコアの馬場氏が2位と健闘した。優勝はネット73・4で清水英俊氏（寝屋川）であった。

幹事支部が毎回交代し、その都度ゴルフ場が決められるため、変化に富んだ企画に楽しさ倍増。



増し、親睦効果も高いと思われる（但しこれは幹事の感想）。
今回のコンペでの再会を約束して解散となった。

（四條畷支部幹事長 武本正文）

第20回記念コンペを開催 河端隆司教授らの講話聴く

11月18日、天野山カントリークラブに堺支部（隅谷哲三支部長）メンバー20人が集合。恒例のルールにてスタート。当日も絶好のコンディションで楽しくプレーを終了。

コンペ終了後、第20回を記念し堺キャンパス・人間健康学部河端隆司教授（日体大OB）とPGAプロ浜田節夫氏を招き、南海グリーントラベル館で盛大に表彰式の後、両氏に講話を頂き、楽しいKUS関球会ゴルフコンペを終了した。

成績 優勝 三好則行氏



（NET63）準優勝 隅谷哲三氏（NET74）（河面愛彦）
（鍋島均）072-284-1412

矢野功氏が見事初優勝 次回4月は10回記念大会

富田林支部（杉本孝支部長）では、11月20日に聖丘カントリー倶楽部で、会員16人が参加して第9回親睦ゴルフ大会を開催した。

今回も天候に恵まれ穏やかな陽ざしの下で支部杯を目指し、互いに日頃から鍛えた技量を発揮、熱戦を繰り広げた。

成績は、2回目出場の矢野功氏（53法）が見事初優勝。優勝した矢野氏は「何よりもハンデイキャップに助けられたこと、そしてパートナーにも恵まれて楽しいゴルフができ、そのうえ優勝とは、たいへん嬉しい」と





**紅一点藤原さんが優勝
第46回親睦ゴルフ大会**
吹田支部（谷康司支部長）の第46回親睦ゴルフ大会が、10月26日に12人が参加して亀岡市の関西カントリークラブで開催された。

絶好のゴルフ日和のもと、参加者は気心の知れた者同士、北摂の名門コースで和気藹々とプレーを楽しみ、コースを堪能した。

笑顔で優勝杯を手にした。準優勝には、接戦の末、最近、安定している樋村光彦氏（45法）が入り、3位は森岡慎治氏（50工）だった。

今回は、10回記念大会として、4月下旬の予定。現在、当支部ゴルフ部のメンバーは29人。新会員の募集中。（筒井孝二）
（秦純一〇721-93-3085）



**雄大な風景眺めプレー
小豆島親睦ゴルフ旅行**
池田支部（井上章支部長）では、第5回小豆島親睦ゴルフ旅行を11月22・23日に小豆島シーサイドゴルフクラブで開催した。

終了後、コンペルームで懇親会、成績発表を開催。1カ月前に就任したばかりの谷支部長が「年2回23年にわたって続けられてきた伝統の大会。今後も支部会員の親睦を図るよう続けていきたい」と挨拶の後、藤原輝之ゴルフ委員長から入賞者にお馴染みの高級海産物の賞品が渡された。

成績は、紅一点の藤原夏江さんが優勝、2位瀧川紀征、3位小上廣之、ブービー渡部修の各氏だった。（副支部長 成岡昭二）
（小川将史〇6-4981-5107）

**杉谷氏がベストスコア優勝
紅葉の中、絶好の日和**
11月18日、大阪中央支部（北野克己支部長）恒例の26年度秋季懇親ゴルフコンペがロータリーゴルフ倶楽部で開催された。

当日の朝は、スタート時間が

箕面支部の奥本弘正氏、当ゴルフ場のオーナーも迎えて、総勢15人が参加した。

このゴルフ場のオーナーが池田市在住のため、その縁でこの会が始まっている。毎回、池田市役所前まで迎えに来られるゴルフ場の送迎バスに全員が感謝し、道中のバス・フェリーの途中で賑やかに親睦を深めた。

両日共に快適な気候に恵まれたゴルフ日和で、コースでは、そそりたつ安山岩の岩盤と紅葉が進む木々の美しい色合いに見とれ、また眼下の瀬戸内海の雄大な風景を眺めプレーを楽しみ、夜には、ゴルフ場内の宿泊施設に校友が集まり、夜が更けるまで懇親を楽しんだ。

両日の戦績は、22日優勝 水本武、23日優勝 加山享一。

多くの楽しい思い出を持ち帰り、無事に池田市役所前に帰着、散会した。次回は、27年5月2日（土）～3日（日）に開催の予定。（堀好夫）
（井上章〇72-753-5645）



鎮勝也（しずみ・かつや）著
『君は山口高志を見たか』



早いこともあり本格的な冬の到来を感じさせるくらい冷え込んだ



定価1500円＋税 講談社 刊

本書は、母校硬式野球部に在籍し、投手として学生野球最高の成績を残し、社会人野球、プロ野球界でも数々の伝説を生んだ、山口高志君（昭48学社・現阪神タイガース球団投手コーチ）の野球人生を余すところなく記された力作である。

プロリーグは、昭和50年プロ野球・オールスターゲームにおいて、セ・リーグ王貞治選手を空振り三振に切り取った記述から始まった。

本編は9編から成っている。1編・衝撃、2編・プロ入り拒否、の項はいずれも関西大学時

だが、19人の参加者による熱戦の効果というわけではないが、次第に暖かくなり紅葉を愛でながらの絶好のゴルフ日和となった。

ホールアウト後は、懇親会と成績発表が行われ、杉谷好広氏がベストスコア優勝、準優勝には伊藤晃充氏が、3位には光成和晃氏が入賞された。

次回は春に開催の予定です。奮ってご参加ください。

（総務部副部長 堀義博）
（北野商店〇6-6253-0861）

代である。3編・誕生、は山口君の生誕より高校卒業まで。4編・葛藤は社会人野球（松下電器産業）時代を。そして、5編・プロの壁、6編・最盛期、7編・阪急の悲劇、8編・引退、9編・継承、はプロ野球阪急ブレーブス入団から現役引退までを、更にコーチとして継承者を育てた過程を纏められている。

何れも多く取材対象者の証言をもとに、真実を探り、力強い筆致での巧著である。私自身、本著に登場する「故村山実先輩」「木村憲治君」「豊島光男君」「橋本治三君」の方々とは応援団OBとして、親しく交誼させてもらっているもので、一気に読み下してしまった。

山口投手が関大に入学した同期に、関大一高野球部から投手の有望選手が入部していた。長沢和雄君（元大阪桐蔭高校野球部監督）と豊島光男君（元関大野球部監督・一高校長）らで、彼らを含む同級6人が主戦投手の座を目指すという激烈的な競争であった。

実は、1編・衝撃の中で、興味を引いた箇所がある。前述の橋本君が同級の山口投手に「チームに何か注文はないか？」に対し「2点取ってくれたら必ず勝つ」この応答である。彼等が

ら2年後輩の応援団員のK君が、この応答に対する証しをくれたので記したい。「昭和47年明治神宮大会」だ。1回戦2―1で中京大に勝利。2回戦1―0で慶応大に勝利（ノーヒットノーラン）。3回戦2―0早稲田大に勝つ。決勝戦1―0で法政大を下しての優勝だった。当時の応援団員は、「山口で1・2点を獲れば」あとは「三振の数だけをかぞえる」のが興味の対象と言っている。「東京6大学のうち3校を倒して」の優勝に「関大に誇り」を感じて「熱くなくて東京の街を練り歩いたぞうだ」。

リーグ記録を紹介する。

・通算最多勝利46勝・個人年間最多勝利18勝・リーグ戦21連勝・通算最多完封勝利19勝・1シーズン最多完封勝利6勝（2回）・通算最多奪三振497個・1シーズン最多奪三振100個・5試合連続2ケタ奪三振・68イニング連続無失点・6試合連続完封。

野球部は、平成26年秋季リーグ戦において19年振りの優勝を果たし、42年振りに明治神宮大会に挑んでくれたことは、ことの外嬉しいことであった。本著はこの時に合わせたような上梓となった。さらに平成27年1月には野球部創部100周年の記

念式典を挙行される。関係者のお喜びは如何ばかりか！巡りあわせとは…を感じつつ筆を擱く。（副会長 田中義昭）

松村 敏彦（昭46M）著

『ジョウゼフ・コンラッド研究』

比較文学的アプローチ



大阪教育図書 刊

定価3500円＋税

本書は2012年に出版された『ジョウゼフ・コンラッド比較文学的研究と作品研究』（大阪教育図書）のいわば続編である。著者はすでに、本欄でも紹介された『流浪の作家ジョウゼフ・コンラッド―その思想形成の遠景と近景―』（大阪教育図書、2000）、『新編 流浪の作家ジョウゼフ・コンラッド』（大阪教育図書、2007）を上梓しており、本書は4冊目の単著となる。著者の松村敏彦氏は、本学修士課程以降、半世紀近くコンラッド研究に携わってこられた。

関西大学大学院英語英米文学研究会の初代会長でもあり、関大の英米文学研究の伝統を体現する人と言って過言ではない。

お悔み申し上げます

古川憲司氏（ふるかわ・けんじ）昭27学2法、平成26年2月27日死去。85歳。大阪市。

掛谷 貢氏（かけや・みつぐ）昭19専1商、3月25日死去。89歳。福山市。

宮里 慶氏（みやざと・けい）昭27学法、元神戸拘置所篤志面接委員。6月9日死去。86歳。神戸市。

福島靖二氏（ふくしま・せいじ）昭31学経、（有）アセット総研代表取締役。6月29日死去。81歳。枚方市。

畑岸義夫氏（はたぎし・よしお）昭43学2法、弁理士・あい特許事務所。7月2日死去。77歳。奈良市。

中浦茂雄氏（なかうら・しげお）昭27学2文・34M文、元兵庫県議会議員、元校友会代議員。8月15日死去。87歳。尼崎市。

野村静男氏（のむら・しずお）昭31学文、野村製作所代表取締役社長、元平野支部長、元校友会代議員。9月7日死去。82歳。大阪市。

本書にもその伝統が見受けられる。詳細な註に始まり、伝記に基づくストーリー性重視の論調、流行に敏感な「関西人」氣質。

美保一成氏（みほ・かずしげ）昭32学文、9月30日死去。82歳。豊中市。

平根喜久氏（ひらね・よしひさ）元工学部教授、専門はパワーエレクトロニクス。10月26日死去。82歳。吹田市。

平尾 明氏（ひらお・あきら）昭30学2法、社会保険労務士。10月29日死去。87歳。吹田市。

井上 保氏（いのうえ・たもつ）昭44学2経、関西スパーマーケット取締役会長。元法人評議員。11月2日死去。67歳。東大阪市。

村中理祐氏（むらなか・りすけ）昭36学法。11月15日死去。76歳。豊中市。

川元彰夫氏（かわもと・あきお）非常勤講師。11月18日死去。66歳。大阪市。

富澤霊岸氏（とみざわ・れいがん）名誉教授・元文学部教授、専門は中世イギリス史。11月19日死去。88歳。高槻市。

原本誠人氏（はらもと・せいと）昭24高2普・29学2経。12月12日死去。86歳。吹田市。

（文学部教授） 高橋美帆



迎賀 新年

2015

弁護士
あみもと ひろゆき
網本 浩幸

アイン総合法律事務所 代表

新居労働管理事務所

社会保険
労働士
新居 勝美

豊中市 曾根 南町一丁目二二番八
電話 〇六二六八六八〇二二〇一
電話 〇六二六八六八〇二二〇一

香川県弁護士会
生田法律事務所

弁護士
生田 暉雄

高松市 錦町二丁目四二番一
電話 〇七六〇一〇〇二二〇一
電話 〇八七二八二二〇一五五二
FAX 〇八七二八二二〇一五五二

公認会計士
石井 國男

大阪市 北区 堂山町十八番三
電話 〇六一六二六四一六八二
電話 〇六一六二六四一六八二

中山・石村法律事務所

弁護士
石村 太郎

(昭和42年一部法学部卒)
山口市 春日町二丁目六六一
電話 〇八三一九二二二五二四〇
FAX 〇八三一九二二二八七六八

和泉司法書士事務所

司法書士
和泉 克弥

枚方市 宮之阪一丁目二二番八
電話 〇七二一八九〇一五二一八
FAX 〇七二一八九〇一五二一八
(スーパードライバーの通り)

司法書士

市田 利夫

〒530 大阪府 北区 浪花町十三番三十八号
電話 (〇六) 六三三七一三三六
FAX (〇六) 六三三七一三五八
地下鉄 天六駅 出口 スグ
E-mail: jsichida@solid.ocn.ne.jp
HP: http://www.office-ichida.com

税理士
稲崎 清

〒540 〇〇三三
大阪府 中央区 天満橋 京町三三
電話 〇六二六八六八〇二二〇一
電話 〇六二六八六八〇二二〇一

井上会計事務所

税理士
井上 公雄

行政書士
兵庫県 篠山市 杉一七〇一
電話 〇七九一五九四一〇三二七
FAX 〇七九一五九四一〇三二七

税理士
井上 高明

泉南市 信達牧野四一五
電話 〇七二一四八五二二三八二
FAX 〇七二一四八五二二三八二

前日本司法書士会連合会 副会長

司法書士
井上 利博

(簡裁代理認定一三〇〇一号)
京都府 福知山市 駅前町二番二
電話 〇七三三二二二二二二二
FAX 〇七三三二二二二二二二

JRI株式会社に道楽

代表取締役
今津 文雄

〒540 〇〇三三
大阪府 中央区 西心斎橋二丁目一六番五
電話 〇六二六八六八〇二二〇一
FAX 〇六二六八六八〇二二〇一

関西大学校友会 参事
大阪司法書士会相談役

司法書士
植田 喜一

司法書士法人植田合同事務所
大阪府 中央区 淡路町二丁目一〇
TEL 〇六二六二二二二二二二
FAX 〇六二六二二二二二二二

上田吉彦税理士事務所

税理士
上田 吉彦

事務所 〒540 〇〇三三
大阪府 中央区 西心斎橋二丁目一六番五
電話 〇六二六八六八〇二二〇一
FAX 〇六二六八六八〇二二〇一
自宅 〒639 〇〇三三
香芝市 美芝 五丁目十三番四六号
電話 FAX 〇七四四五七七九二五三

上野会計事務所

税理士
上野 義雄

税理士
上野 和雄

ウエルブライト法律事務所

弁護士
村辻 義信

大阪府 北区 堂島一丁目一五
電話 〇六二六八六八〇二二〇一
FAX 〇六二六八六八〇二二〇一

上原総合法律事務所

弁護士
上原 洋允

大阪府 北区 西天満六丁目七
電話 〇六二六八六八〇二二〇一
FAX 〇六二六八六八〇二二〇一

栄興電機工業株式会社

代表取締役
小坂 圭一

〒661 〇〇九七
尼崎市 瓦宮一丁目九番十五号
FAX 〇六二六八六八〇二二〇一
FAX 〇六二六八六八〇二二〇一

弁護士
大東 恭治

大阪府 北区 西天満二丁目九一
電話 〇六二六八六八〇二二〇一
FAX 〇六二六八六八〇二二〇一

特許業務法人
岡田国際特許事務所

代表社員
岡田 英彦

副所長
伊藤 寿浩

岡田不動産鑑定士クラブ会長
(株)小川不動産鑑定事務所

不動産鑑定士
小川 哲男

大阪府 吹田市 清水十四一
電話 〇六二六八六八〇二二〇一
FAX 〇六二六八六八〇二二〇一

株式会社サン・エクスプレス

代表取締役
海蔵寺 浩

大阪府 吹田市 清水十四一
電話 〇六二六八六八〇二二〇一
FAX 〇六二六八六八〇二二〇一

株式会社笠井不動産鑑定

不動産鑑定士
笠井 靖彦

大阪府 北区 西天満四丁目五番五
電話 〇六二六八六八〇二二〇一
FAX 〇六二六八六八〇二二〇一

かとう法律事務所

弁護士
加藤 安宏

大阪府 北区 西天満六丁目七
電話 〇六二六八六八〇二二〇一
FAX 〇六二六八六八〇二二〇一

相続・遺言・成年後見
売買・贈与・会社設立
司法書士事務所 JLO

司法書士
川村 常雄

大阪府 大東市 曙町三三
電話 〇七二一八七四一三三〇八

弁護士法人
関西法律特許事務所

弁護士
村林 隆一

弁護士
今中 利昭

木地法律事務所

弁護士
木地 晴子

大阪府 北区 西天満四丁目一
電話 〇六二六八六八〇二二〇一
FAX 〇六二六八六八〇二二〇一

豊かな住まい造りの

北建設株式会社

大阪府 東淀川区 大綱二丁目一
電話 〇六二六八六八〇二二〇一

りのわ国際特許事務所

弁護士
北原 宏修

(平成七年士業化審判部 平成九年法務省)
大阪府 大阪市 北区 梅田二丁目五番六号
電話 〇六二六八六八〇二二〇一
FAX 〇六二六八六八〇二二〇一
E-MAIL: kiharah@rinnos.jp
URL: http://www.rinnos.jp

大和運送株式会社

代表取締役
栗尾 尚孝

常務取締役
栗尾 宣行



明けましておめでとうございます

弁護士
児玉 憲夫
大阪府北区西天満六丁目一
代田ビル別館九階 新世紀法律事務所
電話 〇六六三六四一四三六
FAX 〇六六三六四一四三六

弁護士
小寺 一矢
(昭和42年院卒)
弁護士
小寺 陽平
(平11年法卒)
弁護士
伊東 聡史
(平23年法科大学院卒)

スーパーマーケット61店舗
ちゃんこ 朝潮
焼肉
代表取締役 芋縄 隆史

弁護士
小林 俊明
弁護士
伊達山 伸嗣
弁護士
小林 理絵
弁護士
小林 俊統
弁護士
森川 智子
〒530-0047 大阪府北区西天満四丁目一
電話 〇六六三六四一四三六

小松法律特許事務所
弁護士
小松陽一郎
大阪府北区中之島二丁目二
電話 〇六六三六四一四三六
FAX 〇六六三六四一四三六

さいとう司法書士事務所
司法書士
齋藤 佳子
大阪府中央区谷町三丁目四番五号
電話 〇六六三六四一四三六
FAX 〇六六三六四一四三六
(旧 山科司法書士事務所)

阪上綜合法律事務所
弁護士
阪上 健
弁護士
阪上 剛
大阪府堺市北区長曾根町三丁目番地三
電話 〇七二二四〇一〇〇六二
FAX 〇七二二四〇一〇〇六二

佐和田司法書士事務所(松江市顧問)
島根県PR大使・道島使
近畿島根県人会役員 緑結びの会会長
近畿道南会顧問
〒572-1181 大阪府枚方市御殿山十一丁目三番七
E-mail: matsu122@nifty.com
HP: http://sanaedof.net/kadoyama

司法書士
塩田 憲治
(昭和50年法卒)
司法書士
塩田 貴美代
(昭和55年法卒 旧姓堀川)
〒540-0033 大阪府中央区石町一丁目一
電話 〇六六三六四一四三六

大阪府行政書士会
行政書士
堀野 和郎
事務所 大阪府中央区谷町一丁目番地四号
電話 〇六六三六四一四三六
FAX 〇六六三六四一四三六

弁護士法人柴田・中川法律特許事務所
代表社員(弁護士・弁理士)
柴田 肇
(昭和42年学二法)
本部(總務)事務所
愛知県豊橋市御田町一丁目(番地)の二
電話 〇五三二五二二〇八七
FAX 〇五三二五二二〇八七
浜松事務所
浜松市中区早馬町二番地の六
電話 〇五二二四四〇一三〇五五

志水会計事務所
税理士
志水 正芳
〒466-0101 名古屋市中区東郷町一丁目二番五
電話 〇五二二四四〇一三〇五五
FAX 〇五二二四四〇一三〇五五
E-mail: cp1ashimizu@nifty.ne.jp

上代・神野特許事務所
弁理士
上代 哲司
大阪府北区堂島一丁目一番二五号
電話 〇六六三六四一四三六
FAX 〇六六三六四一四三六

白ハトグループ
代表取締役社長
永尾 俊一
(S61法卒)
http://www.shinohata.com

甚田総合会計事務所
税理士
甚田 隆康
大阪府中央区南船場二丁目五番八
電話 〇六六三六四一四三六
FAX 〇六六三六四一四三六
E-mail: itaka@jinda.co.jp

杉本会計事務所
税理士
杉本 秋男
名古屋市中区上通一丁目三番一七
電話 〇五二二四四〇一三〇五五
FAX 〇五二二四四〇一三〇五五

杉本会計・経営総合事務所
公認会計士
杉本 光伸
税理士
杉本 あすか
税理士
杉本 太平
社会保険
杉本 純子
和泉市 電話 〇七二二四四〇一三〇五五

特許業務法人有古特許事務所
会長
角田 嘉宏
弁理士
神戸市中央区東町一丁目三番三
電話 〇七二二四四〇一三〇五五
FAX 〇七二二四四〇一三〇五五

株式会社タイネツ
代表取締役社長
葛村 和正
大阪府堺市堺区柳町西三丁目三番一
電話 〇七二二四四〇一三〇五五
FAX 〇七二二四四〇一三〇五五

日本医業経営コンサルタント(KC会員)
税理士法人 東京中央会計
税理士
高橋 龍雄
公認会計士
小林 克巳
公認会計士
小林 大倫
東京豊島区池袋二丁目三番二二
電話 〇三三三九八三二二五
FAX 〇三三三九八三二二五

司法書士
武島 武博
司法書士
戸田 中島
司法書士
山元 国博
司法書士
磯村 誠二
司法書士
伊藤 忠克
〒540-0033 大阪府中央区石町一丁目一
電話 〇六六三六四一四三六

辰巳特許事務所
弁理士
辰巳 忠宏
大阪府天王寺区上本町五丁目二番一
電話 〇六六三六四一四三六
FAX 〇六六三六四一四三六

田中労務管理事務所
社会保険
田中 義久
労務士
泉佐野市羽倉崎上町三番一八
電話 〇七二二四四〇一三〇五五
FAX 〇七二二四四〇一三〇五五

谷税理士事務所
株式会社会計総合鑑定
税理士
谷 友博
(鑑定事務所) 〒540-0033 大阪府中央区堂島一丁目一番二番五
電話 〇六六三六四一四三六
FAX 〇六六三六四一四三六
大阪府交野市私部西三丁目三番三
電話 〇七二二四四〇一三〇五五
FAX 〇七二二四四〇一三〇五五

日隆運輸株式会社
代表取締役
谷 康司
住所 大阪府北区南森町一丁目三番十三号
電話 〇六六三六四一四三六

玉置公認会計士事務所
公認会計士
玉置 栄一
税理士
大阪府中央区北浜一丁目三番一四
電話 〇六六三六四一四三六
FAX 〇六六三六四一四三六

玉利国際特許事務所
弁理士
玉利 富二郎
弁理士
立川 登紀雄
大阪府中央区瓦町四丁目一
電話 〇六六三六四一四三六
FAX 〇六六三六四一四三六

太陽法律事務所
弁護士
辻口 信良
弁護士
森谷 昌久
計八名
相談の温かい心で
相談をお受けします
〒530-0047 大阪府北区西天満四丁目一
電話 〇六六三六四一四三六
FAX 〇六六三六四一四三六
E-mail: office@taiyoh-law.co.jp

辻野和一法律事務所
弁護士
辻野 和一
大阪府北区天神橋一丁目四番七
電話 〇六六三六四一四三六
FAX 〇六六三六四一四三六

辻本法律特許事務所
弁理士
辻本 一義
弁理士
辻本 希世士
弁理士
辻本 良知
(山口大学客員教授)
大阪府中央区上沙二丁目六番一
電話 〇六六三六四一四三六

司法書士
辻本法務事務所
司法書士
辻本 誠
(昭和39年工学部卒業)
枚方市北中振三丁目二十番十七号
電話 〇七二二四四〇一三〇五五
FAX 〇七二二四四〇一三〇五五

中尾社会保険労務士事務所
社会保険
中尾 勝
事務所 大阪府西淀川区船場一丁目二番一
電話 〇六六三六四一四三六
自宅 尼崎市大庄西町四丁目一
電話 〇六六三六四一四三六

仲谷壽行行政書士事務所
行政書士
仲谷 一壽
〒576-0033 交野市三丁目一
電話 〇七二二四四〇一三〇五五
FAX 〇七二二四四〇一三〇五五

中野地所鑑定(株)
不動産鑑定士
中野 英満
〒540-0033 大阪府中央区南船場一丁目三番一
電話 〇六六三六四一四三六
FAX 〇六六三六四一四三六

中村司法書士事務所
司法書士
中村 博
〒540-0033 大阪府北区天神橋一丁目四番七
電話 〇六六三六四一四三六
FAX 〇六六三六四一四三六

中村良介税理士事務所
(有)エスエスコンサルティング
税理士
中村 良介
〒540-0033 大阪府中央区上沙二丁目六番一
電話 〇六六三六四一四三六
FAX 〇六六三六四一四三六



明けましておめでとうございます

ながや法律事務所

弁護士 長屋 興

〒五三〇一〇四七
大阪市北区西天満六丁目七番九号
電話 〇六六三二一〇二七七八
FAX 〇六六三二一〇二七七七八

ながやま法律事務所

弁護士 長山 亨

〒五三〇一〇四七
大阪市北区西天満四丁目六番八号
電話 〇六六三六三二一八四一
FAX 〇六六三六三二一九〇九

《地域に貢献する
司法書士法人 ななわ合同
司法書士グループ》

司法書士 彌島 義治
司法書士 吉田 篤史
司法書士 阪本 篤史
司法書士 下川 英昭

〒五三〇一〇四七
大阪市北区西天満四丁目六番八号
電話 〇六六三六三二一八四一
FAX 〇六六三六三二一九〇九

羽賀順一会計事務所

税理士 羽賀 順一

〒五三〇一〇四七
大阪市天王寺区上本町六丁目六番二一
電話 〇六六三六三二一八四一
FAX 〇六六三六三二一九〇九

公認会計士

畑下 辰典

〒五三〇一〇四七
大阪市天王寺区上本町六丁目六番二一
電話 〇六六三六三二一八四一
FAX 〇六六三六三二一九〇九

花田公認会計士事務所

公認会計士 花田 昌己

〒五三〇一〇四七
岸和田市別所町三丁目十一番四
電話 〇七二四三三二一〇〇〇
FAX 〇七二四三三二一〇〇〇

林川法律事務所

弁護士 林川 毅

事務所 大阪市中央区道修町三丁目二番五
〒五三〇一〇四七 高野ビル二階
弁護士 林川 毅 法律事務所
電話 〇六六三二二七五五二〇
FAX 〇六六三二二七五五二〇

パトリオ特許事務所

弁護士 鳥居 和久
弁護士 神保 泰三
弁護士 中塚 雅也

〒五三〇一〇四七
大阪市中央区久太郎町三丁目二番八
電話 〇六六三二二七五五二〇
FAX 〇六六三二二七五五二〇

疋田淳法律事務所

弁護士 疋田 淳

〒五三〇一〇四七
大阪市中央区北浜二丁目十九番八
電話 〇六六三二二七五五二〇
FAX 〇六六三二二七五五二〇

福井経営総合事務所

行政書士 福井 忠成

〒五三〇一〇四七
大阪市西区江戸堀三丁目二番七
TEL 〇六六四四八二二二二五
FAX 〇六六四四八二二二二五

大阪船場法律事務所

弁護士 藤原 誠

〒五三〇一〇四七
大阪市中央区高麗橋三丁目二番七
電話 〇六六三二二七五五二〇
FAX 〇六六三二二七五五二〇

サングループ
(知的財産専門集団)

代表 藤本 昇
弁護士 野村 慎一
弁護士 藤本 周一

〒五三〇一〇四七
大阪市中央区南船場一丁目五番四
電話 〇六六三二二七五五二〇
FAX 〇六六三二二七五五二〇

学校法人 関西大学 評議員
関西大学 校友会 常議員

税理士 古淵 孝仁

事務所 堺市堺区市之町東三丁目一番二十二号
〒五三〇一〇四七 高野ビル二階
電話 〇七二二二二二二二二二
FAX 〇七二二二二二二二二二

株式会社アクセス鑑定
資産価値の新たな発見!!

不動産鑑定士 松永 明

〒五三〇一〇四七
大阪市北区西天満3-14-16
アクセス鑑定 検索
TEL06-6365-5460

村角税理士事務所

税理士 村角 末義
税理士 村角 謙一

〒五三〇一〇四七
大阪市北区西天満三丁目十三番八
電話 〇六六三六三二一八四一
FAX 〇六六三六三二一九〇九

税理士法人 大阪中央会計

代表社員 山口 明文

〒五三〇一〇四七
大阪市中央区内本町一丁目二番十一
電話 〇六六三六三二一八四一
FAX 〇六六三六三二一九〇九

公認会計士 山田 榮一

〒五三〇一〇四七
大阪市天王寺区勝山二丁目一四一
電話 〇六六三六三二一八四一
FAX 〇六六三六三二一九〇九

山田特許事務所

弁護士 山田 義人
弁護士 大村 和史

〒五三〇一〇四七
大阪市中央区伏見町四丁目九
電話 〇六六三六三二一八四一
FAX 〇六六三六三二一九〇九

弁護士法人四ツ橋総合法律事務所

弁護士 植松 康太
弁護士 清水 雅紀

事務所 大阪市西京町堀一丁目四一四二番
〒五三〇一〇四七 肥後橋プラザビル十階
電話 〇六六四四一五〇五五八
FAX 〇六六四四一五〇五五八

校友会阿倍野支部

支部長 松田 充弘
役員一同

事務所 大阪市阿倍野区阿倍野二丁目二番
電話 〇六六三二二七五五二〇

校友会生野支部

支部長 西田 随善
外役員一同

事務所 大阪市生野区勝山二丁目十四番八
〒五三〇一〇四七 高野ビル二階
電話 〇六六三六三二一八四一
FAX 〇六六三六三二一九〇九

校友会大阪中央支部

支部長 北野 克己
役員一同

事務所 大阪市中央区東心斎橋一丁目十七番八
〒五三〇一〇四七 高野ビル二階
電話 〇六六三六三二一八四一
FAX 〇六六三六三二一九〇九

校友会北支部

支部長 福田 平司

事務所 大阪市北区浪花町十三番三十八
〒五三〇一〇四七 千代田ビル北館九階
電話 〇六六三六三二一八四一
FAX 〇六六三六三二一九〇九

校友会城東支部

支部長 後藤 憲之
役員一同

支部事務局 大阪市城東区四丁目六番九号 〇一五号室
〒五三〇一〇四七 近藤正昭方
TEL 〇六六三六三二一八四一

校友会住吉支部

支部長 小林 洋司

〒五三〇一〇四七
大阪市住吉区清水丘二丁目二番七号
TEL 〇六六三六三二一八四一
FAX 〇六六三六三二一九〇九

校友会鶴見支部

支部長 迫 匡
役員一同

支部事務局 幹事長
〒五三〇一〇四七 大阪市鶴見区諸国二丁目十七
電話 〇六六三六三二一八四一

校友会西支部

支部長 西村 輝和
外役員一同

事務所 大阪市北区中之島三丁目三番二
電話 〇六六三六三二一八四一

大阪市内支部連合会会長
校友会平野支部 支部長

弁護士 田中 義信

〒五三〇一〇四七
大阪市北区西天満三丁目一七番一
電話 〇六六三六三二一八四一
FAX 〇六六三六三二一九〇九

校友会福島支部

支部長 宮腰 健次

事務所 谷口晴彦方
〒五三〇一〇四七 大阪市福島区鶴州四丁目二番一
電話 〇六六三六三二一八四一

関西大学校友会都島支部

支部長 香西 安勝

〒五三〇一〇四七
大阪市都島区友成町一丁目三番九号
TEL 〇六六三六三二一八四一
FAX 〇六六三六三二一九〇九

校友会堺支部

支部長 隅谷 哲三
外役員一同

事務所 堺市堺区戎之町東四丁目一十六
〒五三〇一〇四七 高野ビル二階
電話 〇六六三六三二一八四一

校友会吹田支部

支部長 谷 康司
外役員一同

事務所 小田原方
吹田市春日一丁目三番二十二
電話 FAX 〇六六三六三二一八四一

校友会摂津支部

支部長 板野 剛士

事務所 摂津市香露園八丁目一
電話 FAX 〇六六三六三二一八四一

校友会高石支部

支部長 陸田 弘行
支部長 辻 秀夫
副支部長 村田 健次
幹事長 辻 健次

〒五三〇一〇四七
高槻市高槻町一九一七
電話 FAX 〇六六三六三二一八四一

校友会高槻島本支部

特別相談役 小山 洋三
支部長 清水 利男
役員一同

〒五三〇一〇四七
高槻市高槻町一九一七
電話 FAX 〇六六三六三二一八四一

校友会豊中支部

支部長 上村 学
役員一同

事務所 横山方
豊中市北条町三丁目三番九
電話 FAX 〇六六三六三二一八四一



明けましておめでとうございます

校友会豊能支部

支部長 小林 宣博
役員一同

事務局 豊能郡豊能町東とわ台九一十一八
電話 〇七二一七三八一七四七三

校友会神戸支部

支部長 織戸 新

ホームページフェイスブック
関西大学校友会 神戸支部
メール kandai@kobe@gmail.com

校友会芦屋支部

支部長 直林 法廣
外役員一同

事務局 依藤雄史
芦屋市興川町十三三三二〇八
TEL 〇七九七一一三三三〇四
FAX 〇七九七一一三五五五二

校友会尼崎支部

支部長 大角 教雄
役員一同

謹賀新年

校友会伊丹支部

支部長 加藤 拓
役員一同

事務局 伊丹市中央二二二一六 南ヒラク
電話 〇七二一七八五五五〇七

校友会川西支部

支部長 井上 能一
外役員一同

事務局 荒木敏雄
川西市萩原二一五一一六
電話 〇七二一七五八一七六七

校友会西宮支部

支部長 中川 経夫

事務局 西宮市池田町十三三三三
電話 〇七九八一三三九〇八二一
FAX 〇七九八一三三九〇八二一

校友会京都支部

支部長 牧村 史朗

事務局 善見芳正
携帯 〇九〇一三三六五〇二六
P.C. y-sun@sun-kk.co.jp

校友会和歌山支部

支部長 田中 昭彦
外役員一同

事務局 株式会社社長谷川冷機
和歌山市小雑賀七三番地
電話 〇七三三四三六一二五

校友会愛知支部

謹賀新年
本年も何卒よろしくご支援を
賜りますようお願い致します。

支部長 杉本 秋男

首都圏支部連合会

東京支部長 堀 精一
千葉支部長 神田 万久
埼玉支部長 畑 修
埼玉支部長 西郡 貢

事務局 東京都千代田区丸の内一七七一
サビタタワー九階
電話 〇三三六六二二二九

校友会神奈川支部

支部長 畑 修
外役員一同

事務局 三三九一〇八〇
横須賀市大津町二七七一三
電話 〇五〇一〇六二二九六六

校友会千葉支部

支部長 神田 万久
外役員一同

事務局 株式会社アズ・オブ・マインド
東京都中央区日本橋堀留町一三二二
サトウ・堂日橋ビル四階
電話 〇三三六六二二二九

校友会備後支部

支部長 濱田 宏志
外役員一同

事務局 福山包装株式会社 嵯峨野分
福山市東手城町四一四二七
電話 〇八四一九四三二七四一

校友会香川支部

支部長 川崎 有二
役員一同

事務局 高松市香西町六四五一
電話 〇八七一八八一一三三六

校友会徳島支部

支部長 山田 仁
外役員一同

事務局 徳島県徳島市八百屋町三丁二六
徳島大町ビル五階 徳島法人会内
電話 〇八八八六二五五五三四

校友会愛媛支部

支部長 稲荷 和重
役員一同

事務局 幹事長宅
松山市上野町甲五八〇 藤原 敏實宅
電話 〇八九九六三二七三六

校友会東予千里会

会長 石川 稔

事務局 七九二一〇八一
愛媛県新居市庄内町四丁目一十六号
(定岡土地家屋調査士事務所内)
TEL・FAX 〇八九七三三九七六七
メールアドレス sadatech@yahoo.co.jp

宮崎千里会

会長 前村 幸夫

事務局 宮崎市堀川町一九五
TEL 〇九八五一八二二三三

公認会計士関大会

事務局 千五百六〇三三三
大阪市東住吉区東田辺二一三三八〇五
山田公認会計士事務所内
電話 〇六六六〇五八〇一
FAX 〇六六六〇五八〇一

司法書士関大会

会長 中村 博 副会長 辻井宏之
副会長 佐竹 正康 幹事長 九郎座敏光
北田五十一 会計監事 重里 正信
福本 康史 石川順一郎
蒲田隆史

関西大学東京経済人倶楽部

会長 南部 靖之

事務局 千〇一〇〇五
東京都千代田区丸の内一七七一
サビタタワー九階
関西大学東京センター内

自動車関大会

会長 瀧川 晃

事務局 大阪市西区立売堀三二一
大阪トヨペット内
電話 〇六六五四三二二二五

社会保険労務士 関大会一同

事務局 大阪市中央区船場二一四一
山田社会保険労務士事務所内
電話 〇六四四七三三〇六八
メールアドレス yamanaka@roumu-support.net

物流関大会

会長 福田 泰久

事務局 茨木市五日市一〇一
大和運送 移内
電話 〇七二二六二二二二五
FAX 〇七二二六二二二二五

関西大学 文化会OB会葦文会

会長 渡部 基義
役員一同

事務局 吹田市山手町三三三三三
関西大学新翼館内

会長 女川 隆
役員一同

関西大学応援團 OB・OG千成会(I部)

会長 吉田 衛
役員一同

関西大学スポーツマンクラブ
会長 中井 邦夫 幹事長 宮崎 文雄
副会長 藤原 利男 事業部長 山本 公三
陸田 弘行 広報部長 松永 明
梅野 賢治 事務局長 小早川勝己
上杉 孝夫 会部長 水間 幸徳

関西大学応援団OB長柄会(II部)
会長 大谷 啓二 副会長 石原 美之
副会長 大江 正則 安川 敷一
上杉 文雄 馬淵 純一
松本 安雄 高 一弘
出口 健一 幹事長 奥田 照夫

関西大学女子秀麗会

会長 仁井ひろみ

結婚相談所URARA
千里山キリバス 校友会父母会(二階)
(毎月第一、第三土曜日午後四時)
事務局 千五百六〇三三三
大阪都島区都島通一三二二二
電話 〇六六六二五一一八二二
FAX 〇六六六二五一一八二二

関西大学 第一高等学校 同窓会

役員一同

<http://kandaihikou.com>



守る、 創る、 思いやる ビルへ。



野坂徹夫：画

災害から人々の暮らしを守る。
エネルギーを創り、分けあう。
都市を、そして地球を思いやる。
これからのビルはこうじゃないとね。

想いをかたちに 未来へつなぐ



TAKENAKA